

熱研資料 No.84
研究技術情報 No.13
ISSN - 0917 - 0464

Tech. Doc.
TARC No.84
1991

熱研電子ファイルシステム

(TRODIS) の構築

鈴木 大助

平成 3 年 9 月



農 林 水 産 省
熱帯農業研究センター調査情報部

Technical Document of TARC No.84,1991

Daisuke Suzuki

*Construction of Tropical Agriculture
Research Optical Disk Information
System (TRODIS)*

Tropical Agriculture Research Center
Ministry of Agriculture, Forestry and
Fisheries
1-2, Ohwashi, Tsukuba, IBARAKI, 305 JAPAN

所 長 都 留 信 也

編集委員長 大 野 芳 和

編集委員 小 林 登 史 夫, 日 高 輝 展, 山 口 武 夫
村 田 伸 夫, 蘭 道 生, 尾 和 尚 人

熱研電子ファイルシステム
(T R O D I S) の構築

農林水産省熱帯農業研究センター調査情報部

鈴木大助

序

今日の情報化社会において情報の知価は重要な戦略的手段である。熱帯農業研究センター調査情報部では熱帯農林業研究における各種広範な情報を管理し、提供する任務を担っている。情報を管理することは必要に応じてそれを提供、利用するために絶えず新鮮な情報を入手し、加工解析を行う努力が伴う。

研究技術情報官は熱帯・亜熱帯の地域特性を解明するために現地調査を含めて広く世界から関連情報を収集し、問題の解明に日夜努力しているところである。これらの情報を基礎として熱帯農林業研究のニーズを把握し、熱帯農林業研究のための国際共同研究プロジェクトの形成を行うとともに熱帯農業研究センターの長期研究戦略を構築することを目標としている。

このような情報管理のために情報関連機器の配備とソフトウェアの構築は極めて重要な要素を占めていることは論を待たない。そのような目的の一つとして電子ファイル装置による情報のファイル化は非常に有効な手段である。

これまでパソコン上に構築した熱帯農業研究文献データベース(TROPIS)及び熱帯農業スライド画像情報システム(TROSIS)に続いて、この度、電子ファイル装置を利用したデータベース熱帯農業研究光ディスク情報システム(Tropical Agriculture Research Optical Disk Information System:TRODIS)を構築したので、今後の広範な利用のためにそのシステムの概要と操作法を示した。

本システムの構築のため中心的役割を演じた鈴木大助主任研究官、協力を惜しまなかった研究技術情報官をはじめ調査情報部の方々に謝意を表したい。

平成3年9月

熱帯農業研究センター
調査情報部長
大野 芳和

目 次

I 熱研における情報整備と電子ファイルの概要	
1. はじめに	1
2. 熱研におけるハードウェア等の整備状況	1
3. 電子ファイル装置を利用した書誌情報データベース(TRODIS)	3
4. 熱研の今後のハードウェアの整備計画	8
5. おわりに	9
6. 参考文献	10
II 電子ファイル装置操作方法	
1. システムの構成	11
2. 一般的操作	12
3. 文書の登録	12
4. 文書の検索	25
5. 文書の表示	51
6. おわりに	60
III 電子ファイル装置用データシート記載方法	
1. 電子ファイル装置用データシート記載方法	61
2. 機関分類項目表	64
3. 対象分野項目表	65
4. 対象作物等項目表	68
5. 国名項目表	87
6. 文書形態項目表	89
7. 文書保管場所項目表	90
IV 対象作物等項目 Index	
1. ABC順英語項目	93
2. 日本語項目(あいうえお順)	107
V 付録	
アイコン-ファンクションキー機能一覧	117

I 熱研における情報整備と電子ファイルの概要

1. はじめに

一般に熱帯の各地域で営まれる農業形態は多様性に富み、解決を迫られる問題も一様ではない。また、熱帯農業に関する共同研究、技術協力に対する国外からの要請は年々増加するとともに多様化している。広範な分野から熱研に対し要請される農業研究及び技術協力を合理的、かつ、効率的に推進するためには、これら各地域における農業の特性及び問題を的確に把握することが必要であり、共同研究、技術協力のための熱帯地域に係る総合的な研究情報システムの確立が早急に必要となっている。更に、近年、日本の熱帯農業に関する研究技術情報等について、途上国を含む諸外国からその利用と公開が強く要望されている。

また、熱研の果たすべき役割として、これまで熱帯諸国に対し共同研究・技術開発のための人材派遣、資材の共同利用を中心に行ってきたが、これに加えて関係各国が熱研に期待する役割として日本で構築される豊富な情報の提供・利用が叫ばれている。

このため、

- ①熱帯各地の現地調査情報等を通して国別、地域別、専門別農業研究技術情報を組織的・効率的に収集し、海外等からの利用を容易にする。
- ②国内に散在する海外研究・技術情報を収集・整理し、海外等からの利用を容易にする。
- ③外国が保有する熱帯農業関係研究技術情報の提供を受けて、それを利用可能にする。
- ④熱帯農業研究等に関するスライド等の画像情報を効率的に整理し、利用できるようにする。

とともに、更に研究効率の向上と研究連絡の迅速化をねらいとして、

- ⑤熱帯・亜熱帯諸国に駐在する在外研究員の共同研究・技術協力を一層効率的に推進するために研究進行管理・研究支援体制を強化する。

必要があり、これらを目的として国内熱研職員のみならず、熱研の在外研究員、JICA等の派遣専門家、IRRI等の国際機関、アジア、アフリカ、中南米、オセアニア等の外国機関の要望に応じて検索・利用が可能なデータベースを含む「熱帯農業研究技術情報システム」を構築することとした。

このため、現在研究課題として、

- ①熱帯農業研究技術情報に係るデータの構造解析とシステム化手法の確立
- ②熱帯農業研究技術情報に係るデータベースシステムの構築と利用技術の開発
- ③ネットワーク利用による熱帯農業研究技術情報の提供手法の開発

を行っている。

2. 熱研におけるハードウェア等の整備状況

熱研の調査情報活動の強化にともない、平成元年4月以降熱研において整備したハードウェア等は以下の通りである。

- 1) 平成2年4月の調査情報部の別棟移転にともない、専用の情報処理室を整備した。
- 2) UNIXマシンであるEWS4800を農林水産研究計算センターから熱研に配置し

てもらい、ホストマシンとして利用することが可能になった。

- 3) 調査情報部内にイーサネットケーブルを敷設し、本館2階の蚕昆研コンピュータ室を経由して農林水産研究計算センターをネットワークを介して利用することが可能となった。
- 4) パソコンを利用したスライド画像情報システムを新たに開発し、データベースシステム化した。
- 5) データ入力・解析処理に必要なパソコン及び周辺装置を整備し、各種データベースの構築を行った。
- 6) コンピュータ室に電話回線を整備し、一般公衆回線を利用したデータ通信ができるようになった。

また、調査情報部でこれまでデータベース化を図ってきた情報は次の通りである。

- 1) スライド情報データベース (2,345件)

熱帯農業試験研究に係るスライドを収集・整理し、データベース化を行っている。

- 2) 熱研出版物データベース (TROPIS) (2,922件)

熱研が刊行する熱研集報(年2~3回),熱研資料(年3から4回),JARQ(年4回)TARS(年1回),Newsletter(年4回)、熱研ニュース(年4回),Tech. Bul.(不定期)主要研究成果集(年1回),Research Highlights(年1回)にそれぞれ掲載されている論文等についてデータベース化を行っている。

データ項目はタイトル、著者名等14項目が設定され、キーワード検索ができる。

- 3) メーリングリストデータベース (1,148件)

海外の熱帯関係研究機関等の所在地等についてデータベース化を行っている。

- 4) 熱研研究業績データベース (1,463件)

1978年から現在までに熱研研究者が行った研究について業績リストとしてデータベース化を行っている。

- 5) 熱研OB住所データベース
熱研のOBに関する住所等についてデータベース化を行っている。

- 6) 海外出張者データベース

1989年以降の熱研関係海外出張者について調査目的、出張者氏名等のデータベース化を行っている。

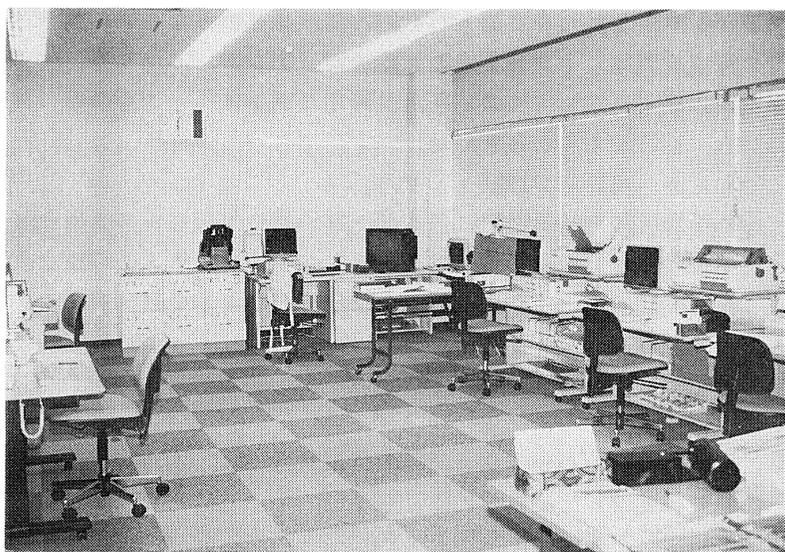


写真1 調査情報部情報処理室の概観

7) 図書情報データベース

熱研図書室で購入する図書についてデータベース化を行っている。

3. 電子ファイル装置を利用した書誌情報データベース(TRODIS)

1) 電子ファイル装置(光ファイリングシステム)

(1) 電子ファイル装置とは

1982年に東芝(株)から初めて製品化された装置で、制御部からの命令によりA3までの大きさの文書、図表等の印刷物をイメージスキャナで取り込み、画面に表示し、それを光ディスクにイメージデータとして書き込み保存し、それを必要に応じて再生・検索・編集・印刷できる装置である。

光ディスクは12インチ又は5インチのガラス、ポリカーボネート樹脂等の基板に金属テリリウム合金等の無機系又は有機色素等の有機系記録材料を蒸着し、さらに保護膜をかぶせたものである。データ信号の記録は記録膜にレーザー光を照射し、膜が溶解して穴をあけたり、熱変化をおこさせたりして行う。また、データ信号の呼び出しは穴の有無等記録膜の光の反射率変化を検出して行う。

光ディスクの特徴は従来の磁気記録密度より約1ケタ高い記録密度であり、5インチ追記型光磁気ディスク1枚にはA4相当の文書約1万7千枚が収納できる。また、ホコリに強く、可搬性があり、高速ランダムアクセスが可能であり、かつ、長寿命である。フロッピーディスクとは異なり、当然磁気の影響を気にしなくても良い。

(2) 電子ファイル装置の利用例

この電子ファイルの一般的な使用事例を例示すると例えば以下の用途に利用されている。

- ①病院でのカルテ管理
- ②工場での設計図面管理
- ③市役所等での住民台帳管理・印鑑照合等
- ④消防署での地図検索
- ⑤図書館での図書管理(古文書)
- ⑥その他

(3) 電子ファイル装置導入のメリット

また、一般企業等が電子ファイル装置を導入する場合のメリットとしては次のような理由が考えられる。

- ①文書検索が容易であること
- ②文書の共有化ができること
- ③省スペースとなること
- ④文書の紛失・破損・汚損の防止が可能なこと
- ⑤機密の保持ができること
- ⑥その他

2) 熱研への導入の経緯

熱研の職員が調査・収集した熱帯・亜熱帯諸国の農業研究、研究体制、農業情勢、研究機関情報等の熱帯農業研究技術情報及び先進国の熱帯農業研究機関情報等並びに一般の書

誌情報、地図、図表等のファクト情報等の多量の情報を電子ファイル装置を用いて光ディスクに入力し、効率良く整理することによって、職員が自由に、かつ、簡単に情報を検索でき、任意に編集・加工・印刷できるような熱帯農業の研究情報データベースを早急に構築して利用体制を整備する必要がある。このことによって、熱帯・亜熱帯諸国からの共同研究・技術協力の要請に対し、農業開発の可能性の評価、研究ニーズの発掘及び研究推進方策の立案が容易になり、また、熱帯農業研究に携わる研究者、関係諸機関等への効率的な情報の提供により、研究効率の向上・研究評価に資することが可能となる。

このため、熱研で収集した文書等を本装置にデータとして入力しておけば熱帯農業研究技術書誌情報データベースとして所全体で利活用でき、また、ネットワークを介して端末装置からデータベースにアクセスして利用することもできる。

また、構築されたデータベースはネットワークを介してどこでも利用できるようにする必要はある。

熱研調査情報部では以上のことを勘案し、部内に「電子ファイル装置導入検討作業部会」を設けて導入に伴う各種問題点を明らかにし、検討を重ねてきた。

構築されたシステムは「熱帯農業研究光ディスク情報システム」(Tropical Agriculture Research Optical Disk Information System:TRODIS)と称している。

(1) 電子ファイル装置導入の目的

- ①海外の地域別、国別、専門別書誌情報のデータベース化
- ②熱帯研究に関する海外研究機関等の組織・活動のデータベース化
- ③帰国報告書等のデータベース化
- ④熱帯研究のニーズ・シーズの把握
- ⑤研究支援活動等の強化
- ⑥その他

(2) 導入を推進すべき点及び問題点

①推進すべき点

ア. 収集した各種資料の整理が容易になる。

熱研職員が海外等で入手した各種資料について、これを本装置によりデータベース化することによって貴重な海外文献・資料等の整理が容易になる。

イ. 必要な文書等がすぐ入手できる。

熱研職員が本装置を用いて研究の遂行のために必要なデータを検索・利用することによって、海外研究協力の推進に寄与できる。

ウ. 収納庫等のスペースが必要でなくなる。

各部にあるファイルキャビネット（収納庫）等中の情報提供可能な資料が調査情報部に一元管理され、図書業務も含めて効率的な文書管理が行われることに伴い、研究所内の業務遂行のためのスペースが確保され、快適な職場環境が確保されるようになる。

エ. ネットワーク利用による情報の簡易入手が可能になる。

現在調査情報部内に敷設されているネットワークが、近い将来、本館内にも敷設される予定となっている。この場合、本装置に入力されている情報は全て画像情報として本館内のクライアント（端末機）等から検索することが可能となり、

研究室から直接必要な情報を入手することが可能となる。また、本装置にFAX通信機能をもたすことによって沖縄支所又は電話回線事情の比較的良い海外研究サイトから一般公衆回線を利用して直接研究等に必要な情報をFAXで即座に入手することが可能となる。

②問題点

ア. 導入のための経費が高い

イ. システムの管理・運用が研究業務か

今後あるいは将来にわたるシステムの管理・運営について研究業務の一環としての位置づけとするのか又は通常の行政職で可能な一般業務とするのか、その見通しと必要な人材確保について明らかにしておく必要がある。

ウ. データ入力のための2次資料の作成に伴う仕事量の増加対策について

本装置に対するデータ入力作業は非常勤職員が行うとしても、入力作業が円滑に行えるようにデータを一定の形式に整える作業(2次資料作成及びキーワードの付加作業等も含む)は調査情報部の研究職員が主として担当することになる。このために要する研究職員の仕事量の増加が考えられるため、それに伴う各種対策が必要となる。

エ. データベースの質について

入力データの質によっては調査情報部以外の研究員等が利用しないことが考えられる。このためには今後ともデータベースの入力内容(質)について熱研内の詳細な検討を行う必要がある。

オ. 設置場所

導入したシステムをどこ(例えば調査情報部のコンピュータ室、図書館、本館等)に設置するかによって利用者数、利用体制が異なってくると考えられる。このため、熱研としての最善の設置場所について討議する必要がある。

なお、複数のクライアントを必要な箇所に設置し、ネットワーク化することによってこの問題は解決することでもある。

カ. その他

キーワードの付与方法、入力作業のマニュアル化を計画的に進める必要がある。

(3)機種選定について

日本国内で電子ファイル装置を製造販売しているメーカーは10社程度存在するが、このうち、東芝(株)、(株)日立、(株)リコー、富士通(株)、日本電気(株)、富士写真フィルム(株)計6社の電子ファイルシステムについて導入機種の選定を行った。

その結果、各社の装置とも価格及び性能について大きな差異はなかったが、富士通(株)製の装置は

①熱研所内ネットワーク(イーサネット)を利用できること

②キーボードから以外にマウスを用いてキーワード入力ができること

③英数半角文字の入力が可能なこと及び

④本体CPUが32bitであることから富士通(株)の電子ファイル装置を導入することが妥当であるとの結論を得た。

①導入機器の性能

- ・光ディスク装置 5インチ追記型A4相当1.7万ページ/枚
- ・原稿サイズ A3まで
- ・ディスプレイサイズ 17インチ以上 (A4縦又は横原稿が表示できること)
- ・キーボードタイプ JIS方式
- ・編集機能 有り
- ・マルチウインドウ 有り
- ・ページめくり機能 有り (3スピード以上)
- ・ネットワーク機能 有り (IEEE802.3準拠イーサネット接続可能)
- ・FAX機能 有り (オプション可能)
- ・キーワード検索 英文入力のための英数半角入力有り。論理検索可能。また、複数の項目間にもわたる項目検索可能。フリーキーワード検索又は曖昧検索可能。
- ・将来の機器の発展性 12インチ追記型光ディスクにデータ移行性有り

②導入する電子ファイル装置

型式：EFS80システム一式 (富士通㈱製)

主たる付属品：本体基本装置 (本体CPU, 17インチ縦型モノクロディスプレイ, JISキーボード, 5インチ追記型光ディスク装置, マウス, 専用卓), A3プリンタ, A3スキャナ, 専用スキャナ卓, LANアダプタ及びサポート機構, FMR70HX一式並びに必要なソフトウェア一式

なお、機器の設置場所は調査情報部コンピュータ室とした。

(4) ファイルする文書等

電子ファイルシステムで構築すべきデータベースの内容については入力するデータを1次資料 (加工していない原データ等) を中心として収集、整理及び入力することが基本であり、検索項目については2次資料 (原データから抽出された項目を整理したもの) とし位置づけ、原データを編集、加工、整理した3次資料 (各種報告書類や、ある特定の事項 (例えば熱帯の野菜、果樹、樹種、農業機械、稲、国際機関等) について重点的にデータを収集整理したもの) については入力可能なものについて順次入力することとした。以下、その例を示す。

①特化型データベース

ある特定の事項 (例えば熱帯の野菜、果樹、樹種、農業機械、稲、国際機関等) について重点的にデータを収集整理しデータベース化を図るもの

(例)

・国際機関データベース

熱帯農業試験研究に関する海外の国際機関について、その組織概要、所在、予算、人別研究テーマ、発行されているニュースレター、パンフレット等についてのデータを入力する。

・派遣国情報データベース

熱研派遣職員が所在する国に関する研究体制、研究支援体制、社会経済情勢等についてデータを入力する。

- ・環境資源データベース
海外諸国の環境資源及び環境問題に関するデータを入力する。
- ・畑作物・果樹・樹種データベース
熱帯・亜熱帯に生育する作物等についてのデータを入力する。
- ・育種データベース
熱帯・亜熱帯の稲育種に関するデータを入力する。
- ・農業機械データベース
熱帯・亜熱帯で利用されている農業機械についてのデータを入力する。

②一般データベース

熱帯農業等に関する新聞記事，ニュースレター等を収集整理しデータベース化を図るもの

(例)

- ・帰国報告書データベース
在外研究員等の中間・最終報告書を入力する。
- ・書誌情報データベース
熱研調査資料，熱研蔵書類の表紙及び目次等の書誌情報について入力する。
- ・その他新聞切抜き等のデータベース
地図，地質図，土壤図，森林分布図等のグラフィックデータ等
その他，海外派遣職員一覧等

③その他熱帯農業研究に関連する各種文書等

上述の観点から，海外調査の際に入手した資料，調査情報部への技術相談記録，海外帰国報告書等について，順次データの入力を行っている。

(5) 検索データ登録シートへの記入

つぎにデータを検索するための検索項目の選定を行った。なお，選定された項目は以下の14項目となっており，半角文字で入力する場合は字数が倍になる。

- ①タイトル(30字以内)
- ②副題(15字以内)
- ③フリーキーワード(最大10項目 1項目10字以内)
- ④対象分野(専門研究分野を3ケタのコード表で選択する)
- ⑤機関分類(データ発生機関を3ケタのコード表で選択する)
- ⑥対象作物等(研究対象作物等を3ケタのコード表で選択する)
- ⑦国名(研究を行った国名を3ケタのコード表で選択する)
- ⑧文書形態(雑誌，単行本，パンフレット等文書の形態を3ケタのコード表で選択する)
- ⑨書誌名(文書の掲載されている雑誌名等を20字以内で記入する)
- ⑩発行機関(文書の発行機関又は雑誌名，巻，号，ページを20字以内で記入する)
- ⑪著者名(文書の著者名又は発行所等を20字以内で記入する)
- ⑫所属機関(著者等の所属機関を20字以内で記入する)
- ⑬発行年(文書の発行年月を記入する)
- ⑭地域名(研究を行った地域を20字以内で記入する)

(6) 電子ファイル装置によるデータの入力と検索

電子ファイル装置による文書の登録と検索データの入力手順を図1に示した。

(7) ネットワーク上での利用

これまで光ファイリングシステムがあまり一般化しなかったのは製品価格が非常に高価であったことだけでなく、この装置はスタンドアロンでしか利用できなかったことが大きな理由であった。

最近の情報のネットワーク化の流れによって、電子ファイル装置もネットワーク上での情報検索等の作業が行えるようになった。熱研での電子ファイル装置の導入の基本的原則としてネットワーク上での画像検索を重点に掲げた。

特に、日常使用しているパソコンを利用しての情報検索が容易にできるようシステムを構築することは重要課題と考える。

このため、熱研ではイーサネット (IEEE802.3) を利用してFMR70 (富士通製パソコン) によるリモート検索を行えるようにした。なお、UNIXマシンでの検索も行うこととしている。

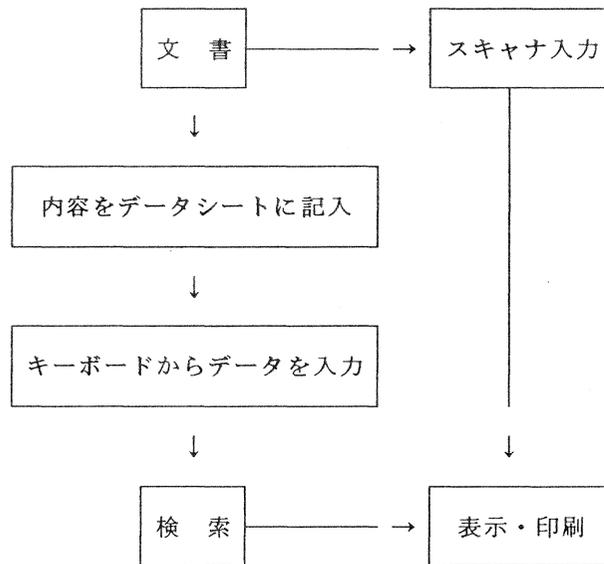


図1 電子ファイル装置による文書の登録と検索の手順

4. 熱研の今後のハードウェアの整備計画

1) イメージ・文字入力変換装置

この装置は書誌情報をキーボードから手でキー入力しなくてもイメージスキャナと処理ソフトを用いてコンピュータ可読の文字型データに変換でき、誰でも容易にすばやくデータ入力ができるものであり、少数でデータベースの構築が簡単になる。

2) 日英翻訳支援システム

英文で書かれた各種資料を日本語に翻訳してデータベース化するために必要な装置である。富士通㈱のアトラス等が知られている。

- 3) データベース管理及びデータ入力用のWSを整備する。特に本館内の情報機器を整備し、効率的なネットワークの運営・利用を図る。
- 4) 国内及び海外から国際V A Nの利用等ネットワークにより熱研データベースを利用できる体制にする。
- 5) 熱研沖縄支所に関する情報基盤を整備する。
- 6) 海外との情報交換等のために国際的には標準的に利用されているIBM系パソコン及びマッキントッシュを整備する。
- 7) ネットワーク上で利用できるネットワークプリンタを整備する。
- 8) 図書情報としてカレントコンテンツサービス利用のためのCD-ROMリーダーを整備する。

5. おわりに

データベースという言葉は近年の情報化社会において頻繁に使用される言葉であるがその定義はかなり曖昧である。J I Sでは「一つ以上のファイルの集まりであって、その内容を高度に構造化することによって検索や更新の効率化を図ったものである」と定義されているが抽象的であり明確ではない。しかし、データベースの発想は「共同社会や組織体のデータはなるべく一つにまとめて共同利用しよう」というものであり、そのため、本来データ通信システムを伴った大学等の学術文献検索システム、自治体の住民登録システム、銀行のオンラインシステム、商用データベースシステム等を指す場合が一般的であろう。

このように、データベースは本来データの共有を原則としているため、ネットワーク上での構築が原則であると考えられる。

一方、近年のパーソナルコンピュータ等情報関連ハードウェアの著しい進歩に伴って、例えばdBASE等の市販のデータベースシステムといわれるものを利用して、パーソナルコンピュータ上でデータベースを作成しようという動きが盛んになってきた。

しかしながら、これらのデータベースシステムはデータ通信システムを持たないため、パーソナルユースか又はグループ利用に限定されていた。最近ではパーソナルコンピュータ通信あるいはLAN (Local Area Network) を利用してのデータベースの構築が各所で行われてきており、今後ともパーソナルコンピュータを利用したデータ処理は盛んになって行くと予想される。

パーソナルコンピュータは1974年頃から出現したマイコンキットと呼ばれるマイクロプロセッサをベースとしたホビー市場を原点としている。また、8ビットマイクロプロセッサによるパーソナルコンピュータは1977年にアメリカにおいてAPPLE II等が登場し、日本では1979年にPC-8001が登場した。1978年頃からi8086系、M68000系の16ビットマイクロプロセッサが登場し、1981年にIBM/PCが登場し、日本ではPC-9801が1982年に登場した。現在はi80386、M68020系の32ビットマイクロプロセッサを登載したパーソナルコンピュータが安価に入手できるようになり、ハードウェアの進歩はここ10年の間に隔世の感がある。

ハードウェアを利用するソフトウェアの開発については16ビットパーソナルコンピュ

ータ用の市販のソフトウェアは一段落したように思われるが、今後は低価格で利用効率の高いソフトウェアの開発及び32ビットパソコン用ソフトウェアあるいはネットワーク上で稼動するパソコンソフトウェアの開発が一段と進むと予想される。また、農業関係に充分適用できるソフトウェアの開発は市販のものに頼るよりも利用目的に合致した利用者サイドの開発が更に進むと予想される。

熱研で現在開発・構築中のスライド画像情報データベースシステム及び電子ファイル装置によるファクトデータベースシステムはイメージ情報が介在したデータベースであり、通常の文字情報データベースとは異なっている。類似のデータベース構築方法は今後情報化の進む中で更に進歩、発展を遂げ、より一層身近なものとなると推察される。次にデータベースの構築に関しての大きな問題点はデータの収集方法及びデータの入力方法にあると考えられる。基本的にはそこに人が介在しており、それが律速段階となっていることである。このため、データの入力を分散して行う分散型データベースシステムの必要性が叫ばれているが、データの保守管理の点でまだ種々の問題があるのではないかと推察される。

なお、データの入力方法についてはキーボードからデータを入力するのではなく、イメージスキャナ等を利用した光学的文字識別装置が最近開発され、ANK文字又は日本語活字をかなり正確に読み取れるようになってきた。現在ではまだ価格の点で問題があるが、この装置を利用してデータの入力を行えば今後はかなり入力速度が向上すると期待できるだろう。また、外国語文献等に対しては日本語—英語（英語—日本語）翻訳支援システムが更に進歩し、しかも辞書が完備すれば利用できるものとなるだろう。

6. 参考文献

- 富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 設計・管理編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 概要・初心者編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 基本システム編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 LAN 会話処理編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 拡張登録編(1989)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 拡張検索編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 拡張編集編(1990)
富士通株式会社：EFS 80 操作説明書 LAN 接続編(1990)
情報処理学会編：情報処理ハンドブック，オーム社(1989)
農林水産研究情報センター：文献情報検索マニュアル 1，文献情報検索利用の手引き，
農林水産技術会議事務局筑波事務所研究情報課(1984)
農林水産研究情報センター：文献情報検索マニュアル 2，AGRISコード表，農林水産
技術会議事務局筑波事務所研究情報課(1983)
農林水産研究情報センター：文献情報検索マニュアル 3，日本語データベース利用の手引
き，農林水産技術会議事務局筑波事務所研究情報課(1985)
植村俊亮：データベースシステムの基礎，オーム社(1983)

II 電子ファイル装置操作方法

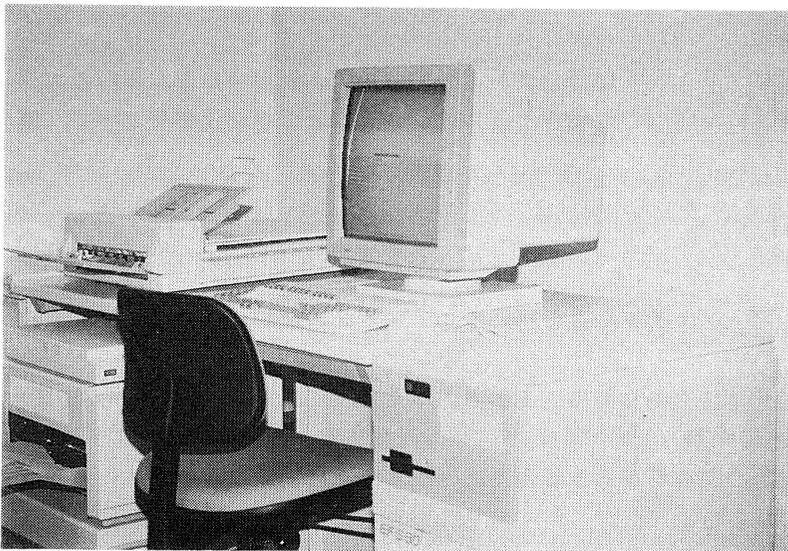
本章では一般の利用者が電子ファイルシステム内に登録してある文書等を検索し、印刷するまでの基本操作についてのべる。

なお、画像編集等本章に記載されていない機能を利用したい場合は以下のマニュアルを参照していただきたい。

- 1) EFS80操作説明書 概要・初心者編
- 2) EFS80操作説明書 基本システム編
- 3) EFS80操作説明書 設計・管理編
- 4) EFS80操作説明書 LAN会話処理編

1. システムの構成

- | | |
|-------------|---|
| 1) 処理装置 | 32bitCPU
5.25インチ追記型光ディスク 1台
318MB磁気ディスク 1台
3.5インチフロッピーディスク装置 1台
2ボタンマウス |
| 2) ディスプレイ | 縦型17インチモノクロディスプレイ (1,792×2,464ドット) |
| 3) キーボード | J I Sキーボード |
| 4) イメージスキャナ | 最大A3サイズ, 解像度 200~400dpi, 64階調 |
| 5) レーザプリンタ | 最大A3サイズ, 解像度 200~400dpi, 2段カセット給紙 |



写真

右下: 本体CPU
中央: 表示部
左上: スキャナ
左下: プリンタ

写真2 電子ファイル装置

2. 一般的操作

1) 電子ファイル装置の起動

電子ファイル装置本体の起動はシステム管理者が行うので通常はスイッチを自分で入れる必要はない。どうしても起動しなければならない場合は電子ファイル装置本体前面左上に赤色の電源スイッチがあるので、このスイッチを押す。電源を入れてから約3分で電源スイッチ右にある「状態」ランプの表示が「00」になり、図2に示した「キャビネット一覧」の画面がディスプレイに表示される。

イメージスキャナ及びレーザプリンタのスイッチは、いつ入れても良い。

2) マウスによる基本操作

電子ファイル装置の基本操作のほとんどはマウスを用いて行える。マウスの動きに連れて動くマウスカーソルでディスプレイ上のプルダウンメニューやアイコンを選択するとそれらの機能を使うことができる。また、キーボードを利用しても同様な操作を行うことができる。

なお、文字の入力はキーボードから行う。

3) 光ディスクカートリッジのセットと取り出し

電子ファイル装置で使用している光ディスクは5インチ追記型光ディスクであり、書換型光磁気ディスクや他のメーカー用の光ディスクは使用できない。

4) 電子ファイル装置の電源OFF

電子ファイル装置の電源OFFの操作はシステム管理者が行うのでスイッチを自分で切らないこと。なお、勝手に電源を切断するとシステムが破壊される恐れがある。

5) その他の注意事項

本システムには非常にデリケートな部分があるのでシステム利用中になんらかのエラー表示がでたり又は異常に気がついた場合は直ちにシステム管理者に連絡をとって、適切な指示を仰ぐこと。

3. 文書の登録

ここでは種々の文書を電子ファイル装置を用いて光ディスクに記録する方法について述べる。

本装置では5インチ光ディスクの片面にA4相当標準文書（CCITT標準チャートA4版）で約8,500枚の文書量を記録することができるが、写真混在文書、色地の文書、精密な図のある文書、A4サイズ以上の文書等がある場合では光ディスクに記録できる文書枚数はずっと減少する。これらの文書をイメージスキャナで入力する場合、スキャナの読み取り条件の設定によっても記録できる文書量が異なってくる。

これまで熱研で収集した資料を記録した結果では1枚の光ディスクに記録できる枚数は約2,000枚程度であった。

共通操作						検索	登録	表示	印刷	編集	属性情報	拡張
対象キャビネットを選択してください。												
番号	キャビネット名	登録日	使用率	文書数								
[作業キャビネット]												
<input type="checkbox"/> 00000	作業キャビネット	-----	8%	4								
[装着キャビネット]												
[未装着キャビネット]												
<input type="checkbox"/> 00012	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム012	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00011	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム011	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00010	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム010	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00009	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム009	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00008	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム008	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00007	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム007	91/07/25	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00006	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム006	91/05/24	5%	0								
<input type="checkbox"/> 00005	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム005	91/05/24	27%	22								
<input type="checkbox"/> 00004	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム004	91/05/24	20%	127								
<input type="checkbox"/> 00003	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム003	91/05/24	84%	75								
<input type="checkbox"/> 00002	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム002	91/05/22	82%	40								
<input checked="" type="checkbox"/> 00001	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム001	91/05/22	79%	323								

注釈

図2 キャビネット一覧の表示画面

本装置で一回に記録できる文書の大きさはA3サイズ以内である。地図等A3サイズ以上の文書は分割して記録する必要がある。

1) 光ディスクの初期化

新しい光ディスクを使用する場合、光ディスクを初期化する必要がある。ただし、通常の場合はシステム管理者がこの作業を行うので必要に応じて新しい光ディスクをシステム管理者に手渡し、作業の依頼をするだけで良い。

光ディスクを初期化する場合、新しい光ディスクのA面を上に向けて光ディスク装置にセットし、ディスプレイ画面右上のウィンドウ一覧シンボルをマウスで右クリックし、図3に示した「デスクトップメニュー」を表示させる。ここで「キャビネット管理」を選択すると図4となる。さらにここで「初期化」を選択すると光ディスクの初期化が実行される。図5には光ディスクの初期化の流れの概略を示した

2) 項目表の登録と更新

光ディスクの初期化の際に利用者設定項目の使用を定義し、そのうち「項目表」の使用を選択した項目については項目表の登録を行わなければ、その光ディスクを利用することができない。本システムでは利用者設定項目のうち「機関分類」、「対象分野」、「対象作物等1」、「対象作物等2」、「国名」、「文書形態」及び「文書所在」の7項目については項目表を利用して入力するように設計してある。このため、これらの項目については「項目表の登録・更新」作業をする必要がある。「項目表の登録・更新」の流れの概略を図6に示した。

なお、登録する項目表の内容については「電子ファイル用データシート記載方法」の中に示した。

3) 文書キャビネットの構造

本システムで使用する光ディスクについてはディスクの片面が1つのキャビネットになっており、キャビネットにはドロア、ガイド及びフォルダは設定されていない。

その理由は熱研で収集し、本システムに登録する文書はその形態、内容等が一定ではなく、多様、かつ、複雑であるため、文書の検索のためのコード表等を完備させれば、文書管理、分類等のためのドロアの設定等はあまり必要ではなく、逆にドロアを設定して文書の分類を複雑にすると検索が容易ではなくなると推察できるからである。

図7に光ディスクのキャビネット情報の表示画面を示した。キャビネット名は「熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム001」から始まり、また、キャビネット番号は「TR0001」から始まっている。

4) スキャナ入力

電子ファイル装置に文書を記録する場合、文書内容は白黒のイメージ情報としてページごとにイメージスキャナで読み取り、ディスプレイ上で編集加工して文書管理情報とともに光ディスクに記録する。本システムの場合、イメージスキャナはA3サイズの文書までを一度に読み取ることができる。一枚の文書を読み取る速さは約2.5秒である。

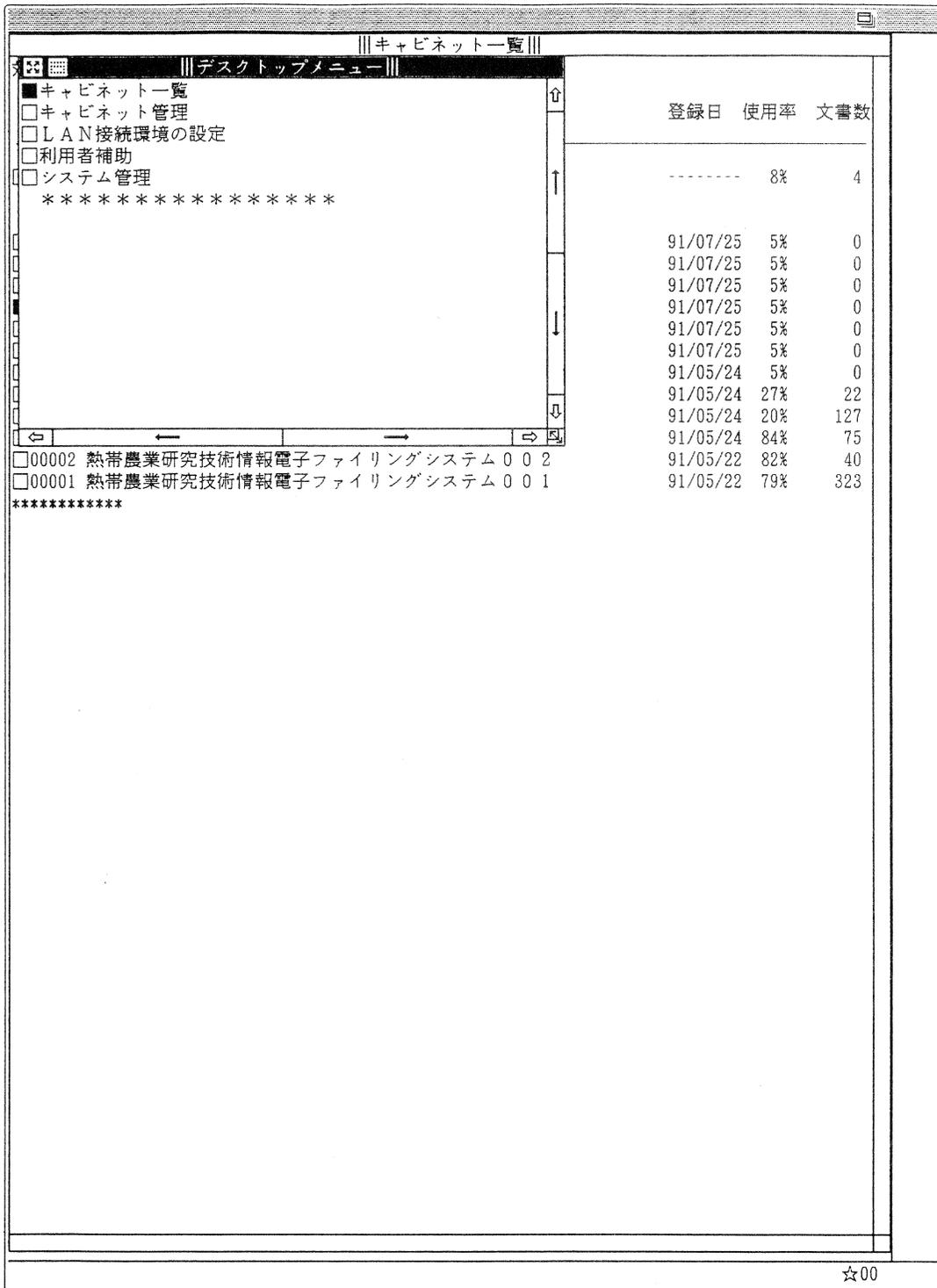


図3 デスクトップメニューの表示画面

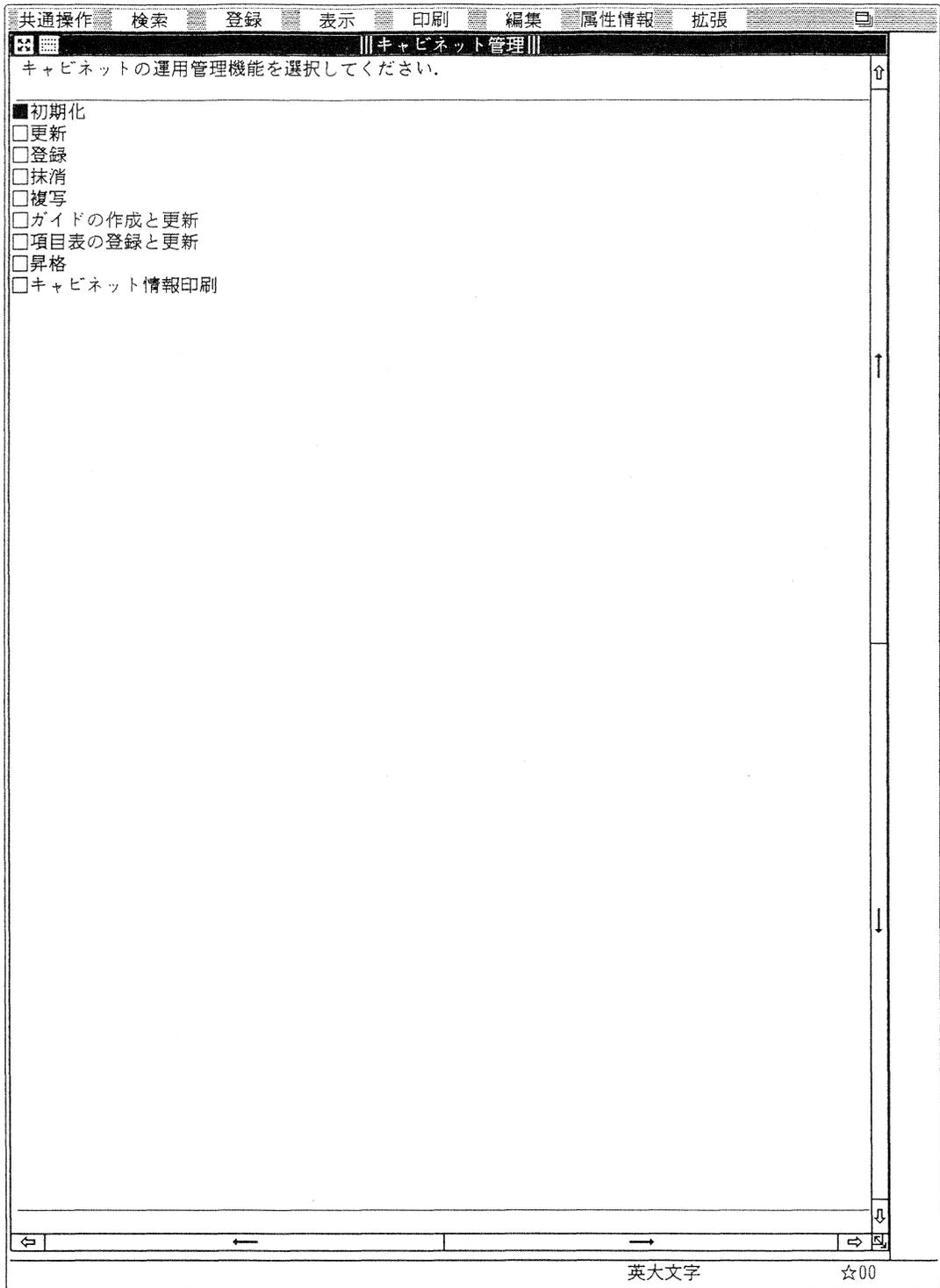


図4 キャビネット管理の作業選択画面

なお、同一のサイズの文書が複数枚ある時はスキヤナに付属しているADF（オートドキュメントフィーダー）を用いて連続して読み取ることもできる。

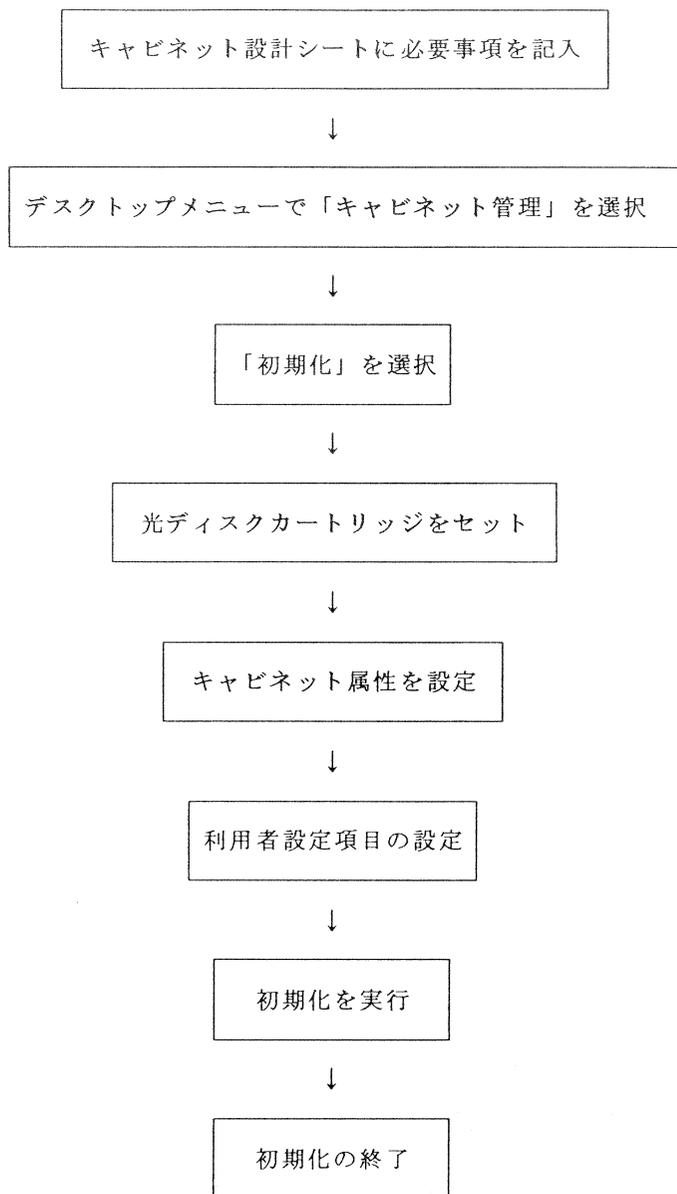


図5 光ディスクの初期化の流れ

また、一般的には原寸大で文書を読み取るが、A4サイズからB5サイズ又はB4サイ

ズをA3サイズのように文書を縮小・拡大して読み取ることもできる。

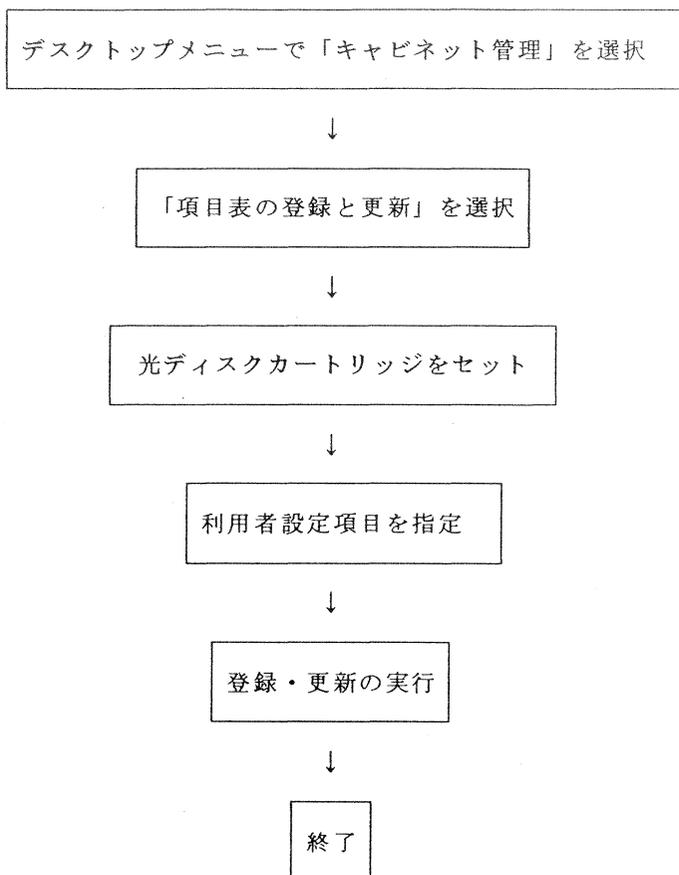


図6 項目表の登録・更新の流れ

文書を読み取るための標準的な操作は以下のように行う。

- ①マウスを用いてディスプレイ上部のメニューバーの「登録」を選択（クリック）し、プルダウンメニューで「標準登録」を選択（クリック）する。
- ②記録する文書をイメージスキャナのADF又はフラットベットの所定の位置に置き、スキャナ上の操作パネルスイッチで読み取り条件を設定する。図8にスキャナの操作パネルと各部の名称を示した。
- ③ディスプレイの右に表示されている「原稿入力」のアイコンをクリックして（又はキーボードの「原稿入力」キーを押す）読み取りを開始する。

ディスプレイに表示された文書のイメージを確認し、光ディスクにそのイメージを記録して良いと判断した場合は「原稿記録」のアイコンをクリックする（又はキーボ

||| キャビネット一覧 |||

対象キャビネットを選択してください。

番号	キャビネット名	登録日	使用率	文書数
[作業キャビネット]				
<input type="checkbox"/> 00000	作業キャビネット	-----	8%	4
[装着キャビネット]				
[未装着キャビネット]				
<input type="checkbox"/> 00012	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 1 2	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00011	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 1 1	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00010	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 1 0	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00009	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 9	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00008	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 8	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00007	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 7	91/07/25	5%	0
<input type="checkbox"/> 00006	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 6	91/05/24	5%	0
<input type="checkbox"/> 00005	熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 5	91/05/24	27%	22

||| キャビネット情報参照 |||

1/1

キャビネット番号 : 00001
 キャビネットID : TR0001
 キャビネット名 : 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 1
 注釈 :

所有者名 : 熱帯農業研究センター
 登録日 : 91年 05月 22日
 キャビネット使用率 : 79 %
 登録文書数 : 323
 キャビネットキーワード :

ドロア数 : 0
 ガイドレベル数 : 0
 ガイド定義数 : 0

■終了

英大文字 ☆00

図7 キャビネット情報参照のオプションメニュー画面

ードの「原稿記録」キーを押す)。仮に読み取ったイメージが適切ではなく、もう一度文書を読み取ろうとしたい場合は②から操作をやり直す。

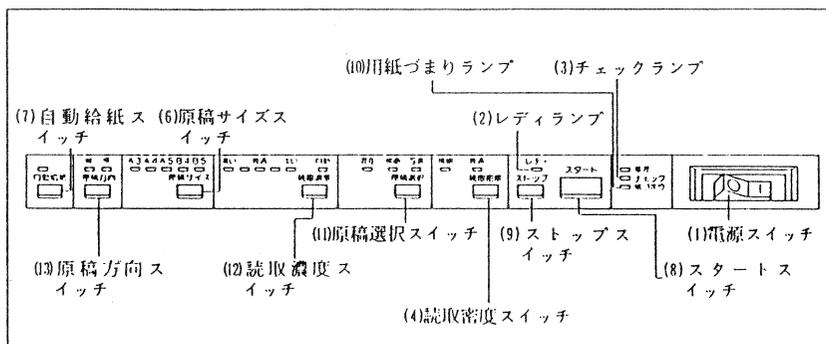


図8 スキャナの操作パネルと各部の名称

- ④文書が複数枚存在する場合は上記の②から③を繰り返す。
- ⑤スキャナによる文書の読み取りが終了した場合、次にディスプレイ右下方に表示されている「入力終了」のアイコンをクリックする（又はキーボードの「入力終了」キーを押す）。
- ⑥ディスプレイに文書管理情報入力用のオプションシートが表示されるので、予め記入されたデータシートに基づき、文書管理情報をキーボードから入力する。
- ⑦文書管理情報の入力終了したらディスプレイ左下の「□実行」をマウスでクリックする（又はキーボードの「実行」キーを押す）。
- ⑧別の文書を光ディスクに登録する場合は上記の②から⑦までを引き続き行う。
なお、⑤の「入力終了」を行わずに「共通操作」のプルダウンメニューから「終了」を選択すると、文書の登録の操作を終了するかどうかの確認のためのオプションシートが表示される。このシート中の「□続行」をマウスでクリックすると、文書管理情報に文書の登録日だけが設定されて登録が終了する。また、「□打ち切り」をクリックすると文書管理情報の入力画面に戻る。
- ⑨文書の登録を終了する場合はメニューバーの「共通操作」の中からプルダウンメニューで「終了」をマウスでクリックする。

図9に光ディスクへの文書の登録の流れの概略を示した。上記の①から⑨までの操作によって文書を光ディスクに記録することができる。

なお、入力に当たっての注意事項を補足しておく。

(1) 通常の文書

文書中に写真、精細な図表等が含まれていない通常の文書の場合はスキャナの操作パネル上のスイッチを操作して読み取り密度を200dpi（200ドット／インチ：1インチ幅当たり200個の白と黒の点に分解する）として文書を読み取るのが良い。

(2) 写真等が混在した文書

文書中に写真が含まれている場合は文書中の文字の部分に200dpiで一度読み取り、次に写真の部分をディスプレイの右中端部に表示されている「部分写真入力」のアイコンをマ

ウスでクリックし、次に写真部分をマウスで枠取りし、ディスプレイに表示される指示に従って文書を再度読み込む。このときスキヤナ上の文書の位置を変えたりしてはならない。

なお、イメージスキヤナの操作パネルの「原稿選択」に「混在」スイッチがあるが、これは使用しない方がよい。

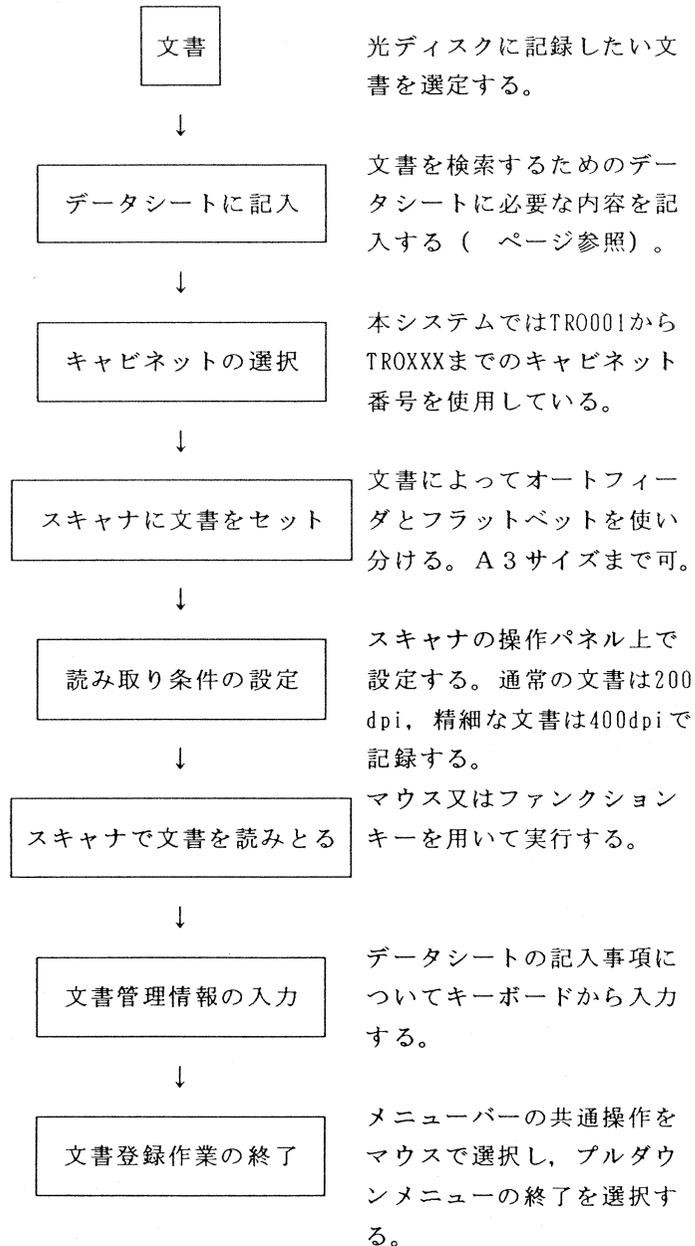


図9 光ディスクへの文書の登録の流れ

図10-1及び図10-2に同一文書を「線画モード」, 「混在モード」, 「写真枠指定モード」及び「写真モード」で読み取りを行ったケースについて違いを示す。

(3) その他の注意事項

- ① スキャナで読み取りを行った文書について、光ディスクに記録する前に、その記録状態の良否をチェックするためには、ディスプレイ右上方の「ページ印刷」のアイコンをクリックし（又はキーボード上の「ページ印刷」キーを押す）、文書を印刷してみると良い。
- ② イメージ情報はスキャナ入力条件によりデータ量に大きく差があるので光ディスクに文書を記録する前に、ディスプレイ右中央の「データ量表示」のアイコンをクリックし、表示されている文書のデータ量を確認することが望ましい。
- ③ レーザプリンタには2つのサイズの給紙カセットしか一度に使用できないため、読み取りを行う文書サイズが多様であると印刷のときに頻繁に給紙カセットを交換しなければならない。このような場合は、「登録サイズ」を変更し、読み取った文書を一定のサイズで記録しておくほうが良い。
- ④ 読み取りを行う文書に汚れ、書き込み等があり、これらを削除したい場合はスキャナで文書を読み取った後にディスプレイ上部のメニューバーから「編集」を選択し、適当な処理を行う。

5) データシート入力

光ディスクに記録する文書について、それらを検索するための文書管理情報をキーボードから入力する必要がある。この文書管理情報の記載の仕方は「電子ファイル装置用データシート記載方法」に従って記入する。

所定の内容が記入されたデータシートを文書管理情報としてキーボードから入力する場合の注意事項を以下に示す。

(1) 入力文字種の選択

① 日本語（かな入力）

ディスプレイ右下のインジケータ行に「英大文字」の表示がある場合、キーボード左の「日本語」キーを押すと表示が「日本語 ひらがな」になり、日本語入力が可能となる。

② 日本語（ローマ字入力）

ディスプレイ右下のインジケータ行に「英大文字」の表示がある場合、キーボード左の「日本語」キーを押して表示を「日本語 ひらがな」に変更し、さらに「↑」を押しながら「ローマ字」キーを押す。表示が「日本語 Rかな」になり、日本語入ローマ字入力が可能となる。

③ 全角の英大文字、英小文字、記号及び数字

ディスプレイ右下のインジケータ行に「日本語 ひらがな」又は「日本語 Rかな」が表示されている場合、キーボードの「英数」キーを押すと表示が「日本語 英小文字」に変更される。この状態で英小文字、記号、数字の全角入力が可能となる。

また、英大文字の入力は表示が「日本語 英小文字」となっているときにキーボ

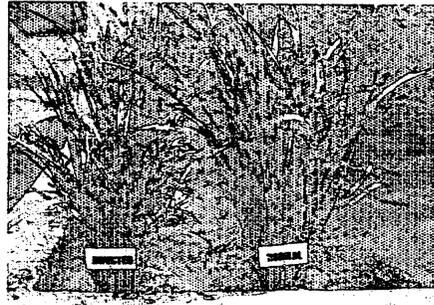
RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(A) 「線画」モード

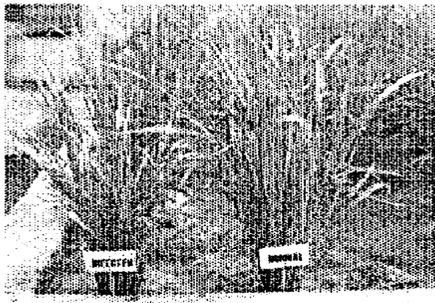
RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(B) 「混在」モード

RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(C) 「写真枠指定」モード

RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(D) 「写真」モード

図10-1 スキャナの読み取り条件を変更して読み取った例 (200dpi)

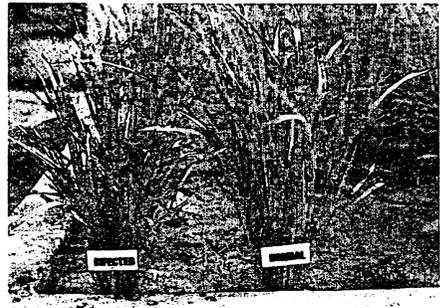
RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(A) 「線画」モード

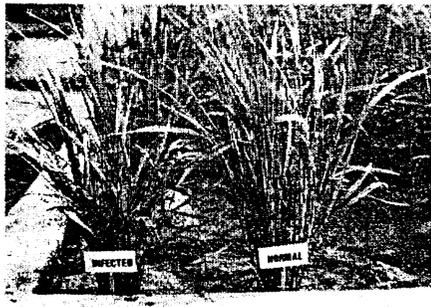
RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(B) 「混在」モード

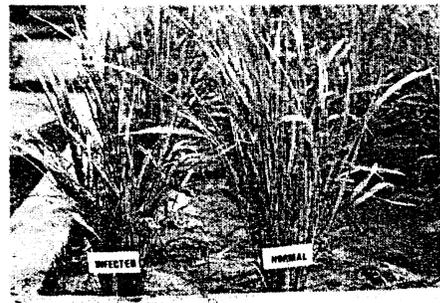
RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(C) 「写真枠指定」モード

RTBVに感染して病徴を発現することがあるが、RTSVには感染しないため、二次的な感染源にはなりえない。したがって、圃場における伝搬は抑制されると期待できる。マレーシアで育成



RTSVに侵された稲(左)と正常な稲(右)

(D) 「写真」モード

図10-2 スキャナの読み取り条件を変更して読み取った例 (400dpi)

ードの「拡張機能」キー押しながらその上にある「↑」キーを押すことによってインジケータ行の表示が「日本語 英大文字」と変更され、入力が可能となる。

④全角のカナ入力

キーボード右下の「カナ」キーを押す。このキーはトグルキーとなっている。

⑤半角の英大文字、数字、記号

ディスプレイ右下のインジケータ行に「英大文字」の表示がある場合はそのまま入力できる。

なお、半角の英小文字は入力できないので注意すること。

⑥半角のカナ

ディスプレイ右下のインジケータ行に「英大文字」の表示がある場合はキーボード右下の「カナ」キーを押す。

⑦16進入力

ディスプレイ右下のインジケータ行に「日本語 ひらがな」又は「日本語 Rかな」が表示されている場合、キーボードの「拡張機能」キーを押しながら「日本語」キーを押すと表示が「日本語 16進入力」と変更され、16進入力が可能となる。

ただし、入力コードは漢字の場合JIS標準コードではなく、JEFコードを用いているので注意すること。

(2) 入力時の制限事項

①同一の項目中では全角と半角の文字を混在させることはできない。

②1つの項目中で使用される最大字数にはそれぞれ制限がある。

③利用者設定項目がコード表の場合は3桁の数値のみ入力できる。

④利用者設定項目がコード表以外の場合はすべて文字列入力となる。

(3) その他

入力したデータシートは必要に応じて別途保管しておくで後で入力データの再チェックの必要が生じた場合等で有用となる場合がある。

4. 文書等の検索

電子ファイルシステムに登録されている文書等を検索するには「文書一覧」による検索と「文書キーワード」による検索の2種類を用いる。

また、電子ファイル装置本体を用いて検索を行う場合とネットワークに接続されたワークステーション、パソコン等を利用してリモート検索を行う場合では操作法が異なってくる。ここではそれぞれの場合ごとに分けて操作法を述べる。

1) 文書一覧による検索

文書一覧を利用した検索は検索対象となっている文書の一覧表をディスプレイ上に表示させて、その中から目的とした文書を選択する方法である。

文書のタイトル等が予め検討がつく場合は効果的に該当文書を検索することができる。

(1) 電子ファイル装置本体を利用して検索する場合

電子ファイル装置本体を用いて文書を検索する方法の標準的操作は以下のように行う。

- ①ディスプレイに表示されているキャビネット一覧から検索したい文書が記録されているキャビネットを選択する。キャビネットは複数個選択することができる。
- ②ディスプレイ上部のメニューバーから「検索」を選択し、プルダウンメニューで「文書一覧」を選択する。
- ③図11に示したようにディスプレイに記録されている文書の一覧が表示されるので、該当する文書をマウスでクリックする。なお、複数個の文書を選択することができる。
- ④選択した文書を取り消すときはその文書をマウスで指定し、右ボタンをクリックする。
- ⑤選択した文書の注釈やサブタイトルを知りたい場合はディスプレイ右の「注釈」をマウスでクリックすると「文書注釈」のオプションシートが表示される。

なお、オプションシート左下の「実行」をクリックするとオプションシートだけが消えるが、「取消」をクリックした場合は選択した文書も選択解除されてしまう。
- ⑥ディスプレイに表示されている文書をスクロールしたい場合はディスプレイ右上又は右下の「↑」か「↓」をマウスでクリックする。
- ⑦キャビネットに記録されている文書量が多い場合で、かつ、検索対象文書が記録されている行番号がだいたい分かっている場合は行番号を指定して文書一覧をスクロールする方法もある。
- ⑧選択した文書をディスプレイに表示させる場合はディスプレイ上部のメニューバーから「表示」を選択し、プルダウンメニューで「参照」をクリックする。
- ⑨選択した文書を印刷したい場合はディスプレイ上部のメニューバーから「印刷」を選択し、プルダウンメニューの「文書印刷」をクリックする。

文書印刷条件設定のためのオプションシートが表示されるので印刷部数、用紙サイズ等の印刷条件を設定した後シート左下の「実行」をマウスでクリックする（又はキーボードの「実行」キーを押す）。
- ⑩文書一覧をすべて印刷しておく場合はディスプレイ上部のメニューバーから「印刷」を選択し、プルダウンメニューの「文書一覧印刷」をクリックする。A4用紙に文書がすべて印刷される。

また、現在表示されている文書一覧のみを部分的に印刷したい場合はキーボード左の「↑」キーを押しながら「印刷」キーを押すと画面コピーが実行される。
- ⑪検索を終了する場合はメニューバーの「共通操作」の中からプルダウンメニューで「終了」をマウスでクリックする。

(2) UNIXマシン（Sファミリー）からリモート検索を行う場合

熱研ではデータベース専用のUNIXマシンとして、現在S-4/LCを使用している。このマシンからソフトウェア（EOABASE/EFSView）を利用し、ネットワークを介して電子ファイル装置に記録してあるイメージ情報を検索・表示することができる。本ソフトウェアは販売が開始されたばかりであり、平成3年9月現在、熱研としては、まだ購入していないが、デモンストレーションでの結果等を踏まえて標準的な操作を簡単に述べる。

なお、UNIXマシンのスイッチは通常の場合ONとなっており、日本語OpenWindowsが起動されているものとする。また、利用者はシステム管理者による「利用者登録」が済んでいるものとする。

- ①EOABASE/EFSViewを起動する。

共通操作					検索	登録	表示	印刷	編集	属性情報	拡張
III 文書一覧 (フォルダ別) III											
文書を選択してください。											↑
											更新
ソート項目: 文書番号・昇順											回数
文書番号	タイトル	登録日	ページ数								
■000093	マナウス農試年次報告書1984-85	91/03/12	8								
□000094	ロンドニア州の農村開発戦略(研究普及振興) DOCUMENTO	91/03/12	22								
□000095	ロンドニア州の乳・肉牛畜産DOCUMENTOS NO. 15	91/03/12	28								
□000096	アマゾンのキャッサバ品種CPAA (VARZEAの作物栽培)	91/03/13	2								
□000097	アマゾンのトウモロコシ品種BR5110	91/03/13	2								
□000098	キャベツ栽培技術指針CIRCULAR TECNICA 14	91/03/13	24								
□000099	被覆資材(マルチ)利用技術指針CIRCULAR TECNICA 10	91/03/13	10								
□000100	普通作物の3要素施肥反応BOLETIM DE PESQUIS	91/03/14	23								
□000101	胡椒栽培技術指針 CIRCULAR TECNICA NO. 9	91/03/14	18								
□000102	栽培ゴムの3要素施肥反応BOLETIM DE PESQUIS	91/03/14	18								
□000103	ガラナの栽培法SISTEMA DE PRODUCAO	91/03/14	53								
□000104	SURINAM MAP	91/03/15	4								
□000105	トラノオ(サンスベリア)の花は珍しいか	91/03/15	1								
□000106	エチオピアのインジュラとはどんな植物か	91/03/15	1								
□000107	セネガルの稲作, アグロフォレストリー	91/03/15	1								
□000108	マンゴーの果肉の成分	91/03/18	1								
□000109	ゴムの伐木を腐らせない薬剤	91/03/18	1								
□000110	チワノに関する情報	91/03/18	1								
□000111	フィリピンの気象	91/03/18	1								
□000112	ドリアンを栽培しているか	91/03/18	1								
□000113	カシューの結実	91/03/18	2								
□000114	トラガカントゴムノキの種子	91/03/18	1								
□000115	ブルキナファソに関する情報	91/03/18	1								
□000116	スマトラのアルソミトラ マクロカルバの開花機, 結実期	91/03/18	1								
□000117	沖縄で夏野菜の水耕栽培をしたい	91/03/18	1								
□000118	バニラの株を持っているところ	91/03/18	1								
□000119	スリランカへの種子輸出	91/03/18	1								
□000120	東南アジアにおける作物病害虫発生面積	91/03/18	2								
□000121	チューインガム材料の栽培の可能性	91/03/18	2								
□000122	バガスの飼料化	91/03/18	1								
□000123	温帯果樹の休眠覚醒に必要な低温要求量	91/03/18	1								
□000124	病害虫防除暦 アメリカ, 中国, ニューゼーランド	91/03/18	1								
□000125	アボカドの栄養, 調理法	91/03/18	2								
□000126	日伯セラード農業開発協計画 拡大計画概要書(CAMPO)	91/03/18	30								
□000127	バレ・ド・バラカトゥ農牧協同組合要覧(COOPERVAP)	91/03/20	9								
□000128	キマメ品種の燐酸競合 COMNICAD TECNICA 81	91/03/20	5								
□000129	タマネギ栽培技術指針 CIRCULAR TECNICA 12	91/03/20	22								
□000130	ロンドニアにおける菜豆品種系統の耐病性評価	91/03/20	4								
□000131	ロンドニアの菜豆革翅目害虫VAQUINHUAとマルチ薬剤の効果	91/03/20	3								
□000132	ロンドニアにおける菜豆葉腐病(MELA)とマルチ, 薬剤の効果	91/03/22	4								
□000133	ロンドニアにおける2種の台木による柑橘品種特性評価	91/03/22	3								
□000134	ロンドニアにおける胡椒の施肥法	91/03/22	4								
□000135	ロンドニアにおけるカリフラワー系統の生産性評価	91/03/22	2								
□000136	ロンドニアにおける大豆生産システムの経済的評価	91/03/22	4								
□000137	ロンドニアにおけるパレイショ品種の特性比較	91/03/22	4								
□000138	ロンドニアにおけるトマト品種の選定	91/03/22	6								
□000139	ロンドニアのキャッサバ栽培における豆科緑肥の効果	91/03/22	5								
□000140	ロンドニアの胡椒病外: PELLICULARIA KELER	91/03/22	3								

注釈
行指定
ソート

図 1 1 文書一覧の表示画面

- ②初期画面として「文書検索処理ベースウインドウ」が表示されるので、「検索メニュー」のプルダウンメニューから「サーバー一覧表示」をマウスで選択する。サーバの選択画面が表示されるので「EFS001」を選択する。
 - ③②でサーバのデフォルト値が「EFS001」となっている場合は「検索メニュー」のプルダウンメニューから「キャビネット一覧表示」をマウスで選択する。電子ファイル装置に登録されているキャビネットが一覧として表示される。また、②の操作を行った場合はキャビネット一覧が表示される。いずれの場合もマウスで検索する文書のあるキャビネットを1つ選び左ボタンを2度クリックする。
 - ④選択されたキャビネットの文書一覧が表示される。画面のスクロールは一覧表示部の右上部又は下部にある「▲」又は「▼」をマウスでクリックする。
 - ⑤検索対象とした文書が表示されたならば、その文書をマウスで選択する。選択された文書名が反転表示される。
 - ⑥文書の内容を表示させる場合はマウスの右ボタンをクリックし、ポップアップメニューを表示させ「文書表示処理」で表示条件等を設定し、「表示実行」をクリックする。
 - ⑦選択した文書の管理情報を表示させる場合は「文書管理情報表示処理」をマウスでクリックする。
 - ⑧ディスプレイ右上の「終了」メニューをマウスでクリックするとシステムが終了する。
- (3) パソコン (FMR70HX) からリモート検索を行う場合

パソコンを用いて文書を検索する方法の標準的操作は以下のように行う。

- ①パソコン (FMR70HX1) のスイッチを入れ、表示されているメニューの中から「EFS検索パッケージ」の番号0を入力し、リターンキーを押す。
- ②サーバの選択画面が表示されるので「EFS001」を選択する。
- ③キャビネットの選択画面が表示され、電子ファイル装置に登録されているキャビネットが一覧として表示される。
マウスで検索する文書のあるキャビネットを1つ選び左ボタンを2度クリックする。
- ④選択されたキャビネットの文書一覧が表示される。画面のスクロールはディスプレイ右上部又は下部にある「↑」又は「↓」をマウスでクリックする。
- ⑤検索対象とした文書が表示されたならば、その文書をマウスで選択し、2度クリックする。画面にオーバーラップして図12に示した作業選択メニューが表示される。

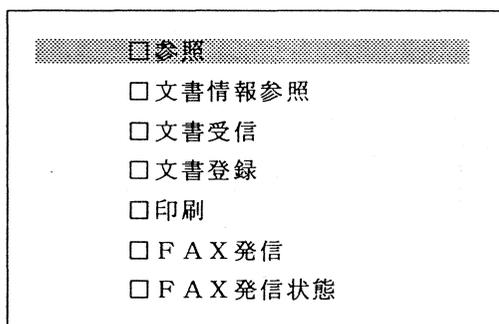


図12 作業選択メニュー

- ⑥ここで選択した文書の内容を表示させる場合は「参照」をマウスでクリックする。
- ⑦選択した文書の管理情報を表示させる場合は「文書情報参照」をマウスでクリックする。
- ⑧⑥を選択した場合は電子ファイル装置からネットワークを通して1ページ分のイメージ情報が送られ、画面に表示される。
- ディスプレイ右上の「補」をマウスでクリックすると画面にオーバーラップして図13に示した作業選択メニューが表示される。
- 検索された文書の次のページを表示させたい場合、表示されたメニューの「次ページ」をマウスでクリックする。同様に前のページを表示させたい場合は「前ページ」をマウスでクリックする。
- なお、「PF6」キーは「前ページ」の表示に、「PF7」キーは「次ページ」の表示に、「PF8」キーは「指定ページ」の表示に、「PF9」はファイルにセーブすることに、「PF10」キーは標準表示に、「PF11」キーは原寸表示に、「PF12」キーは縮小表示に、「BREAK」キーは「終了」操作にそれぞれ対応しているのでこれらのファンクションキーを利用することもできる。
- ⑨作業選択メニューの取り消しはディスプレイ右上の「取」をマウスでクリックする。
- また、メニューの実行は同様に「実」をマウスでクリックする。
- ⑩「終了」キーを押すと文書一覧の表示に戻る。
- ⑪現在パソコンにはプリンターが接続されていないのでローカル印刷をすることができない。しかしながら、文書一覧表示の時に「補」をマウスでクリックすると図の作業選択メニューが表示され、ここで「印刷」を選択し、印刷条件を設定することによって電子ファイル装置本体付属のレーザプリンタに印刷することが可能となる。

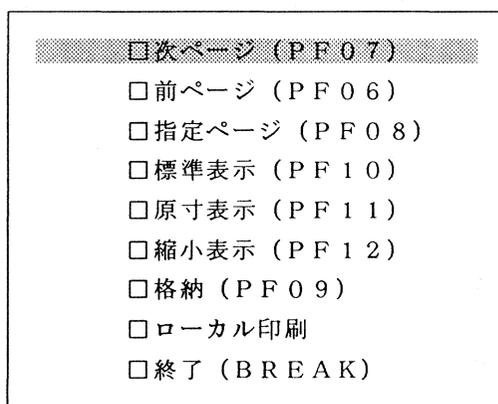


図13 作業選択メニュー

- ⑫文書一覧の表示中にマウスの右ボタンをクリックすると画面はキャビネット一覧の表示となるので、別のキャビネットにある文書を検索したい場合は③から再び操作を開始する。②①と順に操作を戻す場合はマウスの右ボタンをそれぞれクリックする。

①のメニューの中で3番を選択するとパソコンの電源が10秒後に自動的に切断される。

以上の操作を繰り返すことによって目的の文書を検索することができる。

2) 文書キーワードによる検索

文書キーワードを利用した検索ではデータシートに記入した内容に基づいて文書検索を行う方法である。

検索対象となる項目は次の18項目である。

文書番号	キャビネットに登録された文書の番号
タイトル	文書のタイトル
サブタイトル	文書のサブタイトル
登録日	文書を登録した年月日
フリーキーワード	データシートのフリーキーワードに記入された語句
機関分類	コード表で指定された機関名
対象分野	専門研究分野
対象作物等	コード表で指定された作物名、病名等2種類
国名	コード表で指定された国名
文書形態	コード表で指定された海外出張報告書、パンフレット等の形態
書誌名	雑誌名等の書誌名
発行機関	文書の発行機関
著者名	文書の著者名
所属機関	著者の所属機関名
巻・号・ページ	掲載雑誌等の巻、号及び掲載ページ
発行年月	雑誌等の発行年又は年月
文書所在	文書の現在の所在場所
地域名	文書に関係する地域名又は研究対象地域名

文書を検索するためには上記の項目をいくつか選択して検索条件式を作成し、実行する。検索条件に合致した文書のみが集められる。更に検索条件式を作成し、繰り返し検索を実施することで対象文書を絞り込むこともできる。集められた文書は文書一覧として表示し、あるいは直接該当文書の内容を表示させることもできる。文書キーワードによる検索は最も一般的な検索方法であり、この方法を理解することによって電子ファイル装置を効果的に利用することができる。

また、各項目ごとにオプションシートとして「キーワード一覧」が利用できるもので、検索条件式も容易に作成することができる。「キーワード一覧」には項目ごとに入力された内容がアイウエオ（ABC）順に表示され、マウスで選択できるようになっている。

(1) 検索条件式の作成方法

①基本式

検索を行うための検索条件式を作成する場合、基本的な式は次のようになる。

項目名 : 演算子_キーワード (_ はスペースを示す)

例1 国名 : = マレーシア

例2 書誌名 := TROPICAL

キーワードが日本語（2バイト系）で入力されているときは検索条件式も日本語で入力し、ANK（1バイト系）で入力されているときは検索条件式もANKで入力する必要がある。

検索条件式に用いる演算子を表1に掲げる。

表1 検索条件式で使用する演算子一覧

略称	記号	意味
EQ e q	=	キーワードに一致する語句を検索する。この演算子が先頭にある場合は省略することもできる。Equalの略称。
NE n e	!=	キーワードと等しくない語句を検索する。Not Equalの略称。
GT g t	>	キーワードよりも大きいものを検索する。Greater Thanの略称。キーワードは含まれない。
GE g e	>=	キーワード以上のものを検索する。 Greater than or Equalの略称。キーワードを含む。
LT l t	<	キーワードよりも小さいものを検索する。Less Thanの略称。キーワードは含まれない。
LE l e	<=	キーワード以下のものを検索する。Less than or Equalの略称。キーワードは含まれる。

②部分一致検索

キーワードの一部が一致する「部分一致検索」の基本式は次のようになる。

項目名 : 演算子_@を含むキーワード

例1 タイトル := @熱帯

例2 タイトル := 熱帯@

この例ではそれぞれ「@」（アットマーク）の位置が「熱帯」の前後に存在するが、「@ 熱帯」の場合は「亜熱帯」、「アジア熱帯」等「熱帯」の前にどのような語句があっても良い。また、「熱帯@」の場合は「熱帯アジア」、「熱帯農業」等「熱帯」の後にどのような語句があっても良い。

項目名 : 演算子_?を含むキーワード

例1 タイトル := 熱帯??

例2 タイトル := ?熱帯??

この例ではそれぞれキーワードの「?」の部分に「?」の数と同じ文字数であればどのような文字(語句)であっても検索対象となる。

なお、このような「部分一致検索」の方法は次に述べる演算子のうち「EQ (=)」又は「NE (!=)」の場合のみ利用できる。

検索条件式に用いられる部分一致検索の指定方法を表2及び表3に掲げる。

表2 部分一致検索の一覧

名称	指定方法	指定例	検索される例	意味
前方一致	文字@	AB@	熱帯林 熱帯農業	指定した文字が先頭にあるものを検索する。
後方一致	@文字	@AB	亜熱帯 インド熱帯	指定した文字が最後にあるものを検索する。
両端一致	文字@文字	AB@CD	熱帯林研究 熱帯畑作研究	指定した2種類の文字が先頭と最後にあるものを検索する。
任意一致	@文字@	@AB@	亜熱帯農業 アジア熱帯林	指定した文字を検索対象項目のどこかに含むものを検索する。
字種一致	@ @	@ @	研究情報 電子ファイル YAMADA アロスター	@を日本語(2バイト系)で入力したときは日本語のキーワードを検索し、ANK(1バイト系)で入力した場合はANKのものを検索する。

③キーワードに空白等が含まれている場合

キーワード中に空白等が含まれる場合の基本式は次のようになる。

項目名 : 演算子_ '空白等を含むキーワード'

例1 タイトル := 'ラテン アメリカ'

例2 タイトル := '@5, 000'

例3 タイトル := ' AND '

例4 タイトル := 'SUZUKI''S'

この例ではそれぞれキーワードの前後を「'」（引用符：コーテーションマーク）ではさんでいる。「'」ではさまれた文字は1つのキーワードとみなされる。

例1はキーワードが2語で成り立っているケースである。

例2は単価を示す@がキーワードに含まれているケースである。「@」、「?」はそれぞれ部分一致検索法に使用される特殊記号であるため、これらがキーワードに含まれると検索対象が異なってくる。

例3はキーワードが「EQ」、「NE」、「GT」、「LT」、「LE」、「=」、「!=」、「>」、「>=」、「<」、「<=」等の演算子や「AND」、「OR」、「&」、「/」、「,」等の関係子と一致する場合、キーワードの前後に「'」を挿入したケースである。

表3 文字数指定の部分一致検索の一覧

名称	指定方法	指定例	検索される例	意味
前方一致	文字?...?	熱帯? 熱帯??	熱帯の 熱帯農業	表の部分一致検索方法と同様であるが、?の数と同じ文字数を持つものを検索する。
後方一致	?...?文字	?熱帯 ???熱帯	亜熱帯 アジア熱帯	
両端一致	文字?...?文字	熱帯?情報 熱帯??情報	熱帯の情報 熱帯農業情報	
任意一致	?...?文字?...?	?熱帯? ?熱帯??	亜熱帯の 亜熱帯農業	
字種一致	?...? ?...?	?? ??? ?? ????	2字の日本語 3字の日本語 2字のANK 7ポスター	

例4はキーワード中に「'」が含まれているケースである。キーワードに「'」が含まれている場合は1つの「'」に対し、「'」を2つ入力するとともに、更にキーワー

キーワードを2つ組み合わせる場合の基本式は次のようになる。

項目名 : 演算子_キーワード_関係子_演算子_キーワード

例1 タイトル := インド AND = 農業

例2 タイトル := (インド OR 農業)

また、検索式が3つ以上のキーワードで構成される場合の基本式は次のようになる。

項目名 : 演算子_キーワード_関係子_演算子_キーワード
_関係子_演算子_キーワード.....

例1 タイトル := インド AND = 農業 = 情報

例2 タイトル := インド AND (= 農業 / 情報)

この例のように関係子は名称でも記号でも入力できる。また、「AND」は省略することもできる。演算子が同じ時は「カッコ ()」でくることができる。

1つの項目の最大文字数は日本語で67文字、ANKで134文字である。

なお、キーワードやカッコの多用は検索条件式を複雑にし、混乱のもととなるのであまり推奨はできない。

検索条件式に用いられる関係子の一覧を表4に掲げる。

表4 関係子の一覧

名称	記号	意味
AND and	&	関係子の左の条件式と右の条件式の両方に合致する文書を検索する。省略することもできる。
OR or	/ ,	関係子の左の条件式か右の条件式かどちらか一方に合致する文書を検索する。

(2) 電子ファイル装置本体を利用して検索する場合

電子ファイル装置を用いた文書キーワード検索を具体的な事例を用いて操作方法を示す。

- ①キャビネット一覧の表示画面で検索したい文書のあるキャビネットをマウスで選択する。キャビネットは複数個指定できる。
- ②ディスプレイ上部のメニューバーで「検索」を選択し、プルダウンメニューから「文書キーワード」をマウスでクリックする。
- ③「文書キーワード検索」画面(図14)が表示されたら検索項目を選択する。
図15は検索対象項目に「対象分野」を選択し、ディスプレイ右中央部の「キーワード一覧」をマウスでクリックし、オプションシートを開き、キーワードとして「041. 農業経営」を指定したケースである。
- ④オプションシート中の左下にある「実行」キーを押すと図16の画面となる。

⑤更に検索対象項目に「国名」を選択し、「キーワード一覧」を表示させ、「038.マレーシア」を選択したケースである(図17)。

⑥オプションシート中の左下にある「実行」をマウスでクリックすると図18の画面となる。

⑦ディスプレイ左下の「検索実行」をマウスでクリックすると検索が開始される。

⑧検索が終了したときに表示される画面が図19である。

検索条件式に合致した文書は1文書であった。

⑨検索された文書の一覧を表示したい場合はメニューバーの「検索」を選択し、プルダウンメニューから「文書一覧」をマウスでクリックする。

検索された文書の「文書管理情報」を表示したい場合はメニューバーの「属性情報」を選択し、プルダウンメニューから「文書管理情報参照」をマウスでクリックする。

図20は検索された文書の「文書管理情報」表示画面である。

⑩検索された文書を表示したい場合はメニューバーで「表示」を選択し、プルダウンメニューから「参照」をマウスでクリックする。

図21は検索された文書の最初の1ページを表示させたものである。

また、図22はディスプレイ右上の「部分ページ」のアイコンをマウスでクリックし、部分ページめくり機能を利用してページ一覧を表示させたものである。

⑪検索された文書を印刷したい場合はメニューバーで「印刷」を選択し、プルダウンメニューから「文書印刷」をマウスでクリックする。

「文書印刷」を指定すると画面は図23のようになり、オプションシートを用いて印刷の範囲、用紙サイズ等の印刷条件を設定する。設定が終了したらオプションシートの左下にある「実行」をマウスでクリックする。

印刷が開始され、図24のような文書が得られることになる。

⑫検索の終了はメニューバーの「共通操作」を選択し、プルダウンメニューから「終了」をマウスでクリックする。最初の「キャビネット一覧」の画面に戻る。

(3) UNIXマシン(Sファミリー)からリモート検索を行う場合

UNIXマシンを用いた文書キーワードによる検索方法は以下のように行う。

なお、UNIXマシンのスイッチは通常の場合ONとなっており、日本語OpenWindowsが起動されているものとする。また、利用者はシステム管理者による「利用者登録」が済んでいるものとする。

①EOABASE/EFSViewを起動する。

②初期画面として「文書検索処理ベースウインドウ」が表示されるので、「検索メニュー」のプルダウンメニューから「サーバー一覧表示」をマウスで選択する。サーバの選択画面が表示されるので「e f s 0 0 1」を選択する。

③②でサーバのデフォルト値が「e f s 0 0 1」となっている場合は「検索メニュー」のプルダウンメニューから「キャビネット一覧表示」をマウスで選択する。電子ファイル装置に登録されているキャビネットが一覧として表示される。また、②の操作を行った場合はキャビネット一覧が表示される。いずれの場合もマウスで検索する文書のあるキャビネットを1つ選び左ボタンを2度クリックする。

④選択されたキャビネットの文書一覧が表示される。「検索メニュー」のプルダウンメ

共通操作 検索 登録 表示 印刷 編集 属性情報 拡張	
≡ 文書キーワード検索 ≡	
キャビネット名： 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム004 ドロア名： 検索条件を設定してください。 コマンド： <input checked="" type="checkbox"/> 検索開始 (SEARCH)	↑ 127 文書が対象です。 127 文書が検索されました。
[システム標準項目]	
文書番号	:
タイトル	:
サブタイトル	:
登録日	:
フリーキーワード	:
[利用者設定項目]	
機関分類 (項目表)	:
対象分野 (項目表)	:
対象作物等1 (項目表)	:
対象作物等2 (項目表)	:
国名 (項目表)	:
文書形態 (項目表)	:
書誌名 (ANK:40 日本語:20)	:
発行機関(発行所) (ANK:40 日本語:20)	:
著者名 (ANK:40 日本語:20)	:
所属機関 (ANK:40 日本語:20)	:
巻・号・ページ	:
項目間の関係： <input type="checkbox"/> かつ <input type="checkbox"/> または (AND) (OR)	
検索条件式：	
<input type="checkbox"/> 検索実行	
英大文字 ☆00	

確認
キーワード
式入力
項目共通

図14 文書キーワード検索表示画面

||| 文書キーワード検索 |||

キャビネット名： 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 4
 ドロア名：
 検索条件を設定してください。
 コマンド： **検索開始** 127 文書が対象です.
 (S E A R C H) 127 文書が検索されました.

||| 文書キーワード検索 (キーワード一覧) |||

キャビネット名：熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 4
 ドロア名：
 「対象分野」の検索条件を設定してください。
 対象分野 = 農業経営

キーワードは項目表で指定されています

キーワード間の関係： **かつ** または
 (AND) (OR)
 項目との関係： **=** ≠ (!=)

項目表一覧 ↑ ↓ 先頭行 最終行

<input type="checkbox"/> 003. 研究管理 <input type="checkbox"/> 004. 共同研究プロジェクト <input type="checkbox"/> 005. 海外調査・指導 <input type="checkbox"/> 043. 農業経営 <input type="checkbox"/> 103. 菌類病・バクテリア病 <input type="checkbox"/> 104. ウイルス病・その他の病害 <input type="checkbox"/> 105. 虫害 <input type="checkbox"/> 106. 線虫害 <input type="checkbox"/> 110. 雑草・除草 <input type="checkbox"/> 151. 作物生産 <input type="checkbox"/> 154. 遺伝資源 <input type="checkbox"/> 155. 育種・採種 <input type="checkbox"/> 156. 栽培・生態・災害 <input type="checkbox"/> 157. 生理・生化学 <input type="checkbox"/> 158. 作付体系 <input type="checkbox"/> 159. 貯蔵・流通 <input type="checkbox"/> 201. 土壌肥料 <input type="checkbox"/> 205. 植物栄養・窒素固定 <input type="checkbox"/> 207. 畑・草地肥沃度 <input type="checkbox"/> 209. 土壌保全・土壌改良	<input type="checkbox"/> 253. ほ場造成・基盤整備 <input type="checkbox"/> 254. 水利・灌漑・排水 <input type="checkbox"/> 301. 農業気象一般 <input type="checkbox"/> 308. 気象災害 <input type="checkbox"/> 355. 林業経営 <input type="checkbox"/> 402. 畜産一般 <input type="checkbox"/> 405. 家畜栄養 <input type="checkbox"/> 406. 飼料資源・飼料処理 <input type="checkbox"/> 407. 飼料価値・飼料成分 <input type="checkbox"/> 413. 家畜伝染病 <input type="checkbox"/> 414. 家畜寄生虫病 <input type="checkbox"/> 451. 草地・飼料作 <input type="checkbox"/> 455. 草地管理 <input type="checkbox"/> 456. 飼料作物栽培 <input type="checkbox"/> 457. 草地土壌
--	--

実行 取消 前画面 次画面
 (AND) (OR)

検索条件式：

 検索実行

英大文字

☆00

図 1 5 検索条件設定画面とキーワード項目表の表示 (1)

共通操作		検索	登録	表示	印刷	編集	属性情報	拡張
文書キーワード検索								
キャビネット名： 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム004								
ドロー名：								
検索条件を設定してください。								
コマンド： <input type="checkbox"/> 検索開始						127	文書が対象です。	
(SEARCH)						127	文書が検索されました。	
[システム標準項目]								
文書番号	:							
タイトル	:							
サブタイトル	:							
登録日	:							
フリーキーワード	:							
[利用者設定項目]								
機関分類	:							
(項目表)								
対象分野	:	= 農業経営						
(項目表)								
対象作物等1	:							
(項目表)								
対象作物等2	:							
(項目表)								
国名	:							
(項目表)								
文書形態	:							
(項目表)								
書誌名	:							
(ANK:40 日本語:20)								
発行機関(発行所)	:							
(ANK:40 日本語:20)								
著者名	:							
(ANK:40 日本語:20)								
所属機関	:							
(ANK:40 日本語:20)								
巻・号・ページ	:							
項目間の関係： <input type="checkbox"/> かつ <input type="checkbox"/> または								
(AND) (OR)								
検索条件式：								
<input type="checkbox"/> 検索実行								
						確認 キーワード 式入力 項目共通		
						英大文字 ☆00		

図 1 6 検索条件の確定画面

||| 文書キーワード検索 |||

キャビネット名： 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 4
 ドロア名：
 検索条件を設定してください。
 コマンド： 検索開始 (SEARCH)

127 文書が対象です。
 127 文書が検索されました。

||| 文書キーワード検索 (キーワード一覧) |||

キャビネット名：熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 0 0 4
 ドロア名：
 「国名」の検索条件を設定してください。
 国名 = マレーシア

キーワードは項目表で指定されています

キーワード間の関係： か または (AND) (OR)
 項目との関係： = ≠ (!=)

項目表一覧 ↑ ↓ 先頭行 最終行

<input type="checkbox"/> 001. 世界全体 <input type="checkbox"/> 002. アジア全体 <input type="checkbox"/> 010. インド <input type="checkbox"/> 011. インドネシア <input type="checkbox"/> 018. シリア <input type="checkbox"/> 020. スリランカ (セイロン) <input type="checkbox"/> 021. タイ <input type="checkbox"/> 024. 中華人民共和国 <input type="checkbox"/> 029. パキスタン (西パキスタン) <input type="checkbox"/> 032. フィリピン <input type="checkbox"/> 034. ブルネイ <input type="checkbox"/> 038. マレーシア <input type="checkbox"/> 101. アフリカ全体 <input type="checkbox"/> 105. エジプト <input type="checkbox"/> 114. ケニア <input type="checkbox"/> 218. ドイツ <input type="checkbox"/> 301. 北アメリカ全体 <input type="checkbox"/> 302. アメリカ合衆国 <input type="checkbox"/> 401. 南アメリカ全体 <input type="checkbox"/> 406. コロンビア	<input type="checkbox"/> 411. ブラジル <input type="checkbox"/> 501. オセアニア全体 <input type="checkbox"/> 504. オーストラリア
--	--

実行 取消 前画面 次画面
 (AND) (OR)

検索条件式：

検索実行

英大文字 ☆00

図 1 7 検索条件設定画面とキーワード項目表の表示 (2)

共通操作		検索	登録	表示	印刷	編集	属性情報	拡張
文書キーワード検索								
キャビネット名： 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 004								
ドロー名：								
検索条件を設定してください。								
コマンド： <input type="checkbox"/> 検索開始						127		文書が対象です。
<input checked="" type="checkbox"/> かつ						1		文書が検索されました。
<input type="checkbox"/> または								
(SEARCH) (AND) (OR)								
<input type="checkbox"/> 取消								
(CANCEL)								
[システム標準項目]								
文書番号	:							
タイトル	:							
サブタイトル	:							
登録日	:							
フリーキーワード	:							
[利用者設定項目]								
機関分類	:							
(項目表)	:							
対象分野	:							
(項目表)	:							
対象作物等 1	:							
(項目表)	:							
対象作物等 2	:							
(項目表)	:							
国名	:							
(項目表)	:							
文書形態	:							
(項目表)	:							
書誌名	:							
(ANK: 40 日本語: 20)	:							
発行機関 (発行所)	:							
(ANK: 40 日本語: 20)	:							
著者名	:							
(ANK: 40 日本語: 20)	:							
所属機関	:							
(ANK: 40 日本語: 20)	:							
巻・号・ページ	:							
項目間の関係： <input type="checkbox"/> かつ <input type="checkbox"/> または								
(AND) (OR)								
検索条件式： SBARCH (対象分野 = 農業経営) AND (国名 = マレーシア)								
<input type="checkbox"/> 検索実行								
英大文字 ☆00								

図 1 9 検索結果の実行画面 (右上に検索された文書数が表示される)

III 文書管理情報参照 III	
文書格納場所	
キャビネット名	: 熱帯農業研究技術情報電子ファイリングシステム 004
ドローなし	
ガイドなし	
文書検索情報	
文書番号	: 000051
タイトル	: マレーシアにおける水稻直播栽培の経営分析による地域間比較研究
サブタイトル	:
登録日	: 91年06月27日
更新回数	: 0回
参照回数	: 0回
注釈	: 鈴木大助
ページ数	: 12
ページ名	: なし
しおり数	: 0
フリーキーワード	: マレーシア 技術体系組立研究 水稻直播栽培 ムダ農業開発公団
機関分類	: 15 (熱帯農業研究センター)
(項目表)	
対象分野	: 43 (農業経営)
(項目表)	
対象作物等1	: 7 (イネ)
(項目表)	
対象作物等2	:
(項目表)	
国名	: 38 (マレーシア)
(項目表)	
文書形態	: 17 (海外出張報告書)
(項目表)	
書誌名	: 海外出張調査報告書
(文字列)	
発行機関(発行所)	: 熱帯農業研究センター(熱研)
(文字列)	
著者名	: 安延久美
(文字列)	
所属機関	: 熱研調査情報部
(文字列)	
巻・号・ページ	:
(文字列)	
発行年月	: 1990.05.22
(文字列)	
文書所在	: 2 (企画連絡室)
(項目表)	
■終了	

図20 検索された文書の文書管理情報の表示画面

共通操作 検索 登録 表示 印刷 編集 属性情報 拡張

海外出張調査報告書

平成02年05月22日

所属 熱帯農業研究センター 氏名 安延 久美
調査情報部 研究員

出張国名 マレーシア

出張期間 平成02年03月10日から平成02年4月26日まで(48日間)

出張目的 マレーシアにおける水稻直播栽培の経営分析による地域間比較研究
(技術体系組立研究)

主要研究機関名 ムダ農業開発公団(上記出張期間中)

調査の概要

1)研究目的

マレーシアのムダ地域は、国内の主要な稲作地帯であるにもかかわらず、直播栽培の急速な普及に伴って、米生産の不安定性を高めている。こうした状況下で、経営耕地や灌漑ブロックを基盤とした小農組織が組織され、これが農業生産の担い手として重要な役割を果たすことが期待されている。しかし実際には設立されても、ほとんどその活動を行わなかったり、あるいは解散してしまう例が後をたたない。その一方で組織化によって、反収の増大を実現した組織もあり、同一地域内においても小農組織の活動やその効果に幅がある。

そこで現在設立されている小農組織の活動の現状を明らかにし、さらに直播栽培技術に関する情報の収集とその実現という、ひとつの新技术に対する農家の行動に視点をあて、活動的な組織と活動的でない組織の比較についての調査・研究を行った。

A4 普通

☆00

図21 検索された文書の表示例1

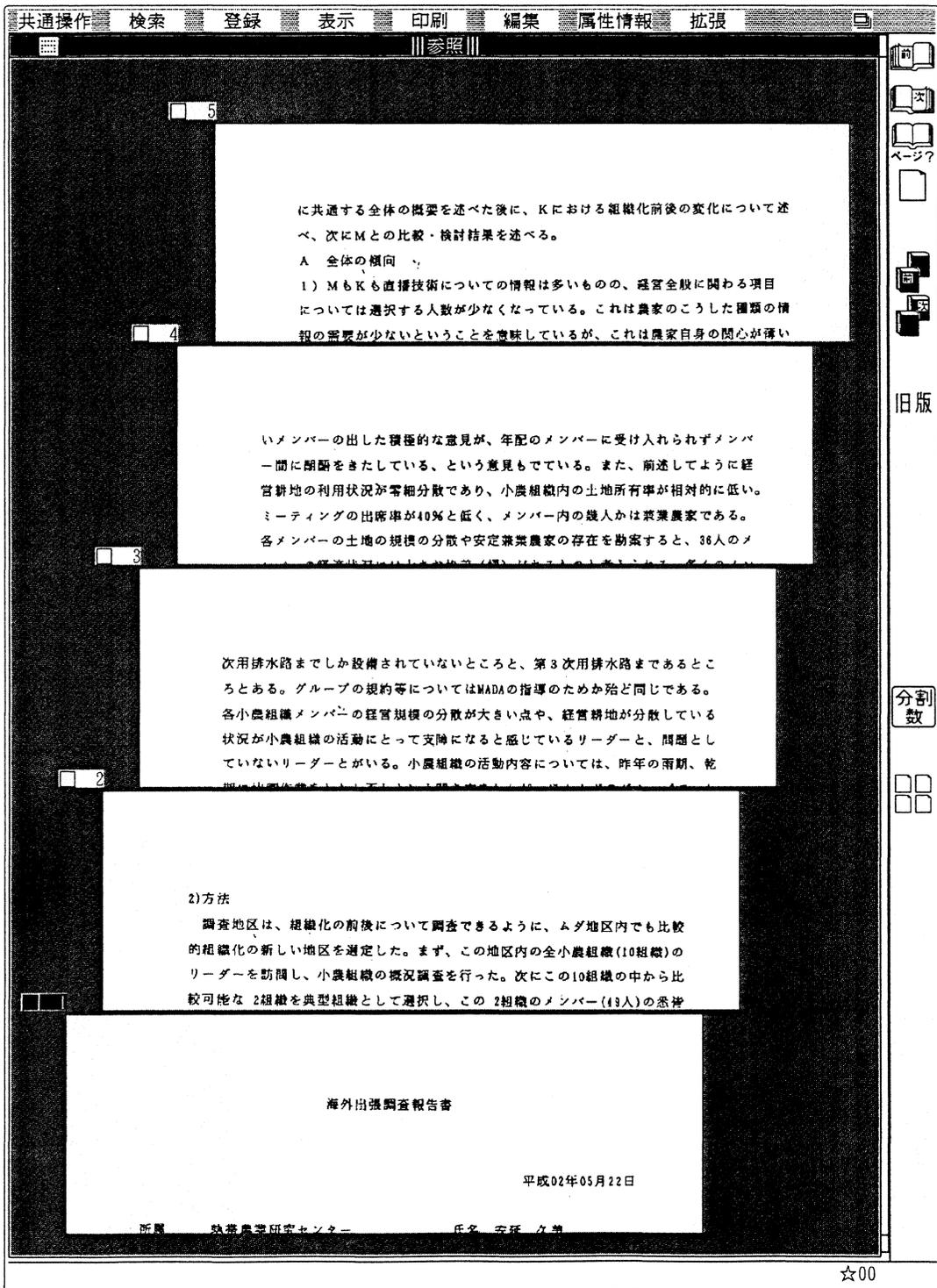


図22 検索された文書の表示例2

||| 参照 |||

5

に共通する全体の概要を述べた後に、Kにおける組織化前後の変化について述べ、次にMとの比較・検討結果を述べる。

A 全体の傾向

1) MもKも直播技術についての情報は多いものの、経営全般に関わる項目については選択する人数が少なくなっている。これは農家のこうした種類の情報の需要が少ないということの意味しているが、これは農家自身の関心が薄い

4

いメンバーの出した積極的な意見が、年配のメンバーに受け入れられずメンバ

||| 文書印刷 |||

文書名：マレーシアにおける水稻直播栽培の経営分析による地域間比較研究
以下の項目を指定してください。

出力プリンタ : 標準プリンタ

印刷部数 : 1

複写形式 : ページ単位の複写 文書単位の複写

印刷順序 : 昇順 降順

印刷ページ (範囲指定) : 1 ~ 0 ページ (0は最終ページ)
(指定ページのみ)

区切り紙の印刷 : 行なう 行わない

日付の印刷 : 行なう 行わない

用紙のサイズ : 原寸 A 3 B 4 A 4 B 5

印刷名 : DOCprt

実行 取消

2)方法

調査地区は、組織化の前後について調査できるように、ムダ地区内でも比較的組織化の新しい地区を選定した。まず、この地区内の全小農組織(10組織)のリーダーを訪問し、小農組織の概況調査を行った。次にこの10組織の中から比較可能な2組織を典型組織として選択し、この2組織のメンバー(49人)の意向

海外出張調査報告書

平成02年05月22日

氏名 安藤 久美

数字 ☆00

図 2 3 文書の印刷条件の指定画面

海外出張調査報告書

平成02年05月22日

所属 熱帯農業研究センター 氏名 安延 久美
調査情報部 研究員

出張国名 マレーシア

出張期間 平成02年03月10日から平成02年4月26日まで(48日間)

出張目的 マレーシアにおける水稲直播栽培の経営分析による地域間比較研究
(技術体系組立研究)

主要研究機関名 ムダ農業開発公団(上記出張期間中)

調査の概要

1) 研究目的

マレーシアのムダ地域は、国内の主要な稲作地帯であるにもかかわらず、直播栽培の急速な普及に伴って、米生産の不安定性を高めている。こうした状況下で、経営耕地や灌漑ブロックを基盤とした小農組織が組織され、これが農業生産の担い手として重要な役割を果たすことが期待されている。しかし実際には設立されても、ほとんどその活動を行わなかったり、あるいは解散してしまう例が後をたたない。その一方で組織化によって、反収の増大を実現した組織もあり、同一地域内においても小農組織の活動やその効果に幅がある。

そこで現在設立されている小農組織の活動の現状を明らかにし、さらに直播栽培技術に関する情報の収集とその実現という、ひとつの新技术に対する農家の行動に視点をあて、活動的な組織と活動的でない組織の比較についての調査・研究を行った。

図24 文書の印刷例

ニューから「文書キーワード検索」をマウスで選択する。

- ⑤項目ごとに検索条件式を入力した後「検索実行」ボタンをクリックし、検索を実行する。
- ⑥その後の作業は「第4章(2)UNIXマシン(Sファミリー)からリモート検索を行う場合」を参照されたい。

(4) パソコン (FMR70HX) からリモート検索を行う場合

パソコンを用いた文書キーワードによる検索方法は以下のように行う。

- ①パソコン (FMR70HX1) のスイッチを入れ、表示されているメニューの中から「EFS検索パッケージ」の番号0を入力し、リターンキーを押す。
- ②サーバの選択画面が表示されるので「efs001」を選択する。
- ③キャビネットの選択画面が表示され、電子ファイル装置に登録されているキャビネットが一覧として表示される。

マウスで検索する文書のあるキャビネットを1つ選び左ボタンを1度クリックし、次にディスプレイ右上の「補」をクリックする。

キャビネット一覧の画面にオーバーラップして図25に示した作業選択メニューが表示される。マウスで「キーワード検索」を選択し、ディスプレイ右上の「実」をクリックする。

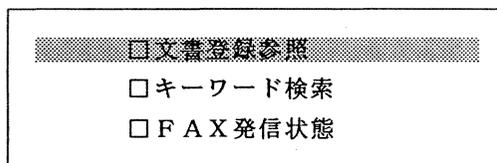


図25 作業選択メニュー

- ⑤キーワード検索用の画面となり、検索条件式の入力が可能となる。
- ⑥ディスプレイ下方にタイトル等の項目一覧が表示される。ここで例えばタイトルを検索対象項目に指定するためには一覧中の「タイトル」をマウスで2度クリックする（ディスプレイ右上の「実」をクリックしても良い）。
- ⑦数秒後に「タイトル」中の「キーワード」が一覧として表示される。ディスプレイ右上又は右下のスクロールキー「↑」又は「↓」をマウスでクリックし、検索に用いるキーワードを選択する。
- ⑧キーワードをマウスで指定し、ディスプレイに表示されている「項目との関係」の演算子を指定した後、ディスプレイ右上の「実」をマウスでクリックする。
- ⑨検索条件式が確定し、ディスプレイに表示される。
- ⑩ディスプレイ右上の「実」をマウスでクリックすると検索が開始され、数秒後に検索結果の該当文書数が表示される。。
- ⑪ディスプレイ右上の「補」をマウスでクリックすると図26の作業選択メニューが表示される。ここで「文書一覧」をクリックする。

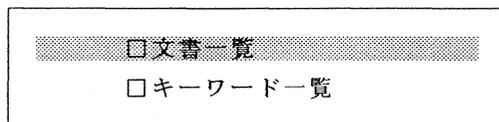


図 2 6 作業選択メニュー

- ⑫ 検索された文書一覧が表示されたならば、その文書をマウスで選択し、クリックする。ディスプレイ右上の「補」又は「実」をマウスでクリックすると、画面にオーバーラップして図 2 7 に示した作業選択メニューが表示される。

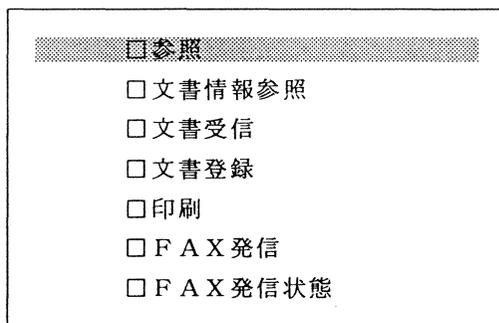


図 2 7 作業選択メニュー

- ⑬ ここで選択した文書の内容を表示させる場合は「参照」をマウスでクリックする。
また、選択した文書の管理情報を表示させる場合は「文書情報参照」をマウスでクリックする。
- ⑭ ⑬ を選択した場合は電子ファイル装置からネットワークを通して 1 ページ分のイメージ情報又は文書管理情報が送られ、画面に表示される。
ディスプレイ右上の「補」をマウスでクリックすると画面にオーバーラップして、図 2 8 に示した作業選択メニューが表示される。
- ⑮ その後の作業は「第 4 章 (3) パソコン(FMR70HX)からリモート検索を行う場合」の⑧以降と同一の操作となるので、そちらを参照されたい。

検索された文書の次のページを表示させたい場合、表示されたメニューの「次ページ」をマウスでクリックする。同様に前のページを表示させたい場合は「前ページ」をマウスでクリックする。

なお、「PF6」キーは「前ページ」の表示に、「PF7」キーは「次ページ」の表示に、「PF8」キーは「指定ページ」の表示に、「PF9」はファイルにセーブすることに、「PF10」キーは標準表示に、「PF11」キーは原寸表示に、「PF12」キーは縮小表示に「BREAK」キーは「終了」操作にそれぞれ対応しているのでこれらのファンクションキーを利用することもできる。

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 次ページ (PF07)
<input type="checkbox"/> 前ページ (PF06)
<input type="checkbox"/> 指定ページ (PF08)
<input type="checkbox"/> 標準表示 (PF10)
<input type="checkbox"/> 原寸表示 (PF11)
<input type="checkbox"/> 縮小表示 (PF12)
<input type="checkbox"/> 格納 (PF09)
<input type="checkbox"/> ローカル印刷
<input type="checkbox"/> 終了 (BREAK) |
|---|

図28 作業選択メニュー

⑨作業選択メニューの取り消しはディスプレイ右上の「取」をマウスでクリックする。
また、メニューの実行は同様に「実」をマウスでクリックする。

⑩「終了」キーを押すと文書一覧の表示に戻る。

⑪現在パソコンにはプリンターが接続されていないのでローカル印刷をすることができない。
しかしながら、文書一覧表示の時に「補」をマウスでクリックすると図27の作業選択メニューが表示され、ここで「印刷」

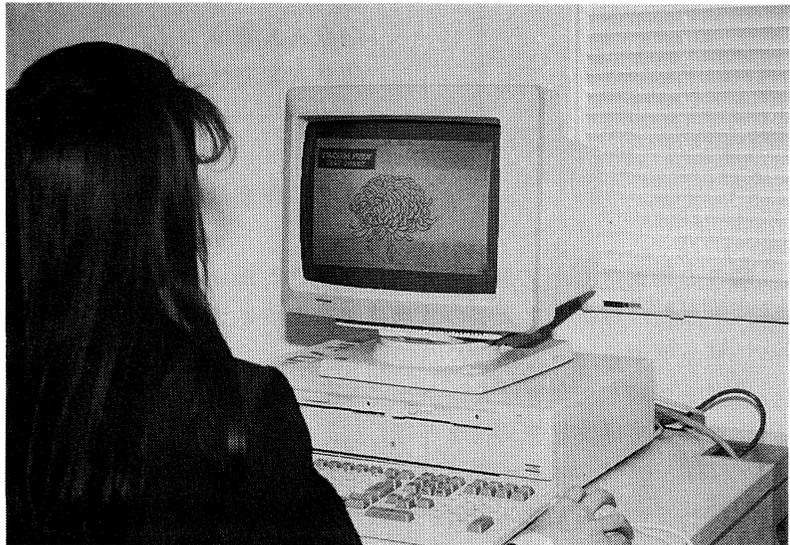


写真3 パソコンによる画像検索作業

を選択し、印刷条件を設定することによって電子ファイル装置本体付属のレーザープリンタに印刷することが可能となる。

⑫文書一覧の表示中にマウスの右ボタンをクリックすると画面はキャビネット一覧の表示となるので、別のキャビネットにある文書を検索したい場合は③から再び操作を開始する。②①と順に操作を戻す場合はマウスの右ボタンをそれぞれクリックする。

①のメニューの中で3番を選択するとパソコンの電源が10秒後に自動的に切断され

る。

以上の操作を繰り返すことによって目的の文書を検索することができる。

5. 文書の表示

文書の表示の方法については「文書の検索」の中で簡単に触れてきたので、ここでは文書を種々の方法でディスプレイに表示させる方法について述べる。

1) ページめくり機能の利用

① 文書の前後を表示させる場合

表示されている文書の前後のページを表示させるためにはディスプレイ右上部の「前ページ」又は「次ページ」のアイコンをマウスでクリックするか、キーボードの「前ページ」又は「次ページ」キーを押す。

② 特定のページを指定して表示させる場合

特定のページを指定して表示させるためにはディスプレイ右上部の「ページ指定」のアイコンをマウスでクリックするか、キーボードの「ページ指定」キーを押す。

ディスプレイに「ページ指定」のオプションシートが表示されるので、表示させたいページをここで指定する（図29）。なお、ページ番号は3桁で指定する。また、指定したページが文書の最終ページを越えている場合は最終ページが表示される。

③ 部分ページめくり

ディスプレイに一度に5ページ分の文書を部分的に表示させ、見たいページを探すためにはディスプレイ右の「部分ページ」のアイコンをマウスでクリックするか、キーボードの「ページ一覧」キーを押す。表示させたいページがあれば、そのページ番号をクリックし、「通常画面」のアイコンをもう一度クリックする。また、次の5ページ分を表示したい場合はキーボードの「拡張機能」キーを押しながら「次ページ」キーを押す、5ページ分戻す場合は「前ページ」キーを押す（図30）。

④ 連続ページめくり

文書のページを一定間隔で連続して表示するためにはキーボードの「次送り」キー又は「前送り」キーを押す。「次送り」を押した場合は文書を次ページ方向へ、また「前送り」を押した場合は前ページ方向へそれぞれ連続してページを表示する。なお、ページをめくる速さは「速度変更」のアイコンをマウスでクリックして変更することができる。連続ページ送りを中止したい場合は「中止」キーを押す。

⑤ 分割表示

表示画面を分割して4ページ分を同時に表示させるためにはディスプレイの右下方の「分割表示」のアイコンをマウスでクリックする。表示された文書については上記の

①、②、④の機能を利用することができる。

また、画面分割を中止する場合は「通常画面」のアイコンをクリックする。

⑥ 複数の文書の表紙の表示

文書の検索で複数の文書が検索された場合等において、それら文書の表紙を⑤の分割画面を利用して表示させるためにはディスプレイ右下方の「表紙」のアイコンをマウスでクリックする（図32）。表示された文書の文書名をクリックすれば「通常画面」

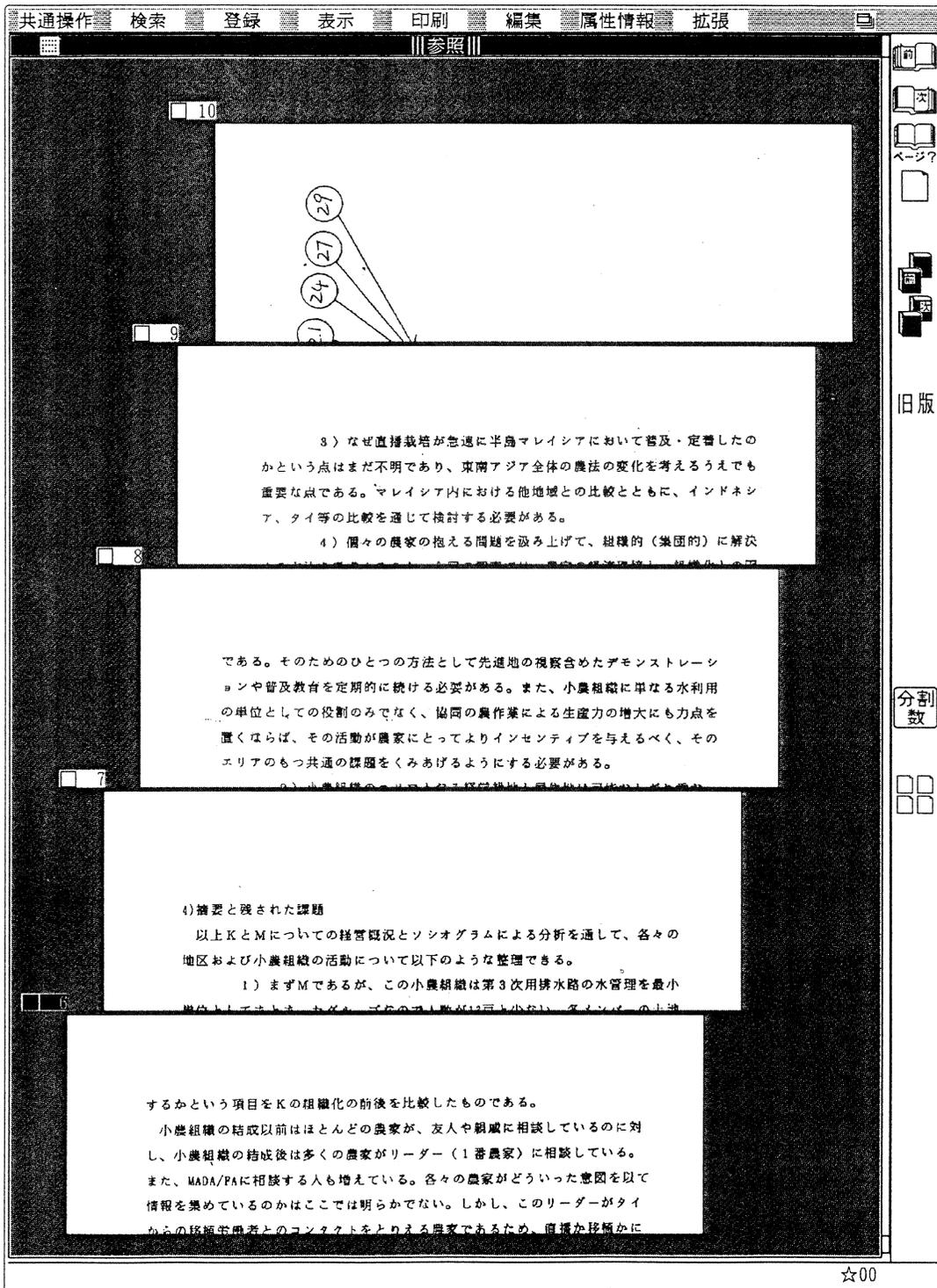


図30 部分ページめくり機能による文書の表示

参照

小麦の在来及び近縁野生系統の導入探索

海外出張調査報告書

所属 農業研究センター 氏名 宮川三郎

出張先名 シリア、アルジェリア

出張期間 平成元年8月10日～12月1日

出張目的 小麦の在来および近縁野生系統の導入探索

主要研究(訪問)機関名
 タイ農業研究所
 コンケン東北タイ農業開発研究センター

訪問日程表
 タイ農業研究所 6月8日
 シリア農業研究所 6月18日～5月18日
 中央農業研究所 6月18日～5月31日
 地域農業研究所 7月4日～7月5日

調査の経緯
 1. 大陸調査
 1) スリランカのマラプラハ野田地区において、イネノシトメタマバエの発見に足られる寄生性昆虫の駆除と寄生率、宿主植物の発育と健全性を調査した。
 2) イネノシトメタマバエの発生している水田において虫痕を調査し案内に持ち帰り、顕微鏡下で分析して寄生性の有無を調査した。
 3) 調査地点は次のDistrict、2か所である。
 (1) Gampaha District
 Koonadoolwa, Kirigass
 Kithuwala, Kirigass

水稲短期品種の収量安定要因(イネノシトメ)

海外出張調査報告書

所属 九州農業試験場植物栽培部研究課 氏名 小林正弘

出張先名 スリランカ、タイ

出張期間 平成元年6月7日～平成元年7月9日(32日間)

出張目的 水稲短期品種の収量安定要因(イネノシトメタマバエ)

主要研究(訪問)機関名
 スリランカ農業局 中央農業研究所(ガンノルワ)
 中央農業試験場(パナラゴダ)
 地域農業研究所(ゴンブスラ)
 水稲改良研究所(バンケン)

タイ農業研究所
 タイ農業研究所 水稲改良研究室 6月8日
 スリランカ農業局 中央農業試験場 6月18日～5月18日
 中央農業研究所 6月18日～5月31日
 地域農業研究所 7月4日～7月5日

調査の経緯
 1. 大陸調査
 1) スリランカのマラプラハ野田地区において、イネノシトメタマバエの発見に足られる寄生性昆虫の駆除と寄生率、宿主植物の発育と健全性を調査した。
 2) イネノシトメタマバエの発生している水田において虫痕を調査し案内に持ち帰り、顕微鏡下で分析して寄生性の有無を調査した。
 3) 調査地点は次のDistrict、2か所である。
 (1) Gampaha District
 Koonadoolwa, Kirigass
 Kithuwala, Kirigass

タイにおけるマメ科植物の窒素固定能の評価

海外出張調査報告書

所属 農業研究センター 土壌肥培科 氏名 山田忠茂

出張先名 タイ

出張期間 平成元年8月9日～平成元年8月25日(17日間)

出張目的 タイにおけるマメ科植物の窒素固定能の評価(熱帯植生における特異な植物種の選定と利用 重要技術研究: 5, 22-2, 3年)

主要研究(訪問)機関名
 タイ農業研究所
 チュンマイ農作研究センター
 コンケン東北タイ農業開発研究センター

訪問日程表
 タイ農業研究所 6月8日 調査研究施設を研究調査の拠点とした。
 8月16日～17日 チュンマイ農作研究センター及び周辺の畑地からマメ科植物の採集
 8月22日～25日 コンケン東北タイ農業開発研究センター、コンケン大学、及び周辺畑地からマメ科植物の採集

調査の経緯
 (1) タイ農業研究所農業研究センターは、長期在外研究員を派遣して、
 "Nitrogen Fixation in Legume-Rhizobium Symbiosis in Thailand" のプロジェクト研究を進めており、現在、窒素固定能力の高いマメ科植物品種の選定を中心に研究がなされている。

ムダ地区水田における雑草発生要因の調査

海外出張調査報告書

所属 農業研究センター-研究第二部 氏名 伊藤 亨

出張先名 マレーシア、タイ

出張期間 平成元年7月24日～同年8月15日

出張目的 ムダ地区水田における雑草発生要因の調査
 →アロワ: 農事地域における水稲生産増進技術の確立

主要訪問機関および訪問日程の概要:
 7月24日～8月2日 MAM (ムダ農業開発公団)
 7月29日 MAM1 アロスター(マレーシア農業開発研究所)
 8月4日 UIN (国文マレーシア科学大学 生物学部)
 8月5日～8月8日 MAM2 ボンゴリマ(マレーシア農業開発研究所)
 8月9日～8月14日 MAM3 (タイ農業局農事研究所)

調査の経緯:
 (1) ムダ地区二階水田の雑草発生状況
 ムダかんがい地域はマレーシア ケダ州に位置し、別個アロスター中心に面積 10ha、長さ 1070ha 幅のまとまった地域である。ここは1970年代にMAMの移住のもと二階水田が移り、農地の平均年収も増え、一帯で4 ton/ha になっている。1980年代に入り徐々に雑草から雑草に変わり、年平均1階水(オフシーズン)水稲で 8割～9割、2階水稲(メインシーズン)で5割～6割が収穫されている。これに代わり、雑草発生が急激に増加し、実用的な対策が急務となった。
 調査は同一田に示すように1階水稲の収穫期に、4日調査地区各地の調査を実施することができた。雑草発生状況は地域による差異よりも調査時期の差異が大きいのと観察された。
 主要発生雑草と調査とされている対策、これからの対策の可能性について述べた。最も発生量が多く、水稲への被害が認められるのはイネノシトメ

図 3 2 画面分割による複数文書の表紙の表示

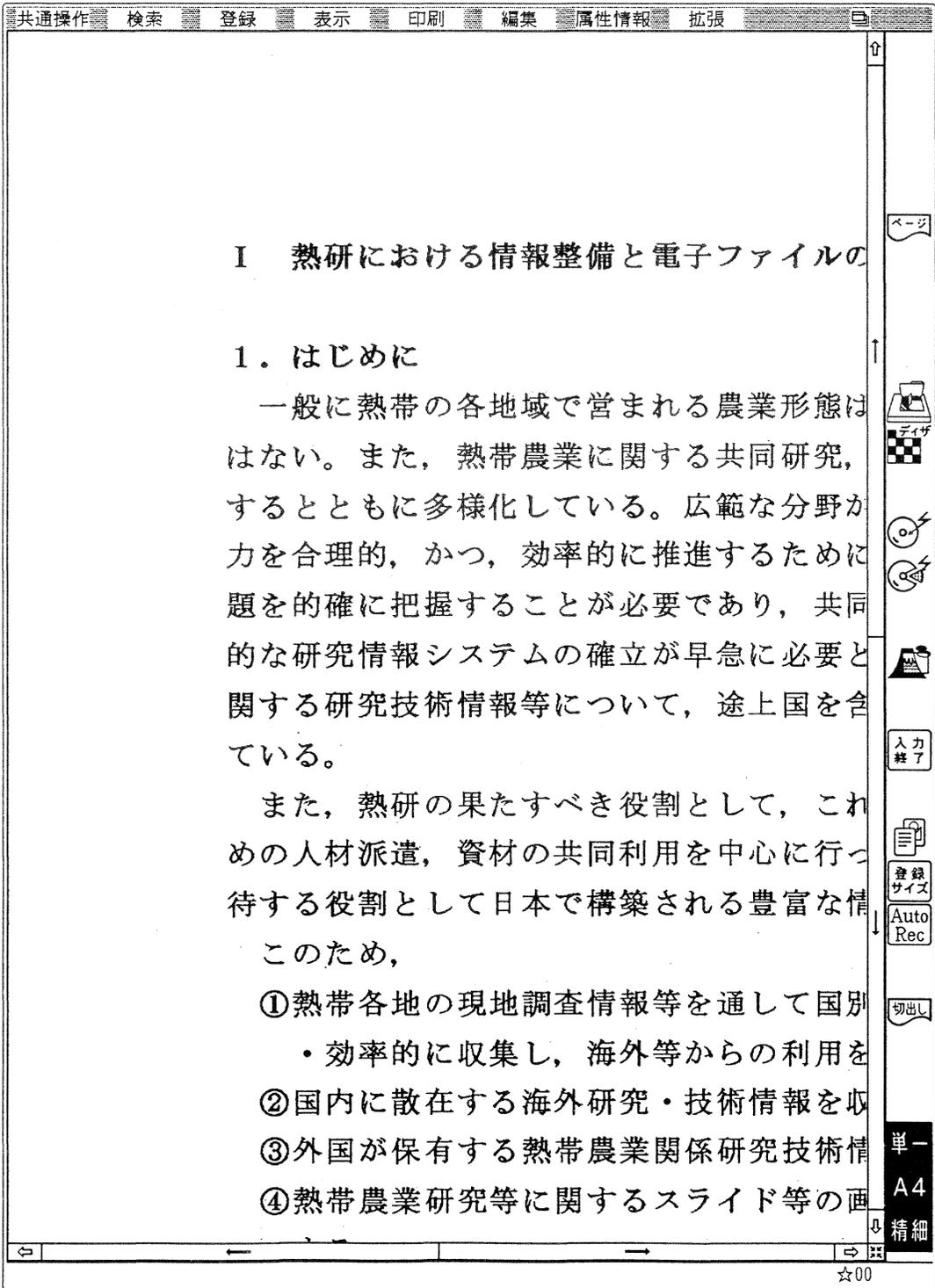


図33 文書の拡大表示画面

1 熱研における情報整備と電子ファイルの概要

1. はじめに

一般に熱帯の各地域で営まれる農業形態は多様性に富み、解決を迫られる問題も同様ではない。また、熱帯農業に関する共同研究、技術協力に対する海外からの要請は年々増加するとともに多様化している。広範な分野から熱研に対し要請される農業研究及び技術協力を合理的、かつ、効率的に推進するためには、これら各地域における農業の特性及び問題を的確に把握することが必要であり、共同研究、技術協力のための熱帯地域に係る総合的な研究情報システムの確立が早急に必要となっている。更に、近年、日本の熱帯農業に関する研究技術情報等について、途上国を含む他外国からその利用と欠損が強く要望されている。

また、熱研の果たすべき役割として、これまで熱帯諸国に対し共同研究・技術開発のための人材派遣、資料の共同利用を中心に行ってきたが、これに加えて関係各国が熱研に期待する役割として日本で構築される豊富な情報の提供・利用が叫ばれている。

このため、

- ①熱帯各地の現地調査情報等を通して国別、地域別、専門別農業研究技術情報を組織的・体系的に収集し、海外等からの利用を容易にする。
- ②国内に存在する海外研究・技術情報を収集・整理し、海外等からの利用を容易にする。
- ③外国が保有する熱帯農業関係研究技術情報の提供を受けて、それを利用可能にする。
- ④熱帯農業研究等に関するスライド等の画像情報を効率的に整理し、利用できるようにする。

とともに、更に研究効率の向上と研究連絡の迅速化をねらいとして、

- ⑤熱帯・亜熱帯諸国に駐在する在外研究員の共同研究・技術協力を一層効率的に推進するために研究進行管理・研究支援体制を強化する。

必要があり、これらを目的として国内熱帯職員のみならず、熱研の在外研究員、JICA等の派遣専門家、IRRI等の国際機関、アジア、アフリカ、中南米、オセアニア等の外国機関の要請に応じて検索・利用が可能なデータベースを含む「熱帯農業研究技術情報システム」を構築することとした。

このため、現在研究課題として、

- ①熱帯農業研究技術情報に係るデータの構造解析とシステム化手法の確立
- ②熱帯農業研究技術情報に係るデータベースシステムの構築と利用技術の開発
- ③ネットワーク利用による熱帯農業研究技術情報の提供手法の開発

を行っている。

2. 熱研におけるハードウェア等の整備状況

熱研の調査情報活動の強化にともない、平成元年4月以降熱研において整備したハードウェア等は以下の通りである。

- 1) 平成2年4月の調査情報部の別棟移転にともない、専用の情報処理室を整備した。
- 2) UNIXマシンであるEWS4800を農林水産研究計算センターから熱研に設置し

↑

ページ

↑

ダイヤ

↑

↑

↑

入力終了

↑

登録サイズ

Auto Rec

↓

切出し

単一

A4

↓

精細

図34 文書の縮小表示画面

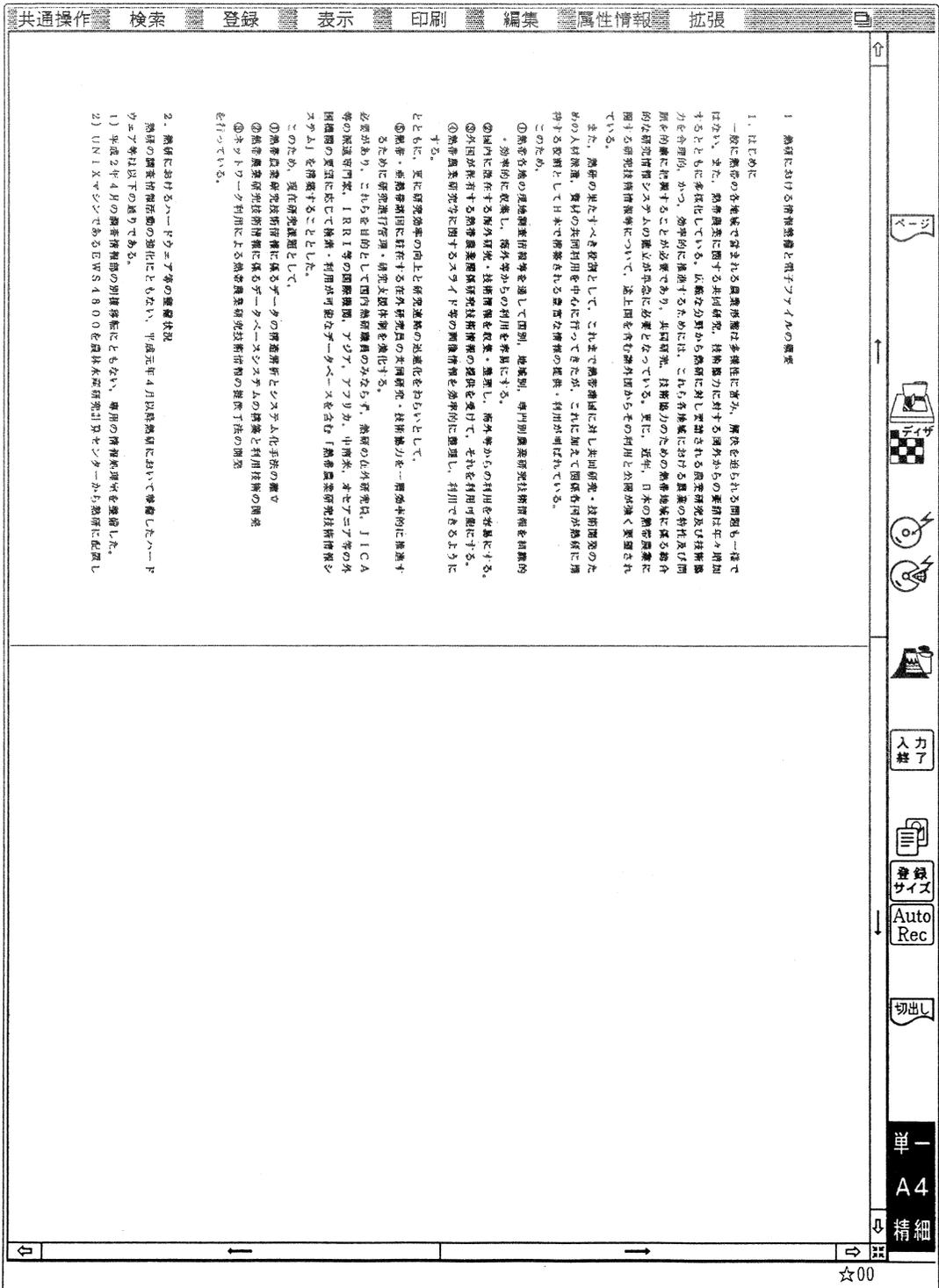


図35 文書の回転表示画面

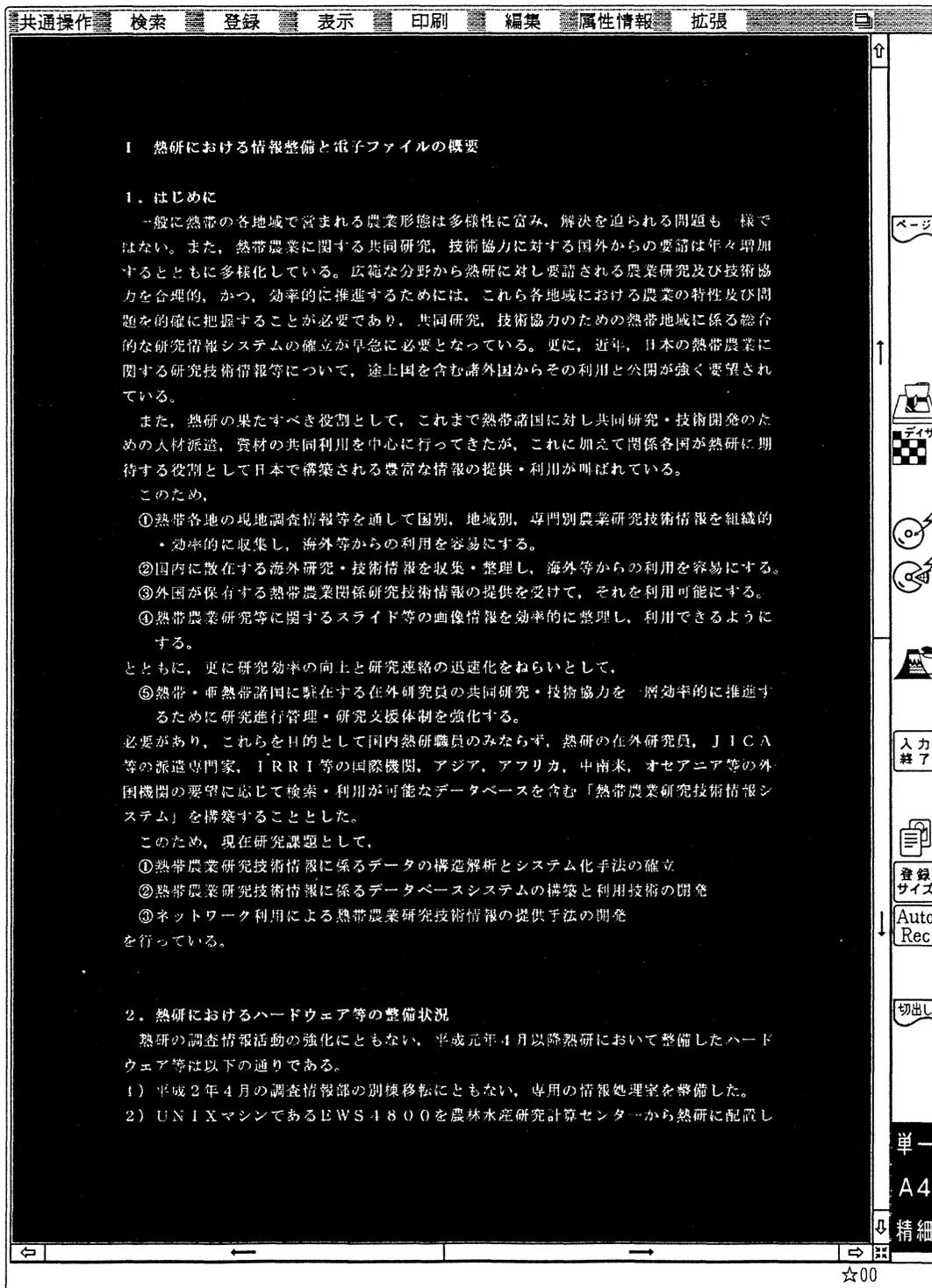


図3 6 文書の白黒反転表示画面

のアイコンをクリックし、通常の表示に戻したときにその文書が表示される。

また、次の4文書分を表示したい場合はキーボードの「拡張機能」キーを押しながら「次ページ」キーを押し、4文書分戻す場合は「前ページ」キーを押し。

2) 文書の拡大、縮小、回転、白黒反転等の編集機能

表示されている文書を見やすくするために拡大、縮小、回転、白黒反転したり、原寸大で表示させるため以下の操作を行う。

①文書の拡大

キーボード右上の「拡大」キーを押す。1度押すと面積比で2倍に拡大表示され、更にもう一度押すと4倍まで拡大する(図33)。拡大操作により表示の一部がディスプレイからはみ出した場合はマウスによりディスプレイ画面をスクロールさせれば良い。

②文書の縮小

キーボード右上の「縮小」キーを押す。1度押すと面積比で1/2倍に縮小表示され、更にもう一度押すと1/4倍まで縮小する(図34)。

③文書の回転

横方向の文書を縦に登録した場合等において、本機能を利用することで表示された文書を回転して見やすく表示することができる。文書の表示を回転させるためにはキーボード右上の「回転」キーを押す。1度押すと時計方向に90度回転して表示され、繰り返してキーを押すと90度ずつ表示が回転する(図35)。

④文書の白黒反転

キーボード右上の「反転」キーを押すと表示されている文書が白黒反転して表示される(図36)。もう1度押すともとの表示に戻る。

⑤文書の原寸表示

文書表示を原寸大の表示に戻す場合はキーボードの「原画」キーを押す。

6. おわりに

以上、電子ファイル装置の操作法を簡単に取りまとめたが、ここで触れなかった文書の編集操作、印刷操作等については「EFS80操作説明書 基本システム編」に詳解されているので、それを参考にされたい。

なお、熱研電子ファイル装置を用いた文書検索等を希望する場合は調査情報部まで、その旨連絡していただきたい。

また、本操作説明書を作成するに当たり、「EFS操作説明書 各編」からの引用を御快諾頂きました富士通株式会社に厚く御礼申し上げます。また、マニュアルの検証等にご協力を頂いた調査情報部の皆様に感謝申し上げます。

(連絡先：つくば市大わし1-2 熱帯農業研究センター調査情報部)

Ⅲ 電子ファイル用データシート記載方法

平成3年1月から熱研調査情報部に富士通㈱製電子ファイル装置が導入され、稼動を開始することになりました。このため、本装置に登録する文書、図表等に付きまして、お手数ですが下記の記載方法にしたがってデータシートに項目ごとの内容等を記入し、システム管理者まで御回付願います。

記

1. 一般的注意事項

- 1) 作成者の欄にはデータシートを記入した方の氏名を記入して下さい。
- 2) 1マスは漢字(全角文字)1字分又は半角文字2字分に相当します。
- 3) 記入されたデータはすべて検索対象文字となります。
- 4) 同一の項目中に全角文字と半角文字の混在はできません。
- 5) 数字はすべて半角文字を使用して下さい。
- 6) 英文字はすべて半角大文字を使用して下さい。

2. タイトル

- 1) タイトル項目は最大30(60)文字まで記入できます。
- 2) 副題項目には最大15(30)文字まで記入できます。
なお、この項目にはタイトル項目に記入できなかった文字を引き続いて記入しても結構です。

3. フリーキーワード項目

- 1) フリーキーワードは最大10個のキーワードを付与することができます。
- 2) 1つのキーワード中には全角文字と半角文字の混在はできません。
- 3) キーワードの記載上の順序はありません。
- 4) キーワードには上付き1/4や下付き1/4のような文字は使用できません。

4. 分類項目等

- 1) 「機関分類」はファイリングする内容(以下「文書」という。)がどのような機関に属するものかを示すもので、機関分類項目表の該当分類番号(半角数字3桁)を記入して下さい。
- 2) 「対象分野」は文書がどのような専門研究分野に属するものかを示すもので、対象分野項目表の該当分類番号(半角数字3桁)を記入して下さい。
- 3) 「対象作物等」は研究等の対象としている作物名、家畜名、害虫名等を対象作物等項目表から該当番号(半角3桁)を2つまで選択して下さい。
なお、このコード表の分類は「AGRISコード表」(1983)の分類を援用して作成したものです。
- 4) 「国名」は文書の関係国を国名項目表の国名一覧から該当番号(半角数字3桁)を記入して下さい。
- 5) 「文書形態」には文書の内容・形態(研究報告、単行本、パンフレット、地図等)を文書形態項目表の該当番号(半角数字3桁)を選択して記入して下さい。
- 6) 「書誌名」には文書の掲載されている雑誌名等を記入して下さい。
- 7) 「発行機関」には文書の発行機関(発行所、発行者)を記入して下さい。
- 8) 「著者名」には文書の著作者名を20(40)文字以内で記入して下さい。著者が複数の場合は20(40)文字以内で列記して下さい。
- 9) 「所属機関」には著者の所属機関名を記入して下さい。著者が複数の場合はそれぞれの所属機関を20(40)文字以内で列記して下さい。
- 10) 「巻・号・頁」には文書の巻数、号数及び該当ページを半角文字で記入して下さい。
- 11) 「発行年月」には文書の発行(作成)年月日を記入して下さい。なお、月日等が不明の場合は記入できる範囲まで結構です。(記入例 1991年10月2日の場合=1991.10.02)
- 12) 「文書所在」には文書の保管場所について文書保管場所項目表から該当番号(半角数字3桁)を記入して下さい。
- 13) 「地域名」は文書に關係する地域名を漢字又は半角英大文字で記入して下さい。

文書登録シート

作成者

タイトル															
副題															

フリーキーワード項目（10項目以内）

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

分類項目等（その他の検索項目）

機関分類		(機関分類項目表)	対象分野		(対象分野項目表)
対象作物等		(対象作物等項目表)	対象作物等		(対象作物等項目表)
国名		(国名項目表)	文書形態		(文書形態項目表)
書誌名					
発行機関					
著者名					
所属機関					
巻・号・頁					
発行年月	19	.	.		
文書所在		(文書保管場所項目表)			
地域名					

文書登録シート（記載例）

作成者

タイトル	VI LL AG E HO ME GA RD EN C UL TI VA TI ON I N NO RT HE AS T TH AI LA ND
副題	1. SE AS ON AL C HA NG ES O F CR OP PI NG

フリーキーワード項目（10項目以内）

1	CR OP PI NG
2	HO ME GA RD EN
3	SE AS ON AL P RO DU CT IV IT
4	TH AI LA ND
5	季節的生産性
6	菜園
7	作付け
8	東北タイ
9	トウガラシ
10	

分類項目等（その他の検索項目）

機関分類	0 1 3	(機関分類項目表)	対象分野	1 5 8	(対象分野項目表)
対象作物等	1 9 5	(対象作物等項目表)	対象作物等	1 9 9	(対象作物等項目表)
国名	0 2 1	(国名項目表)	文書形態	0 0 5	(文書形態項目表)
書誌名	JA PA N. J. TR OP . AG R.				
発行機関	日 本 熱 帯 農 業 学 会				
著者名	MI YA GA WA ,S KO NC HA N, S				
所属機関	岐 阜 大 農 京 大 農				
巻・号・頁	34 (4) : 23 5- 24 2				
発行年月	19 90 . 12 . 19				
文書所在	0 0 1	(文書保管場所項目表)			
地域名	DO N DA EN G				

(機関分類項目表)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
001	国際機関 (FAO,IRRI等)		
003	外国機関		
005	外国大学及び付属施設		
007	国内機関 (JICA等)		
009	国立研究機関		
011	公立研究機関		
013	国内大学及び付属施設		
015	熱帯農業研究センター		
017	熱研沖縄支所		
019	熱研海外研究サイト		
021	その他の機関・会社等		
023	私的データ		

(対象分野項目表1)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
001	農業全般(総説)	201	土壌肥料
002	研究叢書	202	土壌化学
003	研究管理	203	土壌物理
004	共同研究プロジェクト	204	土壌生物・土壌微生物
005	調査・指導	205	植物栄養・窒素固定
011	地理・歴史	206	水田土壌肥沃度
012	地理	207	畑・草地肥沃度
013	文化・歴史・人類学	208	土壌生成・土壌分類
021	教育, 普及, 助言活動	209	土壌保全・土壌改良
031	政治(行政, 立法等)	210	肥料・施肥法
032	政治(行政)	251	農業工学一般
033	法律(立法, 司法)	252	農業土木一般
041	農業経済・農村開発・農村社会	253	ほ場造成・基盤整備
042	マクロ経済	254	水利・灌漑・排水
043	農業経営	255	農村環境整備
044	開発計画, 施策プログラム等	256	土壌保全
045	農村社会	257	農村景域・景観
046	流通・マーケティング	258	その他の農業土木
101	作物保護	261	農業機械一般
102	気象災害・生理障害	262	ほ場作業用機械
103	菌類病・バクテリア病	263	基盤整備作業用機械
104	ウイルス病・その他の病害	264	耕耘整地作業用機械
105	虫害	265	播種移植作業用機械
106	線虫害	266	生育管理作業用機械
107	鳥獣害	267	収穫作業用機械
108	発生予察	268	生産物調製用機械
109	農薬	269	運搬作業用機械
110	雑草・除草	270	施設管理用機械
111	その他の作物保護	271	畜産用機械
151	作物生産	272	その他の農業機械
152	分類・形態	281	農業施設・建築物一般
153	原産地・分布	282	一般農産用施設
154	遺伝資源	283	施設園芸用建物・機械
155	育種・採種	284	畜産用施設
156	栽培・生態・災害	285	その他の農業施設
157	生理・生化学		
158	作付体系		
159	貯蔵・流通		
160	利用・加工		
161	その他の作物生産		

(対象分野項目表2)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
3 0 1	農業気象一般	4 5 1	草地・飼料作
3 0 2	一般気候学	4 5 2	遺伝資源
3 0 3	大気圏現象・風現象・天候予測	4 5 3	育種・採種
3 0 4	大気圧・湿度・蒸発・降雨現象	4 5 4	草地造成
3 0 5	水文気象	4 5 5	草地管理
3 0 6	日射現象	4 5 6	飼料作物栽培
3 0 7	生物気象・作物気象・作況予測	4 5 7	草地土壌
3 0 8	気象災害	4 5 8	牧草病害
3 0 9	ほ場・作物微気象	4 5 9	牧草害虫
3 1 0	人工気象・農業施設気象	4 6 0	調製・貯蔵
3 1 1	計測機器具・計測法	4 6 1	放牧
3 1 2	その他の農業気象	4 6 2	その他の草地・飼料作
3 5 1	林業一般	5 0 1	桑・蚕・絹
3 5 2	森林植物	5 0 2	桑栽培
3 5 3	森林動物	5 0 3	桑育種
3 5 4	森林環境	5 0 4	桑病害
3 5 5	林業経営・アグロフォレストリー	5 0 5	桑虫害
3 5 6	造林	5 0 6	その他の桑
3 5 7	森林保護	5 1 1	蚕品種
3 5 8	山地防災	5 1 2	蚕病害
3 5 9	林業機械	5 2 1	蚕糸
3 6 0	特用林産物	5 3 1	絹製品
3 6 1	木材化学	5 4 1	その他の蚕
3 6 2	木材加工		
3 6 3	その他の林産業	5 5 1	水産
4 0 1	畜産	5 6 1	陸水生物
4 0 2	畜産一般	5 7 1	気水生物
4 0 3	家畜分類・分布・遺伝資源	5 8 1	海洋生物
4 0 4	家畜育種	5 9 1	その他の水産
4 0 5	家畜栄養	6 0 1	天然資源
4 0 6	飼料資源・飼料処理	6 0 2	石油資源
4 0 7	飼料価値・飼料成分	6 0 3	天然ガス資源
4 0 8	家畜生理・生体機構	6 0 4	太陽エネルギー
4 0 9	畜産物(加工)	6 0 5	電気・ガス・水道
4 1 0	衛生一般	6 0 6	その他のエネルギー
4 1 1	家畜害虫	6 0 7	鉱物資源
4 1 2	飼料の毒物・汚染	6 5 1	食品科学
4 1 3	家畜伝染病	6 5 2	植物系食品加工利用
4 1 4	家畜寄生虫病	6 5 3	動物系食品加工利用
4 1 5	その他の疾患	6 5 4	発酵
4 1 6	その他の畜産	6 5 5	食品劣化・変質・汚染
		6 5 6	食品貯蔵・保存
		6 5 7	香辛料
		6 5 8	食品添加物
		6 5 9	その他の食品科学

(対象分野項目表3)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
681	医学		
691	薬学		
701	人の栄養		
702	栄養分		
703	栄養生理		
704	健康管理・衛生		
705	公害・健康被害		
706	人口		
751	数学・統計学		
801	環境保護		
802	地球環境		
803	大気環境		
804	土壌環境		
805	水環境		
851	情報		
852	情報処理		
853	情報生産・流通		
854	その他の情報		

(対象作物等項目表1)

分類番号	分類項目	分類項目
001	Plants utilized by man -general	有用植物一般
002	Cereals - general	穀物一般
003	Barley	大麦
004	Maize	トウモロコシ
005	Milletts	キビ・アワ類
006	Oats	エンバク類
007	Rice	イネ
008	Rye	ライムギ
009	Sorghums	ソルガム類
010	Triticals	ライ小麦類
011	Wheat	小麦
012	Cereals - other	その他の穀類
013	Pseudocereals	偽禾穀類
014	Sugar and starch crops - general	糖料作物・デンプン作物類一般
015	Potatoes	バレイショ類
016	Sago palm	サゴヤシ
017	Sugar-beet	テンサイ
018	Sugar-cane	サトウキビ
019	Sugar sorghum	サトウモロコシ
020	Sugar maples	サトウカエデ類
021	Sugar palms	サトウヤシ類
022	Sugar and starch crops - other	その他の糖料作物・デンプン作物
023	Oil crops - general	油料作物類一般
024	Oil-producing trees - general	油料木本類一般
025	Coconut	ココナツ
026	Oil palms	アブラヤシ類
027	Olive	オリーブ
028	Shea butter tree	シアバターノキ
029	Tung oil trees	アブラギリ類
030	Oiticica	オイチシカ
031	Oil producing trees - other	その他の油料作物類
032	Oil herbs and busher - general	油料草本類一般
033	Castor-oil plant	トウゴマ・ヒマ
034	Groundnut	ラッカセイ
035	Flax	アマ
036	Rape	ナタネ
037	Sesame	ゴマ
038	Soybean	ダイズ
039	Sunflower	ヒマワリ
040	Mustard	カラシナ
041	Safflower	サフラワー
042	Oil herbs and bushes - other	その他の油料草本類
043	Oil crops - other	その他の油料作物類

(対象作物等項目表2)

分類番号	分類項目	分類項目
044	Fibre plants - general	繊維植物一般
045	Abaca	マニラ麻
046	Bamboos	竹類
047	Cotton	棉
048	Esparto	アフリカハネガヤ
049	Flax (as fibre plant)	亜麻
050	Hemp (as fibre plant)	麻・大麻
051	Hibiscus fibres	ムクゲ類
052	Kenaf	ケナフ
053	Roselle	ローゼル
054	Jute	黄麻 (ジュート)
055	Kapok	カポック
056	Ramie	ラミー
057	Rattans	籐類
058	Rushes and reeds	イグサ・アシ・ヨシ類
059	Sisal	サイザル麻
060	Sunn hemp	サンヘンプ
061	Fibre plants - other	その他の繊維植物
062	Fruit trees and crops - general	果樹一般
063	Temperate fruit trees and crops - general	温帯果樹一般
064	apples	リンゴ類
065	Apricots	アンズ類
066	Cherries	チェリー類
067	Peaches	モモ類
068	Pears	西洋ナシ類
069	Plums	プラム類
070	Quinces	カリン類
071	Temperate fruit trees and crops - other	その他の温帯果樹
072	Cucurbit fruits - general	ウリ類一般
073	Melons	メロン類
074	Watermelons	スイカ類
075	Cucurbit fruits - other	その他のウリ類
076	Temperate berry plants and fruits - general	温帯腋果作物類一般
077	Blackberries	ブラックベリー類
078	Blueberries	ブルーベリー類
079	Currants	スグリ類
080	Figs	イチジク類
081	Gooseberries	グーズベリー類
082	Grapes	ブドウ類
083	Mulberries	桑類
084	Raspberries	キイチゴ類
085	Strawberries	オランダイチゴ類
086	Temperate berry plant and fruits - other	その他の温帯腋果作物類

(対象作物等項目表3)

分類番号	分類項目	分類項目
087	Citrus trees and crops - general	柑橘類一般
088	Citrons	シトロン類
089	grapefruits	グレープフルーツ類
090	Lemons	レモン類
091	Limes	ライム類
092	tangerines	ボンカン類
093	Oranges	オレンジ類
094	Sour oranges	ダイダイ類
095	Shaddock	ザボン・ブンタン類
096	Citrus trees and crops - other	その他の柑橘類
097	Tropical fruit trees and crops - general	熱帯果樹・作物類一般
098	Annona spp.	バンレイシ類
099	Artocarpus spp.	パンノキ類
100	Avocadoes	アボカド類
101	Bananas, Plantains	バナナ類
102	Carob	イナゴマメ
103	Date palms	ナツメヤシ類
104	Durians	ドリアン類
105	Guavas	グァバ類
106	Jujubes	ナツメ類
107	Litchis	レイシ類
108	Loquats	ビワ類
109	Mangoes	マンゴー類
110	Palm fruits	ヤシ類
111	Papayas	パパイヤ類
112	Passion fruits	パッションフルーツ
113	Persimmons	柿類
114	Pineapples	パイナップル類
115	Tamarinds	タマリンド類
116	Cashews (as fruit crop)	カシュー類
117	Tropical fruit trees and crops - other	その他の熱帯果樹・作物類
118	Edible nut trees and crops - general	食用ナッツ類一般
119	Almonds	アーモンド類
120	Brazil nuts	ブラジルナッツ類
121	Cashews (as nut crop)	カシュー類
122	Chestnuts	クリ類
123	Hazels	ヘーゼル類 (ハシバミ)
124	Macadamias	マカダミア類
125	Pecans	ペカン類
126	Pistachios	ピスタチオ類
127	Walnuts	クルミ類
128	Edible nut trees and crops - other	その他の食用ナッツ類
129	Fruit trees and crops - other	その他の果樹・作物類

(対象作物等項目表4)

分類番号	分類項目	分類項目
130	Vegetables - general	野菜一般
131	Leguminous grains and vegetables - general	種実用・野菜用マメ科一般
132	Beans	菜豆類
133	Azuki beans	アズキ類
134	Rice beans	シマツルアズキ類
135	Lima beans	ライママメ類
136	Broad beans	ソラマメ類
137	Chickpeas	ヒヨコマメ類
138	Cowpeas	ササゲ類
139	Lablab	フジマメ類
140	Lentils	ヒラマメ類
141	Mung beans	リョクトウ類
142	Peas	エンドウ類
143	Pigeon peas	キマメ類
144	Winged beans	シカクマメ類
145	Leguminous grains and vegetables - other	その他の種実用・野菜用マメ科
146	Root vegetables - general	根菜類一般
147	Arrowroots	クズ・ウコン類
148	Beets	サンゴジュナ類
149	Carrots	ニンジン類
150	Cassava	キャッサバ類
151	Edible aroids	食用サトイモ類
152	Jerusalem artichokes	キクイモ類
153	Parsnips	アメリカボウフウ類
154	Radishes	ダイコン類
155	Swedes	スエーデンカブ類
156	Sweet potatoes	サツマイモ類
157	Turnips	カブ類
158	Yams	ヤマイモ類
159	Root vegetables - other	その他の根菜類
160	Greens and leafy vegetables - general	葉菜類一般
161	Asparagus	アスパラガス類
162	Brassicas - general	アブラナ科一般
163	Brussels sprouts	メキャベツ類
164	Cabbages	キャベツ類
165	Cauliflowers and broccoli	カリフラワー・ブロッコリー
166	Kales	チリメンハボタン類
167	Kohlrabi	カブハボタン類
168	Brassicas - other	その他のアブラナ科
169	Celery	セルリー類
170	Chicory	チコリー類
171	Globe artichokes	アーテチョク類
172	Lettuces	レタス類
173	Rhubarb	ダイオウ類

(対象作物等項目表5)

分類番号	分類項目	分類項目
174	Spinach	ホウレンソウ類
175	Watercress	オランダガラシ類
176	Greens and leafy vegetables - other	その他の葉菜類
177	Bulbous vegetables - general	ユリ科野菜一般
178	Chives	エソネギ類
179	Garlic	ニンニク類
180	Leeks	セイヨウネギ類
181	Onions	タマネギ類
182	Shallots	根ワケギ類
183	Bulbous vegetables - other	その他のユリ科野菜類
184	Fruit vegetables - general	果菜類一般
185	Chayote	ハヤトウリ類
186	Cucurbit vegetables - general	ウリ類一般
187	Cucumbers	キュウリ類
188	Pumpkins	西洋カボチャ類
189	Squashes	カボチャ類
190	Calabash gourds	ヒョウタン類
191	Cucurbit vegetables - other	その他のウリ類
192	Eggplant	ナス
193	Jackfruit	パラミツ
194	Okra	オクラ
195	Sweet peppers	ピーマン類
196	Tomatoes	トマト類
197	Fruit vegetables - other	その他の果菜類
198	Edible fungi, truffles, mushrooms	キノコ類
199	Vegetables - other	その他の野菜類
200	Pastures and feed crops - general	草地・飼料作物一般
201	Natural pastures and range	自然草地・放牧地
202	Mixed sown pastures	混播草地
203	Feed grasses	イネ科牧草類
204	Feed cereals	青刈り用飼料作物類
205	Feed legumes - general	マメ科牧草類一般
206	Clovers	クローバー (ツメクサ) 類
207	Lespedeza	ハギ類
208	Lucernes	アルファルファ類
209	Stylosanthes	ブラジルルサーン類
210	Sweetclovers	シナガワハギ類
211	Vetches	カラスノエンドウ類
212	Lupins	ルピナス類
213	Leucaena	ギンネム類
214	Feed legumes - other	その他のマメ科牧草
215	Feed crucifers	飼料用アブラナ科牧草類
216	Feed roots	飼料用根菜類
217	Feed fruits	飼料用果実類
218	Forage trees and shrubs	飼料用高低木類
219	Pastures and feed crops - other	その他の草地・飼料作物

(対象作物等項目表6)

分類番号	分類項目	分類項目
2 2 0	Cover crops - general	被覆植物類一般
2 2 1	Mulch crops	マルチ作物類
2 2 2	Shade plants	緑陰樹類
2 2 3	Cover crops - other	その他の被覆植物類
2 2 4	Stimulant plants and crops - general	興奮性植物・作物一般
2 2 5	Betel	キンマ
2 2 6	Cacao	カカオ
2 2 7	Coffee	コーヒー
2 2 8	Guarana	ガラナ
2 2 9	Kola	コーラ
2 3 0	Mate	マテ
2 3 1	Tea	茶
2 3 2	Yoco	ヨコ
2 3 3	Stimulants plants and crops - other	その他の興奮性植物・作物
2 3 4	Flavouring and perfume plants and crops - general	香辛料植物・作物一般
2 3 5	Allspice	オールスパイス
2 3 6	Anise	アニス
2 3 7	Capers	ケーパー
2 3 8	Cardamon	カルダモン
2 3 9	Chillies	トウガラシ
2 4 0	Cinnamon	桂皮 (シナモン)
2 4 1	Cloves	チョウジ
2 4 2	Coriander	香菜・コリアンダー
2 4 3	Fennel	ウイキョウ
2 4 4	Ginger	ショウガ
2 4 5	Hops	ホップ類
2 4 6	Horseradish	セイヨウワサビ
2 4 7	Lavenders	ラベンダー類
2 4 8	Lemon grasses	レモングラス類
2 4 9	Marjoram, oregano	マヨラナ・ハナハッカ
2 5 0	Mints	ハッカ類
2 5 1	Mustards	カラシナ類
2 5 2	Nutmeg	ナツメグ
2 5 3	Pepper	コショウ
2 5 4	Piper spp.	コショウ科
2 5 5	Roses	バラ類
2 5 6	Rue	ヘンルーダ
2 5 7	Saffron	サフラン
2 5 8	Sage	セージ (ヤクヨウサルビア)
2 5 9	Sarsaparilla	サルサ (パリラ)
2 6 0	Sassafras	サッサfras
2 6 1	Sweet bay	グッケイジュ
2 6 2	Turmeric	ウコン
2 6 3	Umbelliferous herbs	繖茎科薬草類

(対象作物等項目表7)

分類番号	分類項目	分類項目
264	Vanilla	バニラ
265	Vetiver	ベチベルソウ
266	Ylang-ylang	イランイラン
267	Flavouring and perfume plants and crops - other	その他の香辛料植物・作物
268	Rubber and Wax plants - general	ゴム・ワックス植物一般
269	Balata	バラタ
270	Carnauba palm	ブラジルロウヤシ
271	Ceara rubber	セアラゴムノキ
272	Copal plants	コーパル
273	Guayale	グアユールゴムノキ
274	Gum arabic	アラビアゴムノキ
275	Gum tragacanth	トラガカントゴムノキ
276	Gutta-percha	グッタペルカノキ
277	Hevea rubber	パラゴムノキ
278	India rubber	インドゴムノキ
279	Karaya gum	アオギリ
280	Mastics	マスチック
281	Sapodilla	サポラジ
282	Rubber and Wax plants - other	その他のゴム・ワックス植物
283	Tan and dye plants - general	タンニン・染料植物一般
284	Annatto	ベニノキ
285	Gamboge	ガンボジ
286	Henna	ヘンナ
287	Indigo	インディゴ
288	Logwood	ログウッド
289	Madder	セイヨウアカネ
290	Mangrove	マングローブ
291	White quebracho	キョウチクトウ
292	Safflower	サフラワー
293	Saffron	サフラン
294	Wattles	ワットル (アカシア類)
295	Tan and dye plants - other	その他のタンニン・染料植物
296	Drug plants - general	薬用植物一般
297	Betel-nut	キンマ実
298	Coca	コカ
299	Hemp	大麻
300	Opium poppy	ケシ
301	Cinchona	キナノキ
302	Tobacco	タバコ
303	Drug plants - other	その他の薬用植物
304	Pesticide crops - general	殺虫作物一般
305	Derris	デリス (殺虫剤)
306	Pyrethrum	除虫菊 (殺虫剤)
307	Pesticide crops - other	その他の殺虫作物

(対象作物等項目表8)

分類番号	分類項目	分類項目
308	Forest and ornamental trees - general	森林・園樹一般
309	Conifers and other gymnosperms - general	針葉樹・裸子植物一般
310	Araucariaceae	アロウカリア科・南洋スギ科
311	Cedars	シーダー類
312	Cupressaceae	ヒノキ科
313	Douglas-fir	ダグラスファー・ベイマツ
314	Firs	モミ類
315	Larches	カラマツ類
316	Pines	マツ類
317	Spruces	トウヒ類
318	Taxodiaceae	スギ科
319	Conifers and other gymnosperms - other	その他の針葉樹・裸子植物
320	Angiosperm trees - general	被子植物一般
321	African mahogany	アフリカマホガニー・カヤ
322	Beeches	ブナ類
323	Birches	カンバ類
324	Dipterocarps	フタバガキ類
325	Elms	ニレ類
326	Eucalypts	ユーカリ類
327	Horse chestnut	トチノキ類
328	Lignum vitae	リグナムバイタ
329	Mahogany	マホガニー
330	Maples	カエデ類
331	Oaks	ナラ・カシ類
332	Poplars	ポプラ類
333	Spanish cedar	スパニッシュシーダー
334	Teak	チーク
335	Willows	ヤナギ類
336	Angiosperm trees - other	その他の被子植物
337	Forest and ornamental trees - other	その他の森林・園樹
338	Ornamental plants - general	観賞植物一般
339	Water plants	水生植物類
340	Indoor plants	屋内観賞植物類
341	Climbing plants	ツル植物類
342	Lawn and turf	芝
343	Cut flowers	切花類
344	Glass-, green- and hot-house plants	観葉植物類
345	Plants for special type of gar- dens: rock garden, etc.	庭園用植物類
346	Herbaceous ornamentals - general	草本性観賞植物一般
347	Carnations, pinks	カーネーション・ナデシコ
348	Chrysanthemums	キク類

(対象作物等項目表9)

分類番号	分類項目	分類項目
349	Geraniums, pelargoniums	ゼラニウム・ペラルゴニウム
350	Gerberas	ガーベラ類
351	Peonies	シヤクヤク類
352	Bulbous or tuberous ornamentas - general	球根・塊茎観賞植物一般
353	Anemones	アネモネ類
354	Begoniaceae	ベゴニア
355	Cyclamens	シクラメン類
356	Crocuses	クロッカス類
357	Dahlias	ダリア類
358	Freesias	フリージア類
359	Gladiolus	グラジオラス類
360	Hyacinths	ヒアシンス類
361	Irises	アイリス類
362	Lilies	ユリ類
363	Narcissus, daffodils	水仙類
364	Tulips	チューリップ類
365	Orchids	ラン類
366	Bulbous or tuberous ornamentals - other	その他の球根・塊茎観賞植物
367	Foliage plants, succulent plants - general	茎葉植物・多肉植物一般
368	Bromeliads	アナナス類
369	Cacti	サボテン類
370	Ferns	シダ類
371	Mosses	コケ類
372	Foliage plants, succulent plant - other	その他の茎葉植物・多肉植物
373	Ornamental shrubs - general	観賞用低木
374	Bougainvillea	ブーゲンビリア
375	Hydrangea	アジサイ
376	Pointsettias	ポインセチア類
377	Rhododendrons and azaleas	シヤクナゲ類・ツツジ類
378	Roses	バラ類
379	Ornamental shrubs - other	その他の観賞用低木
380	Ornamental plants - other	その他の観賞植物
381	Various plants utilized by man - general	各種有用植物
382	Algae	藻類(海苔類)
383	Lichens	地衣類
384	Yeasts	酵母類
385	Various plants utilized by man - other	その他の有用植物
386	Other plants	その他の植物

(対象作物等項目表10)

分類番号	分類項目	分類項目
387	Propagation materials - general	増殖用資材一般
388	Bulbs and tubers	球根・塊茎
389	Cuttings	挿し木
390	Grafts	接ぎ木
391	Layers	取り木
392	Meristems	分裂組織
393	Ova, eggs	卵子・卵
394	Pollen	花粉
395	Seeds	種
396	Sperm	精子
397	Propagation materials - other	その他の増殖用資材
398	Growth regulators - general	生長調整剤一般
399	Defoliant	枯葉剤類
400	Disbudding agents	摘芽剤類
401	Inhibitors	阻害剤類
402	Stimulators	刺激剤類
403	Growth regulators - other	その他の生長調整剤
404	Mutagens	突然変異原
405	Food and feed constituents	食品成分・飼料成分一般
	- general	
406	Carbohydrates, cellulose, starch	炭水化物・セルロース・澱粉
407	Enzymes	酵素類
408	Fats and oils	油脂類
409	Hormones	ホルモン類
410	Proteins, amides and amino acids	タンパク質・アミド・アミノ酸
411	Salt, minerals, ash	塩分・ミネラル・灰分
412	Stimulants, growth substances, additives	興奮剤, 生長物質, 添加物
413	Toxic and harmful substances	毒物・危険物
414	Trace elements	微量要素
415	Vitamins	ビタミン類
416	Water content	水分
417	Food and feed constituents - other	その他の食品成分・飼料成分
418	Agricultural chemicals - general	農業用資材一般
419	Fertilizers and manures - general	肥料一般
420	Potassium fertilizers	カリ肥料
421	Nitrogen fertilizers	窒素肥料
422	Phosphate fertilizers	リン酸肥料
423	Mineral amendments	鉱物質肥料
424	Organic fertilizers - general	有機質肥料一般
425	Farmyard manure	堆肥
426	Guano	グアノ
427	Liquid manure	し尿
428	Compost	コンポスト
429	Green manure	緑肥
430	Leaf mould	腐葉土

(対象作物等項目表11)

分類番号	分類項目	分類項目
431	Peat	ピート
432	Sewage and refuse	汚泥・家庭ゴミ
433	Industrial wastes	産業廃棄物
434	Organic fertilizers - other	その他の有機質肥料
435	Compound fertilizers	複合肥料
436	Micronutrients	微量要素肥料
437	Fertilizers and manures - other	その他の肥料
438	Pesticides and chemotherapeutants - general	農薬・化学療法剤一般
439	Pesticides - general	農薬一般
440	Acaricides	殺ダニ剤
441	Avicides	殺鳥剤
442	Bactericides	殺バクテリア剤 (殺菌剤)
443	Fungicides	防カビ剤 (殺菌剤)
444	Herbicides	除草剤
445	Insecticides	殺虫剤
446	Molluscicides	ナメクジ駆除剤
447	Nematicides	殺線虫剤
448	Rodenticides	殺鼠剤
449	Virus inhibitors	抗ウイルス剤
450	Attractants, baits	誘引剤・毒入り餌
451	Repellents	忌避剤
452	Sterilants	不稔(妊)剤
453	Pesticides - other	その他の農薬
454	Chemotherapeutants - general	化学療法剤一般
455	Anthelmintics	駆虫剤
456	Veterinary drugs	家畜衛生用化学療法剤
457	Chemotherapeutants - other	その他の化学療法剤
458	Pesticides and chemotherapeutants - other	その他の農薬・化学療法剤
459	Antibiotics and microbial agents - general	抗生物質・微生物薬剤一般
460	Antibiotics	抗生物質類
461	Nodule bacteria, rhizobium	根粒菌・リゾビウム
462	Microbes used for biological control	生物制御用微生物
463	Antibiotics and microbial agents - other	その他の抗生物質・微生物薬剤
464	Agricultural chemicals - other	その他の農業用資材
465	Injurious factors - general	有害要因一般
466	Pests - general	虫・鳥獣害一般
467	Invertebrate pests - general	無脊椎動物虫害一般
468	Injurious insects	有害昆虫類
469	Injurious mites	有害ダニ類
470	Injurious molluscs	有害軟体動物類
471	Injurious nematodes	有害線虫類
472	Parasitic worms	有害寄生虫類

(対象作物等項目表12)

分類番号	分類項目	分類項目
473	Invertebrate pests - other	その他の無脊椎動物虫害
474	Vertebrate pests - general	鳥獣害一般
475	Injurious birds	有害鳥類
476	Injurious mammals	有害ほ乳類
477	Vertebrate pests - other	その他の鳥獣害
478	Pests - other	その他の虫・鳥獣害
479	Diseases - general	病害一般
480	Bacterial diseases	バクテリア病
481	Fungal diseases	カビ病
482	Mycoplasmoses, Rickettsiae	マイコプラズマ病・リケッチャ病
483	Protozoan diseases, Parasitosis	プロトゾア病・寄生虫病
484	Viral diseases	ウイルス病
485	Diseases - other	その他の病害
486	Injurious environmental factors - general	有害環境要因一般
487	Drought effects	干ばつ害
488	Flooding effects	洪水害
489	Temperature effects	気温害
490	Wind damage	風害
491	Injurious environmental factors - other	その他の有害環境要因
492	Genetic disorders	遺伝障害
493	Physiological disorders	生理障害
494	Injurious factors - other	その他の有害要因
495	Buildings, machinery and equipment - general	建物, 機械, 装置一般
496	Farm buildings - general	農場施設一般
497	Installations for plant production	作物用施設
498	Installations for animal production	畜産施設
499	installations for production storage	生産物貯蔵庫
500	Farm buildings - other	その他の農場施設
501	machinery and equipment - general	機械・装置一般
502	Earth-moving and land-clearing equipment	建設・開墾用機械
503	Soil cultivation equipment	耕耘用機械
504	Sowing and planting equipment	播種機・植付機
505	Fertilizing equipment	施肥機
506	Harvesting equipment	収穫機
507	Plant production equipment	農産用機械
508	Plant protection equipment	作物保護機材
509	Forestry equipment	林業用機械
510	Animal production equipment	家畜生産機材
511	Animal protection equipment	家畜保護機材
512	Transportation equipment	運搬用機械

(対象作物等項目表13)

分類番号	分類項目	分類項目
513	Power generation and transmission equipment	発電・送電用機械
514	Water management installation and equipment	水管理施設・機械
515	Machinery and equipment - other	その他の機械・装置
516	Buildings, machinery and equipment - other	その他の建物, 機械, 装置
517	Animal utilized by man - general	動物一般
518	Domesticated mammals - general	家畜一般
519	Draught Animals	役畜類
520	Equidae - general	ウマ科一般
521	Asses	ロバ類
522	Horses	ウマ類
523	Mules and hinnies	ラバ類
524	Zebras	シマウマ類
525	Equidae - other	その他のウマ類
526	Ruminants - general	反すう動物一般
527	Cervidae - general	シカ科一般
528	Deer and elk	シカ・ヘラジカ
529	Cervidae - other	その他のシカ科
530	Bovidae - general	ウシ科一般
531	Antelopes and gazelles	レイヨウ・ガゼル類
532	Bovines - general	ウシ一般
533	Beef Cattle	肉用牛
534	Dairy cattle	乳牛
535	Bison	バイソン
536	Buffaloes	水牛類
537	Bovines - other	その他の牛
538	Bovidae - other	その他のウシ科
539	Camels and dromedaries	ラクダ類・アラビアラクダ類
540	Llamas and alpacas	ラマ・アルパカ類
541	Sheep	ヒツジ類
542	Goats	ヤギ類
543	Ruminants - other	その他の反すう動物
544	Swine	ブタ類
545	Dogs	イヌ類
546	Cats	ネコ類
547	Rabbits and hares	ウサギ類
548	Domesticated mammals - other	その他の家畜
549	Fur animals - general	毛皮獣一般
550	Beavers	ビーバー類
551	Chinchillas	チンチラ類
552	Foxes	キツネ類
553	Minks	ミンク類
554	Nutrias	ヌートリア類
555	Sables	クロテン類
556	Fur animals - other	その他の毛皮獣

(対象作物等項目表 14)

分類番号	分類項目	分類項目
557	Domesticated birds - general	家禽類一般
558	Chickens	ニワトリ類
559	Ducks	アヒル類
560	Geese	ガチョウ類
561	Guinea fowls	ホロホロチョウ類
562	Pheasants	キジ類
563	Pigeons	ハト類
564	Quails	ウズラ類
565	Turkeys	シチメンチョウ類
566	Ornamental and plumage birds	鑑賞用・採羽用鳥類
567	Domesticated birds - other	その他の家禽類
568	Insects - general	昆虫一般
569	Bees(general)	ハチ(各種)
570	Honey-bees	ミツバチ類
571	Lac insects	採蠟用昆虫
572	Insects used for biological control	生物制御用昆虫
573	Insect pollinators(other than bees)	受粉昆虫(ハチ以外)
574	Silk-worms	蚕類
575	Insects - other	その他の昆虫
576	Aquatic animals - general	水棲動物一般
577	Fish - general	魚類一般
578	Freshwater fishes - general	淡水魚類一般
579	Marine fishes - general	海洋魚類一般
580	Shellfish - general	貝類・エビ・カニ類
581	Molluscs - general	軟体動物一般
582	Reptiles and batrachians - general	は虫類・両生類一般
583	Various aquatic invertebrates - general	各種水棲無脊椎動物類
584	Various aquatic vertebrates - general	各種水棲脊椎動物類
585	Various animals utilized by man - general	各種有用動物一般
586	Game animals	狩猟用動物
587	Laboratory animals(except insects and mites reared for biological control)	実験動物(生物制御用飼育昆虫・ダニ類以外)
588	Pet animals	愛玩動物類
589	Various animals utilized by man - other	その他の各種有用動物
590	Other animals	その他の動物

(対象作物等項目表15)

分類番号	分類項目	分類項目
591	Agricultural products - general	農産物一般
592	Wood and wood products - general	木材製品一般
593	Charcoal	木炭
594	Cork and bark	コルク・樹皮
595	Fuelwood	燃材・薪
596	Gums	ガム・樹脂(粘性)
597	Latex	ラテックス・乳液
598	Panels	板(材)・面材料
599	Paper, cardboard	紙・段ボール類
600	Pulp	パルプ
601	Resins, turpentine	樹脂類・テルペン類
602	sawdust, chips	オガクズ・チップ
603	Sawn timber	ヒキ材
604	Wood and wood products - other	その他の木材製品
605	Fibres and fibre products - general	繊維・繊維製品一般
606	Basket work	かご細工品
607	Felts	フェルト類
608	Knitted fabrics	ニット類
609	Tapestry work, rugs	タペストリー・敷物類
610	Wadding, flocks, stuffings	詰物
611	Woven fabrics	織物
612	Natural fibres of vegetable origin	植物性天然繊維
613	Natural fibres of animal origin - general	動物性天然繊維一般
614	Furs, hairs, bristles	毛皮・獣毛・剛毛類
615	Camel hair	ラクダ毛
616	Cashmere	カシミヤ
617	Llama fleece, alpaca fleece	ラマ毛・アルパカ毛
618	Mohair	モヘア
619	Silk	絹
620	Wool	ウール
621	Natural fibres of animal origin - other	その他の動物性天然繊維
622	Fibres and fibre products - other	その他の繊維・繊維製品
623	Feeding-stuffs - general	飼料一般
624	Fodders, roughages (hay, chaff)	粗飼料(青刈り・乾草・ワラ類)
625	Silages	サイレージ
626	Concentrated or compound feeds	濃厚飼料・配合飼料
627	Industrial by-products, oilseed cakes	農産加工副産物・油カス類
628	Meat meal, bone meal, fish meal	肉粉・骨粉・魚粉類
629	Feeding-stuffs - other	その他の飼料
630	Various agricultural products - general	各種農産物一般
631	Alcohol	アルコール

(対象作物等項目表16)

分類番号	分類項目	分類項目
632	Blood	血液
633	Bones	骨類
634	Claws, hooves, talons, horns	ツメ・蹄・角類
635	Coral, pearls, shells	サンゴ・パール・貝殻類
636	Essential oils	精油類
637	feathers, down	羽・ダウン類
638	Leather	革
639	Perfume fixatives (ambergris, castor, civet, musk)	動物性香料 (アンバー・キヤスター・ジャ香・ムスク)
640	Skins, hides	皮類
641	Waxes	ワックス類
642	Various agricultural products - other	その他の各種農産物
643	Foods - general	食品一般
644	Fruit and vegetable products - general	果実・野菜製品一般
645	Fresh fruits and vegetables	生鮮果実・生鮮野菜
646	Frozen fruits and vegetables	冷凍果実・冷凍野菜
647	Canned fruits and vegetables	缶詰果実・缶詰野菜
648	Dried fruits and vegetables	乾燥果実・乾燥野菜
649	Processed fruits and vegetables	加工果実・加工野菜
650	Crops preserved with salt	塩漬品
651	Crops preserved with acids or vinegar	酢漬品
652	Crops preserved with sugar syrups	砂糖漬品
653	Crops preserved with alcoholic liquids	アルコール漬品
654	Fruit jellies, jams, marmelades	ゼリー・ジャム・マーマレード類
655	Fruit and vegetable juices	ジュース類
656	Concentrated fruit and vegetable juices	濃縮ジュース類
657	Dried fruit juices	乾燥果物ジュース
658	Fruit and vegetable products - other	その他の果実・野菜製品
659	Cereal and bakery products - general	穀物製品・パン製品一般
660	Grains (including cereals and legumes)	穀粒類 (穀類・豆類を含む)
661	Flours and semolinas	小麦粉・セモリナ類
662	Pasta	麺類・パスタ類
663	Breads	パン類
664	Biscuits and pastries	ビスケット・パイ類
665	Processed cereals	加工穀類
666	Cereal and bakery products - other	その他の穀物製品・パン製品

(対象作物等項目表17)

分類番号	分類項目	分類項目
667	Sugar and starch products - general	砂糖・澱粉製品一般
668	Non-cereal flours	非穀物粉末(キャッサバ等)
669	Sugars	砂糖類
670	Sugar confectioneries	糖菓子類
671	Honey	蜂蜜
672	Molasses	糖蜜類
673	Glucose	グルコース
674	Starches	澱粉類
675	Dextrins	デキストリン類
676	Sugar and starch products - other	その他の砂糖・澱粉製品
677	Milk products - general	乳製品一般
678	Milk and cream	ミルク・クリーム
679	Whole milk	全乳
680	Concentrated milk, condensed milk , canned milk	コンデンスミルク
681	Dried milk, milk powder	ドライミルク・粉末ミルク
682	Fermented milk, sour milk, yoghurt	発酵乳・乳酸飲料・ヨーグルト
683	Skimmed milk, buttermilk	脱脂粉乳
684	Butter	バター
685	Cheeses	チーズ類
686	Milk desserts	乳菓子類
687	Milk products - other	その他の乳製品
688	Fats and oils - general	油脂一般
689	Margarine	マーガリン
690	Cooking oils	料理用油類
691	Vegetable fats and oils	植物油脂類
692	Coconut oil	ココナツ油
693	Cotton-seed oil	棉実油
694	Groundnut oil	ピーナツ油
695	Maize germ oil	とうもろこしはい芽油
696	Mustard oil	カラシ油
697	Olive oil	オリーブ油
698	Palm oil	ヤシ油
699	Rape-seed oil	なたね油
700	Safflower oil	サフラワー油
701	Sesame oil	ゴマ油
702	Shea butter oil	シアバター油
703	Soybean oil	大豆油
704	Sunflower oil	ひまわり油
705	Animal fats and oils	獣脂・動物油脂
706	Lard	豚脂
707	Fish oil	魚油
708	Fish liver oil	肝油
709	Fats and oils - other	その他の油脂

(対象作物等項目表18)

分類番号	分類項目	分類項目
7 1 0	Eggs and egg products - general	卵・卵製品一般
7 1 1	Fresh eggs	生鮮卵
7 1 2	Dried eggs, egg powder	乾燥卵・卵粉末
7 1 3	Processed eggs	加工卵
7 1 4	Egg yolk	卵黄
7 1 5	Egg white, albumen	卵白・卵アルブミン
7 1 6	Egg shell	卵殻
7 1 7	Egg and egg products - other	その他の卵製品
7 1 8	Meat and meat products - general	肉・肉製品一般
7 1 9	Horse meat and meat of other equidae	馬肉類
7 2 0	Beef	牛肉
7 2 1	Sheep and goat meat	羊・ヤギ肉
7 2 2	Pork	豚肉
7 2 3	Poultry meat	鳥肉
7 2 4	Rabbit meat	兎肉
7 2 5	Meat of game animals	狩猟肉
7 2 6	Fresh meat	魚肉
7 2 7	Frozen meat	冷凍肉
7 2 8	Canned meat	缶詰肉
7 2 9	Dried, salted and smoked meat	乾燥・塩漬・薫燥肉
7 3 0	Processed meat	加工肉
7 3 1	Meat extracts	肉エキス
7 3 2	Meat and meat products - other	その他の肉製品
7 3 3	Fish and marine food products - general	魚・海産物一般
7 3 4	Beverage products - general	飲料一般
7 3 5	Processed coffee	コーヒー
7 3 6	Processed tea	茶
7 3 7	Chocolate, processed cocoa	チョコレート・ココア
7 3 8	Alcoholic drinks - general	アルコール飲料一般
7 3 9	Wines	ワイン類
7 4 0	Beers	ビール類
7 4 1	Distilled alcoholic drinks (brandy, cognac, gin, vodka, whisky, etc.)	蒸留酒 (ブランデー・コニャク・ジン・ウォッカ・ウイスキー他)
7 4 2	Liqueurs made from spices, herbs, fruits	果実酒類
7 4 3	Alcoholic drinks - other	その他のアルコール飲料
7 4 4	Drinking water, mineral waters	ミネラルウォーター類
7 4 5	Fruit- and vegetable-based non-alcoholic drinks	果実・野菜飲料
7 4 6	Fruit syrups, essences, extracts	フルーツシロップ・エキス類
7 4 7	Soft drinks	清涼飲料水
7 4 8	Beverage products - other	その他の飲料
7 4 9	Ice-cream	アイスクリーム
7 5 0	Food - other	その他の食品

(対象作物等項目表19)

分類番号	分類項目	分類項目
751 752	Seasonings Synthetic foods	調味料・スパイス類 合成食品

(国名項目表1)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
001	世界全体	101	アフリカ全体
002	アジア全体	102	アルジェリア
003	アフガニスタン	103	アンゴラ
004	アラブ首長国連邦	104	ウガンダ
005	イエメン・アラブ共和国	105	エジプト
006	イエメン民主人民共和国	106	エチオピア
007	イスラエル	107	ガボン
008	イラク	108	カメルーン
009	イラン	109	ガーナ
010	インド	110	カーボベルデ
011	インドネシア	111	ガンビア
012	オーストラリア	112	ギニア
013	カタール	113	ギニアビサウ
014	カンボジア	114	ケニア
015	キプロス	115	コモロ
016	クウェート	116	コートジボワール (7体リコースト)
017	サウジアラビア	117	コンゴ
018	シリア	118	ザイール
019	シンガポール	119	サントメ・プリンシペ
020	スリランカ (セイロン)	120	ザンビア
021	タイ	121	シエラレオネ
022	大韓民国	122	ジブチ
023	(台湾)	123	ジンバブエ
024	中華人民共和国	124	スワジランド
025	朝鮮民主主義人民共和国	125	スーダン
026	トルコ	126	セイシエル
027	日本	127	赤道ギニア
028	ネパール	128	セネガル
029	パキスタン (西パキスタン)	129	ソマリア
030	バーレーン	130	タンザニア
031	バングラディッシュ (東パキスタン)	131	中央アフリカ
032	フィリピン	132	チャド
033	ブータン	133	チュニジア
034	ブルネイ	134	トーゴ
035	ベトナム	135	ナイジェリア
036	香港	136	ナミビア
037	マカオ	137	西サハラ
038	マレーシア	138	ニジュール
039	ミャンマー (ビルマ)	139	ブルキナファソ (オートボルタ)
040	モルジブ	140	ブルンジ
041	ヨルダン	141	ベナン
042	ラオス	142	ボツワナ
043	レバノン	143	ポルトノボ
		144	マダガスカル
		145	マラウイ
		146	マリ
		147	モザンビーク

(国名項目表2)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
148	モーリシャス	301	北アメリカ全体
149	モロッコ	302	アメリカ合衆国
150	モーリタニア	303	アンチグア・バーブーダ
151	リビア	304	エルサルバドル
152	リベリア	305	カナダ
153	ルワンダ	306	キューバ
154	レソト	307	グアテマラ
		308	グレナダ
		309	コスタリカ
201	ヨーロッパ全体	310	ジャマイカ
202	アイスランド	311	セントクリストファー・ネイビス
203	アイルランド	312	セントビンセント及びグレナディ 諸島
204	アルバニア	313	セントルシア
205	アンドラ	314	ドミニカ
206	イギリス	315	ドミニカ共和国
207	イタリア	316	トリニダード・トバゴ
208	オランダ	317	ニカラグア
209	オーストリア	318	ハイチ
210	ギリシャ	319	パナマ
211	サンマリノ	320	バハマ
212	スイス	321	バルバドス
213	スウェーデン	322	ベリーズ
214	スペイン	323	ホンジュラス
215	ソビエト連邦	324	メキシコ
216	チェコスロバキア		
217	デンマーク		
218	ドイツ		
219	ノルウエー		
220	バチカン市国	401	南アメリカ全体
221	ハンガリー	402	アルゼンチン
222	フィンランド	403	ウルグアイ
223	フランス	404	エクアドル
224	ブルガリア	405	ガイアナ
225	ベルギー	406	コロンビア
226	ポルトガル	407	スリナム
227	ポーランド	408	チリ
228	マルタ	409	パラグアイ
229	モナコ	410	仏領ギアナ
230	ユーゴスラビア	411	ブラジル
231	リヒテンシュタイン	412	ベネズエラ
232	ルクセンブルク	413	ペルー
233	ルーマニア	414	ボリビア
234	エストニア		
235	ラトビア		
236	リトアニア		

(国名項目表3)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
501	オセアニア全体	525	ポリネシア (仏領)
502	ウェーク島 (米領)	526	マーシャル諸島共和国
503	ウォリス諸島 (仏領)	527	ミクロネシア連邦
504	オーストラリア		
505	クック諸島 (ニュージーランド領)		
506	グァム島 (米領)		
507	北マリアナ連邦 (米領)		
508	キリバス共和国		
509	サモア諸島 (米領)		
510	ソロモン諸島		
511	ツバル		
512	トケラウ (ニュージーランド領)		
513	トンガ王国		
514	ナウル共和国		
515	ニウエ (ニュージーランド領)		
516	西サモア		
517	ニューカレドニア (仏領)		
518	ニュージーランド		
519	ノーフォーク島 (オーストラリア領)		
520	パプア ニューギニア		
521	パラウ共和国 (米領)		
522	バヌアツ共和国		
523	ピトケアン諸島 (英領)		
524	フィジー		

(文書形態項目表)

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
001	法律・勅告・覚書等	035	その他の一般図書
003	研究叢書	037	特許 (特許公報) ・ 実用新案
005	研究報告	039	学位論文
007	研究資料	041	地図
009	研究成果情報	043	パンフレット・リーフレット類
011	年報	045	国内新聞記事
013	熱研中間帰国報告書	047	国外新聞記事
015	熱研最終帰国報告書	049	ラジオ・テレビ等報道記事
017	海外出張報告書	051	組織・機構・予算・人事情報等
018	技術情報	052	共同研究要請課題
019	概要・要覧	053	その他
021	ニュースレター (日本語・英語)		
023	統計資料		
025	会議資料		
027	一般図書 (単行本等)		
029	年鑑		
031	図鑑		
033	辞典類 (百科辞典・便覧・要覧等)		

文書保管場所項目表

分類番号	分類項目	分類番号	分類項目
001	情報資料課図書館	008	研究情報センター
002	企画連絡室	009	その他
003	調査情報部	010	個人所有
004	研究1部	011	廃棄
005	研究2部		
006	基盤技術研究部		
007	環境資源利用部		

IV 対象作物等項目 Index

ABC順英語項目

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード	
A	Abaca	マニラ麻	045	
	Acaricides	殺ダニ剤	440	
	African mahogany	アフリカマホガニー・カヤ	321	
	Alcohol	アルコール	631	
	Algae	藻類(海苔類)	382	
	Allspice	オールスパイス	235	
	Almonds	アーモンド類	119	
	Anemones	アネモネ類	353	
	Animal fats and oils	獣脂・動物油脂	705	
	Animal production equipment	家畜生産機材	510	
	Animal protection equipment	家畜保護機材	511	
	Anise	アニス	236	
	Annatto	ベニノキ	284	
	Annona spp.	バンレイシ類	098	
	Antelopes and gazelles	レイヨウ・ガゼル類	531	
	Antibiotics	抗生物質類	460	
	Anthelmintics	駆虫剤	455	
	Apples	リンゴ類	064	
	Apricots	アンズ類	065	
	Araucariaceae	アロウカリア科・南洋スギ科	310	
	Arrowroots	クズ・ウコン類	147	
	Artocarpus spp.	パンノキ類	099	
	Asparagus	アスパラガス類	161	
	Asses	ロバ類	521	
	Attractants, baits	誘引剤・毒入り餌	450	
	Avicides	殺鳥剤	441	
	Avocadoes	アボカド類	100	
	Azuki beans	アズキ類	133	
	B	Bacterial diseases	バクテリア病	480
		Bactericides	殺バクテリア剤(殺菌剤)	442
		Balata	バラタ	269
		Bamboos	竹類	046
		Bananas, Plantains	バナナ類	101
		Barley	大麦	003
		Basket work	かご細工品	606
		Beans	菜豆類	132
		Beavers	ビーバー類	550
		Beeches	ブナ類	322
		Beef	牛肉	720
Beef Cattle		肉用牛	533	
Beers		ビール類	740	
Bees (general)		ハチ(各種)	569	
Beets		サンゴジュナ類	148	
Begoniaceae		ベゴニア	354	
Betel		キンマ	225	
Betel-nut		キンマ実	297	

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Birches	カンバ類	3 2 3
	Biscuits and pastries	ビスケット・パイ類	6 6 4
	Bison	バイソン	5 3 5
	Blackberries	ブラックベリー類	0 7 7
	Blood	血液	6 3 2
	Blueberries	ブルーベリー類	0 7 8
	Bones	骨類	6 3 3
	Bougainvillea	ブーゲンビリア	3 7 4
	Brazil nuts	ブラジルナッツ類	1 2 0
	Breads	パン類	6 6 3
	Broad beans	ソラマメ類	1 3 6
	Bromeliads	アナナス類	3 6 8
	Brussels sprouts	メキャベツ類	1 6 3
	Buffaloes	水牛類	5 3 6
	Bulbs and tubers	球根・塊茎	3 8 8
	Butter	バター	6 8 4
C	Cabbages	キャベツ類	1 6 4
	Cacao	カカオ	2 2 6
	Cacti	サボテン類	3 6 9
	Calabash gourds	ヒョウタン類	1 9 0
	Camel hair	ラクダ毛	6 1 5
	Camels and dromedaries	ラクダ類・アラビヤラクダ類	5 3 9
	Canned fruits and vegetables	缶詰果実・缶詰野菜	6 4 7
	Canned meat	缶詰肉	7 2 8
	Carnauba palm	ブラジルロウヤシ	2 7 0
	Carbohydrates, cellulose, starch	炭水化物・セルロース・澱粉	4 0 6
	Capers	ケーパー	2 3 7
	Cardamon	カルダモン	2 3 8
	Carnations, pinks	カーネーション・ナデシコ	3 4 7
	Carob	イナゴマメ	1 0 2
	Carrots	ニンジン類	1 4 9
	Cashews (as fruit crop)	カシュー類	1 1 6
	Cashews (as nut crop)	カシュー類	1 2 1
	Cashmere	カシミア	6 1 6
	Cassava	キャッサバ類	1 5 0
	Castor-oil plant	トウゴマ・ヒマ	0 3 3
	Cats	ネコ類	5 4 6
	Cauliflowers and broccoli	カリフラワー・ブロッコリー	1 6 5
	Ceara rubber	セアラゴムノキ	2 7 1
	Cedars	シーダー類	3 1 1
	Celery	セルリー類	1 6 9
	Charcoal	木炭	5 9 3
	Chayote	ハヤトウリ類	1 8 5
	Cheeses	チーズ類	6 8 5
	Cherries	チェリー類	0 6 6
	Chestnuts	クリ類	1 2 2
	Chickens	ニワトリ類	5 5 8

英語項目	日本語項目	コード
Chickpeas	ヒヨコマメ類	137
Chicory	チコリー類	170
Chillies	トウガラシ	239
Chinchillas	チンチラ類	551
Chives	エゾネギ類	178
Chocolate, processed cocoa	チョコレート・ココア	737
Chrysanthemums	キク類	348
Cinchona	キナノキ	301
Cinnamon	桂皮(シナモン)	240
Citrons	シトロン類	088
Claws, hooves, talons, horns	ツメ・蹄・角類	634
Climbing plants	ツル植物類	341
Clovers	クローバー(ツメクサ)類	206
Cloves	チョウジ	241
Coca	コカ	298
Coconut	ココナツ	025
Coconut oil	ココナツ油	692
Coffee	コーヒー	227
Compound fertilizers	複合肥料	435
Compost	コンポスト	428
Concentrated fruit and vegetable juices	濃縮ジュース類	656
Concentrated milk, condensed milk, canned milk	コンデンスミルク	680
Concentrated or compound feeds	濃厚飼料・配合飼料	626
Cooking oils	料理用油類	690
Copal plants	コーパル	272
Coral, pearls, shells	サンゴ・パール・貝殻類	635
Coriander	香菜・コリアンダー	242
Cork and bark	コルク・樹皮	594
Cotton	棉	047
Cotton-seed oil	棉実油	693
Cowpeas	ササゲ類	138
Crocuses	クロッカス類	356
Crops preserved with salt	塩漬品	650
Crops preserved with acids or vinegar	酢漬品	651
Crops preserved with sugar syrups	砂糖漬品	652
Crops preserved with alcoholic liquids	アルコール漬品	653
Cucumbers	キウリ類	187
Cupressaceae	ヒノキ科	312
Currants	スグリ類	079
Cut flowers	切花類	343
Cuttings	挿し木	389
Cyclamens	シクラメン類	355

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード	
D	Dahlias	ダリア類	3 5 7	
	Dairy cattle	乳牛	5 3 4	
	Date palms	ナツメヤシ類	1 0 3	
	Deer and elk	シカ・ヘラジカ	5 2 8	
	Defoliants	枯葉剤類	3 9 9	
	Derris	デリス (殺虫剤)	3 0 5	
	Dextrins	デキストリン類	6 7 5	
	Dipterocarps	フタバガキ類	3 2 4	
	Disbudding agents	摘芽剤類	4 0 0	
	Distilled alcoholic drinks (brandy,cognac,gin,vodka, whisky,etc.)	蒸留酒 (ブランデー・コニャク・ ジン・ウォッカ・ ウイスキー他)	7 4 1	
	Dogs	イヌ類	5 4 5	
	Douglas-fir	ダグラスファー・ベイマツ	3 1 3	
	Draught Animals	役畜類	5 1 9	
	Dried eggs,egg powder	乾燥卵・卵粉末	7 1 2	
	Dried fruit juices	乾燥果物ジュース	6 5 7	
	Dried,salted and smoked meat	乾燥・塩漬・薫燥肉	7 2 9	
	Drinking water,mineral waters	ミネラルウォーター類	7 4 4	
	Dried fruits and vegetables	乾燥果実・乾燥野菜	6 4 8	
	Dried milk,milk powder	ドライミルク・粉末ミルク	6 8 1	
	Drought effects	干ばつ害	4 8 7	
	Ducks	アヒル類	5 5 9	
	Durians	ドリアン類	1 0 4	
	E	Earth-moving and land-clearing equipment	建設・開墾用機械	5 0 2
		Edible aroids	食用サトイモ類	1 5 1
		Edible fungi,truffles,mushrooms	キノコ類	1 9 8
		Eggplant	ナス	1 9 2
		Egg shell	卵殻	7 1 6
Egg yolk		卵黄	7 1 4	
Egg white,albumen		卵白・卵アルブミン	7 1 5	
Elms		ニレ類	3 2 5	
Enzymes		酵素類	4 0 7	
Esparto		アフリカハネガヤ	0 4 8	
Essential oils		精油類	6 3 6	
Eucalypts		ユーカリ類	3 2 6	
F		Farmyard manure	堆肥	4 2 5
	Fats and oils	油脂類	4 0 8	
	Feathers,down	羽・ダウン類	6 3 7	
	Feed cereals	青刈り用飼料作物類	2 0 4	
	Feed crucifers	飼料用アブラナ科牧草類	2 1 5	
	Feed fruits	飼料用果実類	2 1 7	
	Feed grasses	イネ科牧草類	2 0 3	
	Feed roots	飼料用根菜類	2 1 6	

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Felts	フェルト類	607
	Fennel	ウイキョウ	243
	Fermented milk,sour milk,yoghurt	発酵乳・乳酸飲料・ヨーグルト	682
	Ferns	シダ類	370
	Fertilizing equipment	施肥機	505
	Figs	イチジク類	080
	Firs	モミ類	314
	Fish liver oil	肝油	708
	Fish oil	魚油	707
	Flax	アマ	035
	Flax (as fibre plant)	亜麻	049
	Flooding effects	洪水害	488
	Flours and semolinas	小麦粉・セモリナ類	661
	Fodders,roughages(hay,chaff)	粗飼料(青刈り・乾草・ワラ類)	624
	Forage trees and shrubs	飼料用高低木類	218
	Forestry equipment	林業用機械	509
	Foxes	キツネ類	552
	Freesias	フリージア類	358
	Fresh eggs	生鮮卵	711
	Fresh fruits and vegetables	生鮮果実・生鮮野菜	645
	Fresh meat	魚肉	726
	Frozen fruits and vegetables	冷凍果実・冷凍野菜	646
	Frozen meat	冷凍肉	727
	Fruit jellies,jams,marmelades	ゼリー・ジャム・マーマレード類	654
	Fruit and vegetable juices	ジュース類	655
	Fruit- and vegetable-based non-alcoholic drinks	果実・野菜飲料	745
	Fruit syrups,essences,extracts	フルーツシロップ・エキス類	746
	Fuelwood	燃材・薪	595
	Fungicides	防カビ剤(殺菌剤)	443
	Fungal diseases	カビ病	481
	Furs,hairs,bristles	毛皮・獣毛・剛毛類	614
G	Gamboge	ガンボジ	285
	Game animals	狩猟用動物	586
	Garlic	ニンニク類	179
	Geese	ガチョウ類	560
	Genetic disorders	遺伝障害	492
	Geraniums,pelargoniums	ゼラニウム・ペラルゴニウム	349
	Gerberas	ガーベラ類	350
	Ginger	ショウガ	244
	Gladiolus	グラジオラス類	359
	Glass-,green- and hot-house plants	観葉植物類	344
	Globe artichokes	アーテチョク類	171
	Glucose	グルコース	673
	Goats	ヤギ類	542
	Gooseberries	グーズベリー類	081

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Grains(including cereals and legumes)	穀粒類 (穀類・豆類を含む)	6 6 0
	Grafts	接き木	3 9 0
	grapefruits	グレープフルーツ類	0 8 9
	Grapes	ブドウ類	0 8 2
	Green manure	緑肥	4 2 9
	Groundnut	ラッカセイ	0 3 4
	Groundnut oil	ピーナツ油	6 9 4
	Guano	グアノ	4 2 6
	Guarana	ガラナ	2 2 8
	Guayale	グアユールゴムノキ	2 7 3
	Guavas	グアバア類	1 0 5
	Guinea fowls	ホロホロチョウ類	5 6 1
	Gum arabic	アラビアゴムノキ	2 7 4
	Gum tragacanth	トラガカントゴムノキ	2 7 5
	Gums	ガム・樹脂 (粘性)	5 9 6
	Gutta-percha	グッタペルカノキ	2 7 6
H	Harvesting equipment	収穫機	5 0 6
	Hazels	ヘーゼル類 (ハシバミ)	1 2 3
	Hemp	大麻	2 9 9
	Hemp (as fibre plant)	麻・大麻	0 5 0
	Henna	ヘンナ	2 8 6
	Herbicides	除草剤	4 4 4
	Hevea rubber	パラゴムノキ	2 7 7
	Hibiscus fibres	ムクゲ類	0 5 1
	Honey	蜂蜜	6 7 1
	Honey-bees	ミツバチ類	5 7 0
	Hops	ホップ類	2 4 5
	Hormones	ホルモン類	4 0 9
	Horse chestnut	トチノキ類	3 2 7
	Horse meat and meat of other	馬肉類	7 1 9
	Horseradish	セイヨウワサビ	2 4 6
	Horses	ウマ類	5 2 2
	Hyacinths	ヒアシンス類	3 6 0
	Hydrangea	アジサイ	3 7 5
I	Ice-cream	アイスクリーム	7 4 9
	India rubber	インドゴムノキ	2 7 8
	Indigo	インディゴ	2 8 7
	Indoor plants	屋内観賞植物類	3 4 0
	Industrial by-products,oilseed cakes	農産加工副産物・油カス類	6 2 7
	Industrial wastes	産業廃棄物	4 3 3
	Injurious birds	有害鳥類	4 7 5
	Injurious insects	有害昆虫類	4 6 8
	Injurious mammals	有害ほ乳類	4 7 6
	Injurious mites	有害ダニ類	4 6 9

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Injurious molluscs	有害軟体動物類	4 7 0
	Injurious nematodes	有害線虫類	4 7 1
	Inhibitors	阻害剤類	4 0 1
	Insecticides	殺虫剤	4 4 5
	Insect pollinators(other than bees)	受粉昆虫 (ハチ以外)	5 7 3
	Insects used for biological control	生物制御用昆虫	5 7 2
	Installations for animal production	畜産施設	4 9 8
	Installations for plant production	作物用施設	4 9 7
	Installations for production storage	生産物貯蔵庫	4 9 9
	Irises	アイリス類	3 6 1
J	Jackfruit	パラミツ	1 9 3
	Jerusalem artichokes	キクイモ類	1 5 2
	Jujubes	ナツメ類	1 0 6
	Jute	黄麻 (ジュート)	0 5 4
K	Kales	チリメンハボタン類	1 6 6
	Kapok	カボック	0 5 5
	Karaya gum	アオギリ	2 7 9
	Kenaf	ケナフ	0 5 2
	Knitted fabrics	ニット類	6 0 8
	Kohlrabi	カブハボタン類	1 6 7
	Kola	コーラ	2 2 9
L	Lablab	フジマメ類	1 3 9
	Laboratory animals(except insects and mites reared for biological controll)	実験動物 (生物制御用飼育昆虫・ダニ類以外)	5 8 7
	Lac insects	採蠟用昆虫	5 7 1
	Larches	カラマツ類	3 1 5
	Lard	豚脂	7 0 6
	Latex	ラテックス・乳液	5 9 7
	Lavenders	ラベンダー類	2 4 7
	Lawn and turf	芝	3 4 2
	Layers	取り木	3 9 1
	Leaf mould	腐葉土	4 3 0
	Leather	革	6 3 8
	Leeks	セイヨウネギ類	1 8 0
	Lemon grasses	レモングラス類	2 4 8
	Lemons	レモン類	0 9 0
	Lentils	ヒラマメ類	1 4 0
	Lespedeza	ハギ類	2 0 7
	Lettuces	レタス類	1 7 2
	Leucaena	ギンネム類	2 1 3

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Lichens	地衣類	3 8 3
	Lignum vitae	リグナムバイタ	3 2 8
	Lilies	ユリ類	3 6 2
	Lima beans	ライママメ類	1 3 5
	Limes	ライム類	0 9 1
	Liqueurs made from spices,herbs, fruits equidae	果実酒類	7 4 2
	Liquid manure	し尿	4 2 7
	Litchis	レイシ類	1 0 7
	Llamas and alpacas	ラマ・アルパカ類	5 4 0
	Llama fleece,alpaca fleece	ラマ毛・アルパカ毛	6 1 7
	Logwood	ログウッド	2 8 8
	Loquats	ビワ類	1 0 8
	Lucernes	アルファルファ類	2 0 8
	Lupins	ルピナス類	2 1 2
M	Macadamias	マカダミア類	1 2 4
	Madder	セイヨウアカネ	2 8 9
	Mahogany	マホガニー	3 2 9
	Maize	トウモロコシ	0 0 4
	Maize germ oil	とうもろこしはい芽油	6 9 5
	Mangoes	マンゴー類	1 0 9
	Mangrove	マングローブ	2 9 0
	Maples	カエデ類	3 3 0
	Margarine	マーガリン	6 8 9
	Marjoram,oregano	マヨラナ・ハナハッカ	2 4 9
	Mastics	マスチック	2 8 0
	Mate	マテ	2 3 0
	Meat extracts	肉エキス	7 3 1
	Meat meal,bone meal,fish meal	肉粉・骨粉・魚粉類	6 2 8
	Meat of game animals	狩猟肉	7 2 5
	Melons	メロン類	0 7 3
	Meristems	分裂組織	3 9 2
	Microbes used for biological control	生物制御用微生物	4 6 2
	Micronutrients	微量要素肥料	4 3 6
	Milk and cream	ミルク・クリーム	6 7 8
	Milk desserts	乳菓子類	6 8 6
	Milletts	キビ・アワ類	0 0 5
	Mineral amendments	鉱物質肥料	4 2 3
	Minks	ミンク類	5 5 3
	Mints	ハッカ類	2 5 0
	Mixed sown pastures	混播草地	2 0 2
	Mohair	モヘア	6 1 8
	Molasses	糖蜜類	6 7 2
	Molluscicides	ナメクジ駆除剤	4 4 6
	Mosses	コケ類	3 7 1

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード	
N	Mules and hinnies	ラバ類	5 2 3	
	Mycoplasmoses	マイコプラズマ病	4 8 2	
	Mulberries	桑類	0 8 3	
	Mung beans	リョクトウ類	1 4 1	
	Mustard	カラシナ	0 4 0	
	Mutagens	突然変異原	4 0 4	
	Mustard oil	カラシ油	6 9 6	
	Mustards	カラシナ類	2 5 1	
	Mulch crops	マルチ作物類	2 2 1	
	Narcissus,daffodils	水仙類	3 6 3	
	Natural pastures and range	自然草地・放牧地	2 0 1	
	Nematicides	殺線虫剤	4 4 7	
	Nitrogen fertilizers	窒素肥料	4 2 1	
Nodule bacteria,rhizobium	根粒菌・リゾビウム	4 6 1		
Non-cereal flours	非穀物粉末 (キャッサバ等)	6 6 8		
Nutmeg	ナツメグ	2 5 2		
Nutrias	ヌートリア類	5 5 4		
O	Oaks	ナラ・カシ類	3 3 1	
	Oats	エンバク類	0 0 6	
	Oil palms	アブラヤシ類	0 2 6	
	Oiticica	オイチシカ	0 3 0	
	Okra	オクラ	1 9 4	
	Olive	オリーブ	0 2 7	
	Olive oil	オリーブ油	6 9 7	
	Onions	タマネギ類	1 8 1	
	Opium poppy	ケシ	3 0 0	
	Oranges	オレンジ類	0 9 3	
	Orchids	ラン類	3 6 5	
	Ornamental and plumage birds	鑑賞用・採羽用鳥類	5 6 6	
	Ova, eggs	卵子・卵	3 9 3	
	P	Palm fruits	ヤシ類	1 1 0
		Palm oil	ヤシ油	6 9 8
		Panels	板 (材) ・面材料	5 9 8
		Papayas	パパイヤ類	1 1 1
Paper, cardboard		紙・段ボール類	5 9 9	
Parasitic worms		有害寄生虫類	4 7 2	
Parasitosis		寄生虫病		
Parsnips		アメリカボウフウ類	1 5 3	
Passion fruits		パッションフルーツ	1 1 2	
Pasta		麺類・パスタ類	6 6 2	
Peat		ピート	4 3 1	
Perfume fixatives (ambergris, castor, civet, musk)		動物性香料 (アンバー・キャス ター・ジャ香・ムスク)	6 3 9	
Peaches		モモ類	0 6 7	
Pears		西洋ナシ類	0 6 8	

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Peas	エンドウ類	1 4 2
	Pecans	ペカン類	1 2 5
	Peonies	シヤクヤク類	3 5 1
	Pepper	コショウ	2 5 3
	Persimmons	柿類	1 1 3
	Pet animals	愛玩動物類	5 8 8
	Pheasants	キジ類	5 6 2
	Phosphate fertilizers	リン酸肥料	4 2 2
	Physiological disorders	生理障害	4 9 3
	Pigeon peas	キマメ類	1 4 3
	Pigeons	ハト類	5 6 3
	Pineapples	パイナップル類	1 1 4
	Pines	マツ類	3 1 6
	Piper spp.	コショウ科	2 5 4
	Pistachios	ピスタチオ類	1 2 6
	Plants for special type of gar- dens: rock garden, etc.	庭園用植物類	3 4 5
	Plant production equipment	農産用機械	5 0 7
	Plant protection equipment	作物保護機材	5 0 8
	Plums	プラム類	0 6 9
	Pointsettias	ポインセチア類	3 7 6
	Pollen	花粉	3 9 4
	Poplars	ポプラ類	3 3 2
	Pork	豚肉	7 2 2
	Potatoes	バレイショ類	0 1 5
	Potassium fertilizers	カリ肥料	4 2 0
	Poultry meat	鳥肉	7 2 3
	Power generation and trans- mission equipment	発電・送電用機械	5 1 3
	Processed cereals	加工穀類	6 6 5
	Processed eggs	加工卵	7 1 3
	Processed coffee	コーヒー	7 3 5
	Processed fruits and vegetables	加工果実・加工野菜	6 4 9
	Processed meat	加工肉	7 3 0
	Processed tea	茶	7 3 6
	Proteins, amides and aminoacids	タンパク質・アミド・アミノ酸	4 1 0
	Protozoan diseases	プロトゾア病	4 8 3
	Pseudocereals	偽禾穀類	0 1 3
	Pulp	パルプ	6 0 0
	Pumpkins	西洋カボチャ類	1 8 8
	Pyrethrum	除虫菊 (殺虫剤)	3 0 6
Q	Quails	ウズラ類	5 6 4
	Quinces	カリン類	0 7 0
R	Rabbit meat	兔肉	7 2 4
	Rabbits and hares	ウサギ類	5 4 7
	Radishes	ダイコン類	1 5 4

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Ramie	ラミー	056
	Rape	ナタネ	036
	Rape-seed oil	ナタネ油	699
	Raspberries	キイチゴ類	084
	Rattans	籐類	057
	Repellents	忌避剤	451
	Resins, turpentine	樹脂類・テルペン類	601
	Rhododendrons and azaleas	シャクナゲ類・ツツジ類	377
	Rhubarb	ダイオウ類	173
	Rice	イネ	007
	Rice beans	シマツルアズキ類	134
	Rickettsiae	リケッチャ類	
	Rodenticides	殺鼠剤	448
	Roselle	ローゼル	053
	Roses	バラ類	255
	Roses	バラ類	378
	Rue	ヘンルーダ	256
	Rushes and reeds	イグサ・アシ・ヨシ類	058
	Rye	ライムギ	008
S	Sables	クロテン類	555
	Safflower	サフラワー	041
	Safflower	サフラワー	292
	Safflower oil	サフラワー油	700
	Saffron	サフラン	257
	Saffron	サフラン	293
	Sage	セージ (ヤクヨウサルビア)	258
	Sago palm	サゴヤシ	016
	Salt, minerals, ash	塩分・ミネラル・灰分	411
	Sapodilla	サポラジ	281
	Sarsaparilla	サルサ (パリラ)	259
	Sassafras	サッサfras	260
	sawdust, chips	オガクズ・チップ	602
	Sawn timber	ヒキ材	603
	Seeds	種	395
	Sesame	ゴマ	037
	Sesame oil	ゴマ油	701
	Sewage and refuse	汚泥・家庭ゴミ	432
	Shallots	根ワケギ類	182
	Shea butter tree	シアバターノキ	028
	Shea butter oil	シアバター油	702
	Seasonings	調味料・スパイス類	751
	Shade plants	緑陰樹類	222
	Shaddock	ザボン・ブンタン類	095
	Sheep	ヒツジ類	541
	Sheep and goat meat	羊・ヤギ肉	721
	Silages	サイレージ	625
	Silk	絹	619

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード
	Silk-worms	蚕類	574
	Sisal	サイザル麻	059
	Skimmed milk, buttermilk	脱脂粉乳	683
	Skins, hides	皮類	640
	Soil cultivation equipment	耕耘用機械	503
	Sorghums	ソルガム類	009
	Soft drinks	清涼飲料水	747
	Sour oranges	ダイダイ類	094
	Sowing and planting equipment	播種機・植付機	504
	Soybean	ダイズ	038
	Soybean oil	大豆油	703
	Sperm	精子	396
	Spinach	ホウレンソウ類	174
	Spanish cedar	スパニッシュシーダー	333
	Spruces	トウヒ類	317
	Squashes	カボチャ類	189
	Starches	澱粉類	674
	Sterilants	不稔(妊)剤	452
	Stimulants, growth substances, additives	興奮剤, 生長物質, 添加物	412
	Stimulators	刺激剤類	402
	Strawberries	オランダイチゴ類	085
	Stylosanthes	ブラジルルサーン類	209
	Sugar-beet	テンサイ	017
	Sugar-cane	サトウキビ	018
	Sugar sorghum	サトウモロコシ	019
	Sugar maples	サトウカエデ類	020
	Sugar palms	サトウヤシ類	021
	Sugars	砂糖類	669
	Sugar confectioneries	糖菓子類	670
	Sunflower	ヒマワリ	039
	Sunflower oil	ひまわり油	704
	Sunn hemp	サンヘンブ	060
	Swedes	スエーデンカブ類	155
	Sweet bay	ゲッケイジュ	261
	Sweetclovers	シナガワハギ類	210
	Sweet peppers	ピーマン類	195
	Sweet potatoes	サツマイモ類	156
	Swine	ブタ類	544
	Synthetic foods	合成食品	752
T	Tamarinds	タマリンド類	115
	Tangerines	ポンカン類	092
	Tapestry work, rugs	タペストリー・敷物類	609
	Taxodiaceae	スギ科	318
	Tea	茶	231
	Teak	チーク	334
	Temperature effects	気温害	489

	英 語 項 目	日 本 語 項 目	コード	
U	Transportation equipment	運搬用機械	5 1 2	
	Triticals	ライ小麦類	0 1 0	
	Tobacco	タバコ	3 0 2	
	Tomatoes	トマト類	1 9 6	
	Toxic and harmful substances	毒物・危険物	4 1 3	
	Trace elements	微量元素	4 1 4	
	Tulips	チューリップ類	3 6 4	
	Tung oil trees	アブラギリ類	0 2 9	
	Turmeric	ウコン	2 6 2	
	Turkeys	シチメンチョウ類	5 6 5	
	Turnips	カブ類	1 5 7	
	V	Umbelliferous herbs	繖茎科薬草類	2 6 3
		Vanilla	バニラ	2 6 4
W	Vegetable fats and oils	植物油脂類	6 9 1	
	Vetches	カラスノエンドウ類	2 1 1	
	Veterinary drugs	家畜衛生用化学療法剤	4 5 6	
	Vetiver	ベチベルソウ	2 6 5	
	Viral diseases	ウイルス病	4 8 4	
	Viras inhibitors	抗ウイルス剤	4 4 9	
	Vitamins	ビタミン類	4 1 5	
	Wadding, flocks, stuffings	詰物	6 1 0	
	Walnuts	クルミ類	1 2 7	
	Water content	水分	4 1 6	
Y	Watercress	オランダガラシ類	1 7 5	
	Water management installation and equipment	水管理施設・機械	5 1 4	
	Watermelons	スイカ類	0 7 4	
	Water plants	水生植物類	3 3 9	
	Wattles	ワットル (アカシア類)	2 9 4	
	Waxes	ワックス類	6 4 1	
	Wheat	小麦	0 1 1	
	White quebracho	キョウチクトウ	2 9 1	
	Whole milk	全乳	6 7 9	
	Willows	ヤナギ類	3 3 5	
	Wind damage	風害	4 9 0	
	Wines	ワイン類	7 3 9	
	Winged beans	シカクマメ類	1 4 4	
	Wool	ウール	6 2 0	
	Woven fabrics	織物	6 1 1	
	Z	Yams	ヤマイモ類	1 5 8
		Yeasts	酵母類	3 8 4
Ylang-ylang		イランイラン	2 6 6	
Yoco		ヨコ	2 3 2	
	Zebbras	シマウマ類	5 2 4	

日本語項目 (あいうえお順)

項目名	コード	項目名	コード
(あ)		イランイラン	266
アーテチョク類	171	インディゴ	287
アーモンド類	119	インドゴムノキ	278
愛玩動物類	588		
アイスクリーム	749	(う)	
アイリス類	361	ウール	620
青刈り用飼料作物類	204	ウイキョウ	243
アオギリ	279	ウイルス病	484
麻・大麻	049	植付機	504
アシ類	058	ウコン類	147
アジサイ	375	ウコン	262
アスパラガス類	161	ウサギ類	547
アズキ類	133	兎肉	724
アナナス類	368	ウズラ類	564
アニス	236	ウマ類	522
アネモネ類	353	羽類	637
アヒル類	559	運搬用機械	512
アフリカハネガヤ	048		
アフリカマホガニー	321	(え)	
油カス類	627	役畜類	519
アブラギリ類	029	エゾネギ類	178
アブラヤシ類	026	エビ類	580
アボカド類	100	エンドウ類	142
アマ	035	エンバク類	006
亜麻	049	塩分	411
アミド酸	410		
アミノ酸	410	(お)	
アメリカボウフウ類	153	オールスパイス	235
アラビアゴムノキ	274	オイチシカ	030
アラビアラクダ類	539	大麦	003
アルコール	631	黄麻 (ジュート)	054
アルコール漬品	653	オガクズ	602
アルパカ類	540	屋内観賞植物類	340
アルパカ毛	617	オクラ	194
アルファルファ類	208	汚泥	432
アロウカリア科	310	オランダイチゴ類	085
アワ類	005	オランダガラシ類	175
アンズ類	065	オリーブ	027
		オリーブ油	697
(い)		織物	611
イグサ類	058	オレンジ類	093
板 (材)	598		
イチジク類	080	(か)	
遺伝障害	492	カーネーション	347
イナゴマメ	102	蚕類	574
イヌ類	545		
イネ	007		
イネ科牧草類	203		

貝殻類	635	缶詰肉	728
塊茎	388	カンパ類	323
開墾用機械	502	干ばつ害	487
灰分	411	肝油	708
海苔類	382	観葉植物類	344
貝類	580	ガーベラ類	350
カエデ類	330	ガゼル類	531
カカオ	226	ガチョウ類	560
柿類	113	ガム(粘性)	596
加工果実	649	ガラナ	228
加工穀類	665	ガンボジ	285
加工肉	730		
加工野菜	649	(き)	
加工卵	713	キャッサバ類	150
かご細工品	606	球根	388
カシ類	331	キョウチクトウ	291
カシュー類	121	キャベツ類	164
カシュー類	116	キイチゴ類	084
カシミア	616	キウリ類	187
果実飲料	745	気温害	489
果実酒類	742	キク類	348
家畜衛生用化学療法剤	456	ククイモ類	152
家畜生産機材	510	危険物	413
家畜保護機材	511	キジ類	562
家庭ゴミ	432	寄生虫病	483
カニ類	580	キツネ類	552
カビ病	481	キナノキ	301
花粉	394	絹	619
カブ類	157	キノコ類	198
カブハボタン類	167	忌避剤	451
カボチャ類	189	切花類	343
カボック	055	キビ類	005
紙類	599	キマメ類	143
カヤ	321	キンマ	225
カラシナ	040	キンマ実	297
カラシナ類	251	偽禾穀類	013
カラシ油	696	牛肉	720
カラスノエンドウ類	211	魚肉	726
カラマツ類	315	魚粉類	628
カリ肥料	420	魚油	707
カリフラワー	165	ギンネム類	213
カリン類	070		
カルダモン	238	(く)	
枯葉剤類	399	クズ類	147
革	638	駆虫剤	455
皮類	640	クリ類	122
鑑賞用鳥類	566	クリーム	678
乾燥果実	648	クルミ類	127
乾燥果物ジュース	657	クロッカス類	356
乾燥肉	729	クローバー類	206
乾燥野菜	648	クロテン類	555
乾燥卵	712		

桑類	0 8 3
薫燥肉	7 2 9
グアバァ類	1 0 5
グッタペルカノキ	2 7 6
グーズベリー類	0 8 1
グアノ	4 2 6
グアユールゴムノキ	2 7 3
グラジオラス類	3 5 9
グルコース	6 7 3
グレープフルーツ類	0 8 9

(け)

ケーパー	2 3 7
桂皮 (シナモン)	2 4 0
毛皮類	6 1 4
ケシ	3 0 0
血液	6 3 2
ケナフ	0 5 2
建設用機械	5 0 2
ゲッケイジュ	2 6 1

(こ)

コーパル	2 7 2
コーヒー	7 3 5
コーヒー	2 2 7
コーラ	2 2 9
抗ウイルス剤	4 4 9
耕耘用機械	5 0 3
香菜	2 4 2
洪水害	4 8 8
抗生物質類	4 6 0
酵素類	4 0 7
興奮剤	4 1 2
鉍物質肥料	4 2 3
酵母類	3 8 4
コカ	2 9 8
穀粒類 (穀類・豆類を含む)	6 6 0
コケ類	3 7 1
ココア	7 3 7
ココナツ	0 2 5
ココナツ油	6 9 2
コショウ	2 5 3
コショウ科	2 5 4
骨粉類	6 2 8
小麦	0 1 1
小麦粉類	6 6 1
コリアンダー	2 4 2
コルク	5 9 4
コンデンスミルク	6 8 0

混播草地	2 0 2
コンポスト	4 2 8
根粒菌	4 6 1
剛毛類	6 1 4
合成食品	7 5 2
ゴマ	0 3 7
ゴマ油	7 0 1

(さ)

菜豆類	1 3 2
サッサfras	2 6 0
殺鼠剤	4 4 8
殺虫剤	4 4 5
殺鳥剤	4 4 1
採羽用鳥類	5 6 6
サイザル麻	0 5 9
サイレージ	6 2 5
採蠟用昆虫	5 7 1
作物保護機材	5 0 8
作物用施設	4 9 7
サゴヤシ	0 1 6
ササゲ類	1 3 8
挿し木	3 8 9
殺線虫剤	4 4 7
殺ダニ剤	4 4 0
殺バクテリア剤 (殺菌剤)	4 4 2
サツマイモ類	1 5 6
砂糖類	6 6 9
サトウカエデ類	0 2 0
サトウキビ	0 1 8
砂糖漬品	6 5 2
サトウモロコシ	0 1 9
サトウヤシ類	0 2 1
サフラワー	2 9 2
サフラワー	0 4 1
サフラワー油	7 0 0
サフラン	2 5 7
サフラン	2 9 3
サボテン類	3 6 9
サボラジ	2 8 1
サルサ (パリラ)	2 5 9
産業廃棄物	4 3 3
繖茎科薬草類	2 6 3
サンゴ類	6 3 5
サンゴジュナ類	1 4 8
サンヘンブ	0 6 0
ザボン類	0 9 5

(し)

シャクヤク類	3 5 1
--------	-------

シヤクナゲ類	377
収穫機	506
種	395
狩猟肉	725
狩猟用動物	586
ショウガ	244
植物性天然繊維	612
植物油脂類	691
食用サトイモ類	151
シーダー類	311
シアバターノキ	028
シアバター油	702
塩漬品	650
塩漬肉	729
シカ	528
シカクマメ類	144
敷物類	609
シクラメン類	355
刺激剤類	402
自然草地・放牧地	201
シダ類	370
シチメンチョウ類	565
シトロン類	088
シナガワハギ類	210
桂皮(シナモン)	240
し尿	427
芝	342
シマウマ類	524
シマツルアズキ類	134
飼料用アブラナ科牧草類	215
飼料用果実類	217
飼料用根菜類	216
飼料用高低木類	218
ジャム類	654
ジュース類	655
ジュート	054
獣脂	705
獣毛類	614
樹脂(粘性)	596
樹脂類・テルペン類	601
樹皮	594
受粉昆虫(ハチ以外)	573
蒸留酒(ブランデー・コニヤック・ジン・ウォッカ・ウイスキー他)	741
除草剤	444
除虫菊(殺虫剤)	306
実験動物(生物制御用飼育昆虫ダニ類以外)	587

(す)	
スイカ類	074
水牛類	536
水生植物類	339
水棲脊椎動物類	584
水棲無脊椎動物類	583
水仙類	363
水分	416
スエーデンカブ類	155
スギ科	318
スグリ類	079
酢漬品	651
スパイス類	751
スパニッシュシーダー	333

(せ)	
セージ(ヤクヨウサルビア)	258
セアラゴムノキ	271
生産物貯蔵庫	499
精子	396
生鮮果実・生鮮野菜	645
生鮮卵	711
生長物質	412
生物制御用昆虫	572
生物制御用微生物	462
精油類	636
セイヨウアカネ	289
西洋カボチャ類	188
西洋ナシ類	068
セイヨウネギ類	180
セイヨウワサビ	246
清涼飲料水	747
生理障害	493
施肥機	505
セモリナ類	661
セルリー類	169
セルロース	406
ゼラニウム	349
ゼリー類	654
全乳	679

(そ)	
送電用機械	513
阻害剤類	401
粗飼料(青刈り・乾草・ワラ類)	624
ソラマメ類	136
ソルガム類	009

(た)	
堆肥	4 2 5
大麻	0 5 0
大麻	2 9 9
卵粉末	7 1 2
竹類	0 4 6
種	3 9 5
タペストリー	6 0 9
タマリンド類	1 1 5
炭水化物	4 0 6
タンパク質	4 1 0
脱脂粉乳	6 8 3
ダイオウ類	1 7 3
ダイコン類	1 5 4
ダイズ	0 3 8
大豆油	7 0 3
ダイダイ類	0 9 4
ダウン類	6 3 7
ダグラスファー	3 1 3
タバコ	3 0 2
タマネギ類	1 8 1
ダリア類	3 5 7
段ボール類	5 9 9

(ち)	
地衣類	3 8 3
チェリー類	0 6 6
茶	7 3 6
茶	2 3 1
チューリップ類	3 6 4
チョウジ	2 4 1
調味料類	7 5 1
チョコレート	7 3 7
窒素肥料	4 2 1
チップ	6 0 2
チーク	3 3 4
チーズ類	6 8 5
畜産施設	4 9 8
チコリー類	1 7 0
チリメンハボタン類	1 6 6
チンチラ類	5 5 1

(つ)	
接ぎ木	3 9 0
ツツジ類	3 7 7
ツメ類	6 3 4
角類	6 3 4
ツメクサ類	2 0 6
詰物	6 1 0
ツル植物類	3 4 1

(て)	
摘芽剤類	4 0 0
テルペン類	6 0 1
添加物	4 1 2
庭園用植物類	3 4 5
テンサイ	0 1 7
デキストリン類	6 7 5
デリス(殺虫剤)	3 0 5
澱粉	4 0 6
澱粉類	6 7 4

(と)	
糖菓子類	6 7 0
トウガラシ	2 3 9
トウゴマ・ヒマ	0 3 3
トウヒ類	3 1 7
糖蜜類	6 7 2
トウモロコシ	0 0 4
とうもろこしはい芽油	6 9 5
籐類	0 5 7
トキノキ類	3 2 7
突然変異原	4 0 4
トマト類	1 9 6
トラガカントゴムノキ	2 7 5
取り木	3 9 1
鳥肉	7 2 3
豚脂	7 0 6
動物性香料(アンバー・キャス ター・ジャ香・ムスク)	6 3 9
動物油脂	7 0 5
毒入り餌	4 5 0
毒物	4 1 3
ドライミルク	6 8 1
ドリアン類	1 0 4

(な)	
ナス	1 9 2
ナタネ	0 3 6
ナタネ油	6 9 9
ナツメ類	1 0 6
ナツメグ	2 5 2
ナツメヤシ類	1 0 3
ナデシコ	3 4 7
ナメクジ駆除剤	4 4 6
ナラ・カシ類	3 3 1
南洋スギ科	3 1 0

(に)	
乳液	597
乳菓子類	686
乳牛	534
乳酸飲料	682
ニット類	608
肉エキス	731
肉粉類	628
肉用牛	533
ニレ類	325
ニワトリ類	558
ニンジン類	149
ニンニク類	179

(ぬ)	
ヌートリア類	554

(ね)	
ネコ類	546
根ワケギ類	182
燃材・薪	595

(の)	
濃厚飼料・配合飼料	626
農産加工副産物・油カス類	627
農産用機械	507
濃縮ジュース類	656
海苔類	382

(は)	
ハッカ類	250
発酵乳	682
配合飼料	626
ハギ類	207
ハシバミ	123
ハチ(各種)	569
蜂蜜	671
発電用機械	513
ハト類	563
ハナハッカ	249
羽類	637
ハヤトウリ類	185
播種機	504
バイソン	535
バクテリア病	480
バター	684
バナナ類	101

馬肉類	719
バニラ	264
バラ類	255
バラ類	378
バラタ	269
バレイショ類	015
バンレイシ類	098
パール類	635
パイ類	664
パイナップル類	114
パッションフルーツ	112
パスタ類	662
パパイヤ類	111
パラゴムノキ	277
パラミツ	193
パリラ	259
パルプ	600
パン類	663
パンノキ類	099

(ひ)	
ヒョウタン類	190
ヒアシンス類	360
ヒキ材	603
非穀物粉末(キャッサバ等)	668
ヒツジ類	541
羊肉	721
蹄類	634
ヒノキ科	312
ヒマ	033
ヒマワリ	039
ひまわり油	704
ヒヨコマメ類	137
ヒラマメ類	140
ビーバー類	550
ビール類	740
ビスケット類	664
ビタミン類	415
微量元素	414
微量元素肥料	436
ビワ類	108
ピート	431
ピーナツ油	694
ピーマン類	195
ピスタチオ類	126

(ふ)	
フェルト類	607
風害	490
複合肥料	435

フジマメ類	1 3 9
フタバガキ類	3 2 4
不稔剤	4 5 2
不妊剤	4 5 2
腐葉土	4 3 0
フリージア類	3 5 8
フルーツエキス類	7 4 6
フルーツシロップ類	7 4 6
粉末ミルク	6 8 1
ブーゲンビリア	3 7 4
ブタ類	5 4 4
豚肉	7 2 2
ブドウ類	0 8 2
ブナ類	3 2 2
ブラックベリー類	0 7 7
ブラジルナッツ類	1 2 0
ブラジルルサーン類	2 0 9
ブラジルロウヤシ	2 7 0
ブルーベリー類	0 7 8
ブロッコリ	1 6 5
ブンタン類	0 9 5
分裂組織	3 9 2
プラム類	0 6 9
プロトゾア病	4 8 3

(へ)

ヘーゼル類	1 2 3
ヘラジカ	5 2 8
ヘンナ	2 8 6
ヘンルーダ	2 5 6
ベイマツ	3 1 3
ベゴニア	3 5 4
ベチベルソウ	2 6 5
ベニノキ	2 8 4
ペカン類	1 2 5
ペラルゴニウム	3 4 9

(ほ)

ホップ類	2 4 5
放牧地	2 0 1
ハウレンソウ類	1 7 4
骨類	6 3 3
ホルモン類	4 0 9
ホロホロチョウ類	5 6 1
防カビ剤(殺菌剤)	4 4 3
ポインセチア類	3 7 6
ポプラ類	3 3 2
ポンカン類	0 9 2

(ま)

マーガリン	6 8 9
マーマレード類	6 5 4
マイコプラズマ病	4 8 2
マカダミア類	1 2 4
燃材・薪	5 9 5
マスチック	2 8 0
マツ類	3 1 6
マテ	2 3 0
マニラ麻	0 4 5
マホガニー	3 2 9
マヨラナ・ハナハッカ	2 4 9
マルチ作物類	2 2 1
マングローブ	2 9 0
マンゴー類	1 0 9

(み)

水管理施設・機械	5 1 4
ミツバチ類	5 7 0
ミネラル	4 1 1
ミネラルウオーター類	7 4 4
ミルク・クリーム	6 7 8
ミンク類	5 5 3

(む)

ムクゲ類	0 5 1
------	-------

(め)

メキヤベツ類	1 6 3
メロン類	0 7 3
面材料	5 9 8
棉実油	6 9 3
麺類類	6 6 2

(も)

木炭	5 9 3
モヘア	6 1 8
モミ類	3 1 4
モモ類	0 6 7

(や)

ヤギ類	5 4 2
ヤギ肉	7 2 1
ヤクヨウサルビア	2 5 8
野菜飲料	7 4 5
ヤシ類	1 1 0
ヤシ油	6 9 8

ヤナギ類 335
 ヤマイモ類 158

(ゆ)

ユーカリ類 326
 誘引剤 450
 有害寄生虫類 472
 有害昆虫類 468
 有害線虫類 471
 有害ダニ類 469
 有害鳥類 475
 有害軟体動物類 470
 有害ほ乳類 476
 油脂類 408
 ユリ類 362

(よ)

ヨーグルト 682
 ヨコ 232
 ヨシ類 058

(ら)

ラッカセイ 034
 ライ小麦類 010
 ライマママメ類 135
 ライム類 091
 ライムギ 008
 ラクダ類 539
 ラクダ毛 615
 ラテックス 597
 ラバ類 523
 ラベンダー類 247
 ラマ類 540
 ラマ毛 617
 ラミー 056
 ラン類 365
 卵粉末 712
 卵アルブミン 715
 卵黄 714
 卵殻 716
 卵子 393
 卵白 715

(り)

料理用油類 690
 緑陰樹類 222
 リョクトウ類 141
 リケッチャ病 482

緑肥 429
 リグナムバイタ 328
 リゾビウム 461
 林業用機械 509
 リンゴ類 064
 リン酸肥料 422

(る)

ルピナス類 212

(れ)

レイシ類 107
 冷凍果実 646
 冷凍野菜 646
 冷凍肉 727
 レイヨウ類 531
 レタス類 172
 レモン類 090
 レモンガラス類 248

(ろ)

ローゼル 053
 ログウッド 288
 ロバ類 521

(わ)

棉 047
 ワックス類 641
 ワットル 294
 ワイン類 739

V 付 録

この中の「アイコン-ファンクションキー機能一覧」は
富士通株式会社の許可を得て「EFS80操作説明書
基本システム編」1990年版から複写したものである。

アイコン-ファンクションキー機能一覧

この一覧の見かた

- 横に並んでいるアイコンとファンクションキーは、同じ機能です。
- 「-」は、対応するアイコンやファンクションキーがないことを示しています。
- 「【拡】+」、「【介】+」と記述されているときは、【拡張機能】キー、または【介】キーを押しながら、ファンクションキーを押すということを示しています。



- どの作業のときに使えるかで、分類しています。複数の作業で使えるアイコンやファンクションキーは、「共通操作」にまとめています。

共通操作

ウィンドウの操作

ウィンドウは、シンボルをクリックして操作することができます。ここでは、ファンクションキーで、シンボルと同じ操作ができるものをあげます。

アイコン	キー	機能
—	【拡】+ 	アクティブウィンドウを移動します。このキーを押して、カーソル移動キーを押すと、ウィンドウと同じサイズの四角形が表示され移動します。【実行】キーを押すと、その四角形の位置にウィンドウが移動します。
—	【拡】+ 	アクティブウィンドウの大きさを変更します。このキーを押すと、ウィンドウと同じサイズの四角形が表示されカーソル移動キーを押すと、大きさが変化します。【実行】キーを押すと、その四角形の大きさにウィンドウの大きさが変化します。
—	【拡】+ 	「ウィンドウ一覧」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的のウィンドウ名を白黒反転させ、【実行】キーを押すと、ウィンドウがアクティブになります。
—	非表示 【拡】+ 	アクティブウィンドウを一時消去します。
—	全画面 	アクティブウィンドウを全画面化したり、非全画面化します。

機能の開始と終了

アイコン	キー	機能
—	<input type="checkbox"/> 切替 【拡】 + 	アクティブウィンドウとインアクティブウィンドウを切り替えて表示します。
—	前送り 【拡】 + 	「共通機能」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	次送り 【拡】 + 	「検索」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	ページ指定 【拡】 + 	「登録」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	拡大 【拡】 + 	「表示」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	縮小 【拡】 + 	「印刷」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	回転 【拡】 + 	「編集」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	反転 【拡】 + 	「属性情報」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を白黒反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	ページ一覧 【拡】 + 	「拡張」のプルダウンメニューを表示します。【↑】、【↓】キーで目的の機能名を反転させ、【実行】キーを押して、その機能を選択します。
—	終了 	利用中の機能を終了します。「共通操作」のプルダウンメニューの「終了」と同じです。
—	取消 	直前におこなった操作の結果を取り消して、その操作をおこなう前の状態にします。「取消」を選択したときと同じです。
—	実行 	処理を実行します。「実行」を選択したときと同じです。
—	選択 	一覧のキャビネット、ドロア、文書を選んだり、オプションシートで選択シンボルを選びます。
—	中止 	処理を中止します。キャビネットの複写を中絶します。キャビネット登録、文書の複写、文書キーワード検索、連続ページめくりを中止します。

表示中の文書の操作

アイコン	キー	機 能
前ページ 	前ページ 	前のページを表示します。
次ページ 	次ページ 	次のページを表示します。
—	前送り 	前ページ方向へ、連続ページめくりを開始します。
—	次送り 	次ページ方向へ、連続ページめくりを開始します。
速度変更 	—	連続ページめくりの速度を変更します。
ページ指定 	ページ指定 	ページ番号、またはページ名を指定して、目的のページを表示します。
部分ページ 	ページ一覧 	部分ページめくりの画面にします。
—	【拡】 + 前画面 	部分ページめくりの画面で、前ページの方向へ、5ページめくりします。
—	【拡】 + 次画面 	部分ページめくりの画面で、次ページの方向へ、5ページめくりします。
分割表示 	—	分割表示の画面にします。
表紙めくり 表紙 	—	表紙めくりの画面にします。
分割数指定 	—	分割表示および表紙めくりの時の分割数を変更します。
ページ固定 	—	分割表示で表示を固定します。
ページ固定解除 	—	分割表示で表示の固定を解除します。

アイコン	キー	機 能
通常画面 	ページ一覧 	部分ページめくり、分割表示および表紙めくりの画面を、通常画面に戻します。
前文書 	前文書 	複数の文書が操作の対象となっているときに、1つ前の文書を表示します。 (文書の参照、更新、登録で使います。)
次文書 	次文書 	複数の文書が操作の対象となっているときに、1つ次の文書を表示します。 (文書の参照、更新、登録で使います。)
前キャビネット 	—	複数のキャビネットの文書が操作の対象となっているときに、1つ前のキャビネットの文書を表示します。(文書の参照、更新で使います。)
次キャビネット 	—	複数のキャビネットの文書が操作の対象となっているときに、1つ次のキャビネットの文書を表示します。(文書の参照、更新で使います。)
—	原画 	表示されているページを原寸にします。
—	拡大 	表示されているページを、面積比で2倍、4倍に拡大します。
—	縮小 	表示しているページを、面積比で1/2、1/4に縮小します。
—	回転 	表示しているページを、時計方向に90度単位で回転します。
—	反転 	表示しているページを白黒反転で表示します。
—	原画 【拡】 + 	表示しているページを初期表示の大きさにします。

その他

アイコン	キー	機 能
キーワード一覧 	キーワード一覧 	カーソルのある項目の検索情報を、同じ入れ物内の全文書から集めて、一覧で表示します。 (文書キーワード検索、文書管理情報の入力で使います。)
—	入力消去 【拡】 + 	すべての入力領域内の文字を消去します。

アイコン	キー	機能
—	メニュー 	「デスクトップメニュー」を表示します。
—	メッセージ 【拡】 + 	インジケータ行に「！」が表示されたときに、画面にメッセージを表示します。

キャビネット管理

アイコン	キー	機能
実行 実行	—	ガイド/フォルダの作成、更新を実行します。
取消 取消	—	ガイド/フォルダの作成、更新を取り消します。
項番指定 	—	項目表の作成、更新をするとき、項目番号を指定してスクロールします。

文書検索

アイコン	キー	機能
式入力 	式入力 	条件式をまとめて入力します。
確認 確認	確認 	項目ごとに入力された条件式をまとめて、検索条件式表示域に表示します。
注釈 注釈	注釈 	一覧で選択したキャビネット、ドロア、ガイド/フォルダ、文書の注釈を表示します。
行指定 	—	文書一覧で文書を探すとき、行を指定してスクロールします。

アイコン	キー	機能
原稿入力 	原稿入力 	スキャナで原稿を読み取ります。
—	連続入力 	単一入力と連続入力を切り換えます。
デザパターン 	—	原稿を読み取るときの濃淡の条件を指定します。 (文書更新の挿入、差替えでも使います。)
原稿記録 	原稿記録 	読み取った原稿を光ディスクに記録します。
文書管理情報入力 	—	単一入力するとき、原稿の読み取りを終了する前に文書管理情報を入力します。
入力終了 	入力終了 	原稿の読み取りを終了して、文書管理情報の入力画面を表示します。
フロッピー入力 	—	フロッピーディスクに保存してある文書管理情報を入力します。
キーボード入力 	—	フロッピーディスクからの文書管理情報の入力を終了して、キーボードからの入力だけができる状態にします。
画面切り替え 	—	文書管理情報の入力中に、文書の1ページ目を表示します。
画面切り替え 	—	文書管理情報の入力中に表示した文書の1ページ目を文書管理情報入力画面に戻します。
データ量表示 	—	表示されている原稿の、光ディスクに格納した時のデータ量をインジケータ行にキロバイト単位で表示します。
部分写真入力 	—	1ページ内に文字と写真が混在するとき、文字と写真を異なる読取条件で読み取ります。 オプションの部分写真入力機能で使います
登録サイズ 	—	登録する用紙サイズを変更します。

参照

アイコン	キー	機能
旧版参照 旧版	—	表示しているページの旧版を表示します。

更新

アイコン	キー	機能
—	復元 【拡】 +  (【拡】 + )	削除したページをもとに戻します。削除を実行した直後のみ有効です。()内はJISキーボードのとき。
実行 実行	—	差替え、挿入を実行します。
取消 取消	—	差替え、挿入を取り消します。
画像切り替え 	—	スキャナから読み取った原稿と、挿入位置や差替えるページとを切り替えます。

印刷

アイコン	キー	機能
ページ印刷 	ページ印刷 	表示しているページを印刷します。
—	印刷 【合】 + 	画面に表示されているままを印刷(画面印刷)します。
—	印刷取消 【拡】 + 	画面印刷を取り消す。印刷が始まる前のみ有効です。

アイコン	キー	機能
移動 	—	指定した範囲の画像を他に移動します。
複写 	—	指定した範囲の画像を他に複写します。
拡大 	—	指定した範囲の画像を面積比で2、3、4、8倍に拡大します。
縮小 	—	指定した範囲の画像を面積比で1/2、1/3、1/4、1/8に縮小します。
任意拡大・縮小 	—	指定した範囲の画像を任意の大きさに拡大、縮小します。縦方向、横方向とも1/16から16倍の範囲です。
回転 	—	指定した範囲の画像を回転します。回転角は、90度、180度、270度です。
白黒反転 	—	指定した範囲の画像を白黒反転にします。
ミラー反転 	—	指定した範囲の画像を鏡に映したように反転します。
消去 	—	指定した範囲の画像を消去します。
切抜き 	—	指定した範囲外の画像を消去します。
編集終了 終了	—	画像加工を終了します。
文字サイズ 	—	ページに上書きする文字のサイズを指定します。
文字入力 	—	ページに上書きする文字を入力します。
文字位置 	—	上書きする範囲や位置を指定します。

アイコン	キー	機 能
上書き終了 終了	—	文字の上書きを終了します。
グリッド ⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮	—	グリッド（位置決め用マーク）を表示させます。 オプションのグリッド機能で使います。

 文書管理

アイコン	キー	機 能
実行 実行	—	文書の複写先フォルダ、移動先フォルダの指定を実行します。

熱 研 資 料

- No.40. スリランカにおける水稲栽培の農業気象的条件
41. 東南アジアにおける雑草問題の現状と今後
 42. ばれいしょ遺伝資源の探索、導入、保存と育種利用に関する調査報告書
 43. The Brown Planthopper in India and Sri Lanka
 44. ブラジルにおける大豆栽培の調査研究報告書
 45. Field Observations and Laboratory Analyses of Paddy Soils in Thailand
 46. フィリピンの豆類、とくにMungbeanの生産・研究事情調査報告書
 47. Proceedings of SABRAO Workshop on Animal Genetic Resources in Asea and Oceania
 48. Field Observations and Laboratory Analyses of Upland Soils in Thailand
 49. タイ国におけるLand Consolidationについて
 50. セラードに関するシンポジウムIV抄訳
 51. マレーシアムダカんがい計画地域における水稲二期作経営の実態
 52. ブラジルサンパウロおよびパラナ州の土壌と農業調査報告書
 53. スーダンの農業と農業研究
 54. インドネシアにおける作付方式と土壌肥沃度に関する調査報告書
 55. 中国の熱帯農業と農業研究
 56. スリランカにおける牛肉生産の現状と問題
 57. タイ、インドネシアにおける地下作物の栽培様式と品種特性調査報告書
 58. アフリカからの新作物探索導入調査報告書
 59. 中南米の地下作物探索導入報告書
 60. 南米における有用マメ科植物の探索導入と試験研究状況調査報告書
 61. フィリピンにおける地下作物の栽培様式と品種特性に関する調査報告書
 62. アマゾン地域の自然—気候及び土壌を中心として—
 63. スリランカ・ドライゾーンにおける水田用水量に関する研究
 64. バブアニューギニア、ソロモン、フィジーにおける農業事情と地下作物
 65. アマゾニアの農業開発
 66. Genetic Information in Rice
 67. 西マレーシア及びタイにおける熱帯特用作物の実態調査報告(研究技術情報No.1)—オイルパーム等—
 68. 乾燥地農業の研究事情調査報告書(研究技術情報No.2)—シリア・パキスタン・インド—
 69. 乾燥地農業の研究事情調査報告書(研究技術情報No.3)—オランダ・エジプト・ケニア・シリア・エチオピア—
 70. マレーシア・ムダ地区における水稲二期作の水収支と水田基盤整備に関する研究
 71. 乾燥地農業の研究事情調査報告書(研究技術情報No.4)—エジプト・イスラエル—
 72. 乾燥地農業の研究事情調査報告書(研究技術情報No.5)—オーストラリア—
 73. インドネシアにおける特用作物の生産並びに研究動向調査報告(研究技術情報No.6)
 74. ブラジル熱帯畑土壌の肥沃度特性と土壌管理法
 75. アブラヤシのイラガ類の形態ならびに生態に関する研究
 76. 東アフリカの農業及び農業研究調査(研究技術情報No.7)—イタリア・エチオピア・スーダン・フランス—
 77. ラテンアメリカにおける自然条件と農業類型の関連(研究技術情報No.8)
 78. 亜熱帯高温期に適応する有望野菜の選定
 79. 熱帯畑地における有機物マルチの効果
 80. 東アフリカの農業および農業研究調査(研究技術情報No.9)—ザンビア・マダガスカル—
 81. 西アフリカ水田地帯における灌漑排水技術の実態調査(研究技術情報No.10)—カメルーン・リベリア等—
 82. 北アフリカにおける農業研究の実態調査(研究技術情報No.11)—エジプト・イギリス等—
 83. 持続的農業生産(研究技術情報No.12)—国際農業に関する研究戦略—

平成 3 年 10 月 15 日 発行

編集発行 農林水産省熱帯農業研究センター

〒 305 茨城県つくば市大わし 1-2
TEL (0298) 38-6340
